平成4年4月25日印刷　平成4年4月30日発行　日本シーリング工業会

シーリング29

●1992年シーリング産業の展望

VOL.25.NO.29
APRIL '92

日本シーリング工業会

TORAY
DOW CORNING
SILICONE

東レ・ダウコーニング・シリコーンの

建築用シリコーンシーラント

信頼と実績でお客さまのニーズにお応えします。

東レ・ダウ コーニング・シリコーンのシリコーンシーラントは、耐候性・耐熱性・耐寒性・耐久性・ゴム弾力性などの多くの優れた高機能をもち、ほとんどの建築部材をつなぐ接着・シーリング材として、高層ビル・一般住宅などの現代建築に欠かせない材料となっております。

東レ・ダウ コーニング・シリコーンでは、より完成度の高い建築物をめざすニーズにお応えするため、信頼と実績にうらづけされた高品質な製品を取り揃えています。

※資料をご用意しておりますので、ご請求ください。

シリコーンと先進技術で世界を結ぶ
東レ・ダウコーニング・シリコーン株式会社
本店・東京営業第4部/東京都中央区日本橋室町2-3-16(三井ビル6号館)〒103 TEL03(3246)2010

大阪営業部 TEL 06(376)1251代表
名古屋営業部 TEL052(563)3951代表
九州営業所 TEL092(712)6158代表
広島営業所 TEL082(249)7811代表
北陸営業所 TEL0762(23)1585代表
南関東営業所 TEL0462(22)1595代表
北関東営業所 TEL0485(26)3972代表
東関東営業所 TEL0436(22)5743代表
仙台営業所 TEL022(227)9528代表
北海道営業所 TEL011(231)5281代表

建築資材の専門商社

KM 化研マテリアル株式会社

KAKEN MATERIAL LTD.

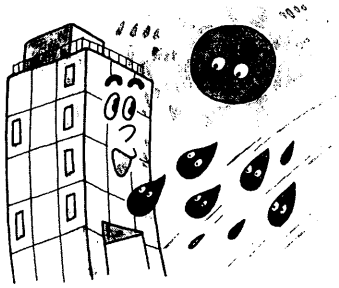
本社／東京都港区西新橋3-8-1　☎03-3436-3011

高性能，高品質，抜群の使いやすさ

JIS A 5758
Pu-1-9030-A-N
許可番号 386031

オートンシーラー®101A

1成分形ポリウレタンシーラント



作業が楽な一液性

一液性ですので混練りの作業が必要なく作業性に優れています。

優れた接着性

多くの被着体に対し，非常に優れた接着性をしめします。

実証された耐久性

耐熱性，耐温水性，耐薬品性，耐候性，耐寒性に優れています。

高い伸び率

低モジュラスで非常に伸び率が高く，機械的強度が抜群です。

塗装も可能

施工後，アクリル，ウレタンなど各種塗料による塗装が可能です。

色は4色

カラーは，グレー，ホワイト，アイボリー，アンバーを揃えております。

〈製造元〉

AUTO オート化学工業株式会社

東京都港区西新橋2-23-1　☎(03)3437-3482(代表)
大阪市淀川区東三国1-2-15　☎(06)396-1421

〈発売元〉

株式会社 岩田商会

札　幌　011-741-3302
仙　台　0222-66-1007　名古屋　052-231-8591
東　京　03-3438-0511　大　阪　06-356-1121
長　野　0262-24-0309　広　島　082-249-7642
浜　松　0534-64-6331　福　岡　092-472-0235

コニシボンド BESTEM

仕上塗材を汚染する心配がなくなりました。

［ボンド］シーリング材シリーズのニューリーダー！

2成分形アクリルウレタン系シーリング材

ボンドAUシール

（カラーマスタータイプ）

新素材のアクリルウレタンを主成分とした高性能建築用弾性シーリング材です。
耐久性・耐候性にすぐれるとともに、卓越した被塗装性で
あらゆる塗装材に対し、汚染がないのが特長です。（耐久性区分・9030該当）

■用途
塗装仕上げを施す各種目地に
各種シーリング材の打替え工事に

■容量
1ケース/4ℓ×2セット入り
（カラーマスターは別添付）

［ボンド］シーリング材シリーズ

●2成分形・建築外装用シーリング材

変成シリコーン系 ボンドMSシール　ポリサルファイド系 ボンドシール#10　ポリウレタン系 ボンドUシール

●1成分形・建築一般用シーリング材　ボンドシリコンコーク　ボンドウレタンコーク　ボンドブチルコーク　ボンド変成シリコンコーク　ボンドアクリルコーク　ボンドコーキング

コニシ株式会社 ボンド建設部　本　社：大阪市中央区平野町2-1-2（沢の鶴ビル）〒541　TEL06(228)2963
東京支店：東京都台東区台東4-26-11（第一勧銀渋沢ビル）〒110　TEL03(5688)2281

汚れない、汚さない、ポリサルファイド。

チオコール LP®

きわめて美観、ひたすら景観。

美観を誇る石張建築物：その石材とコンクリートの接着にはアルカリ(エフロレッセンス)を通さないチオコール変性エポキシ樹脂が最適で、石目地を汚さないチオコール・シーラントとともに長年にわたり多くの実績を誇っています。

東京都新庁舎

撮影：中川敦玲

東レチオコール株式会社

本　社：〒279 千葉県浦安市美浜1-8-1（東レビル5階）☎0473(50)6151(代)

シーリング　第29号　Vol.25 No.29

目　次

■会長挨拶……(7)

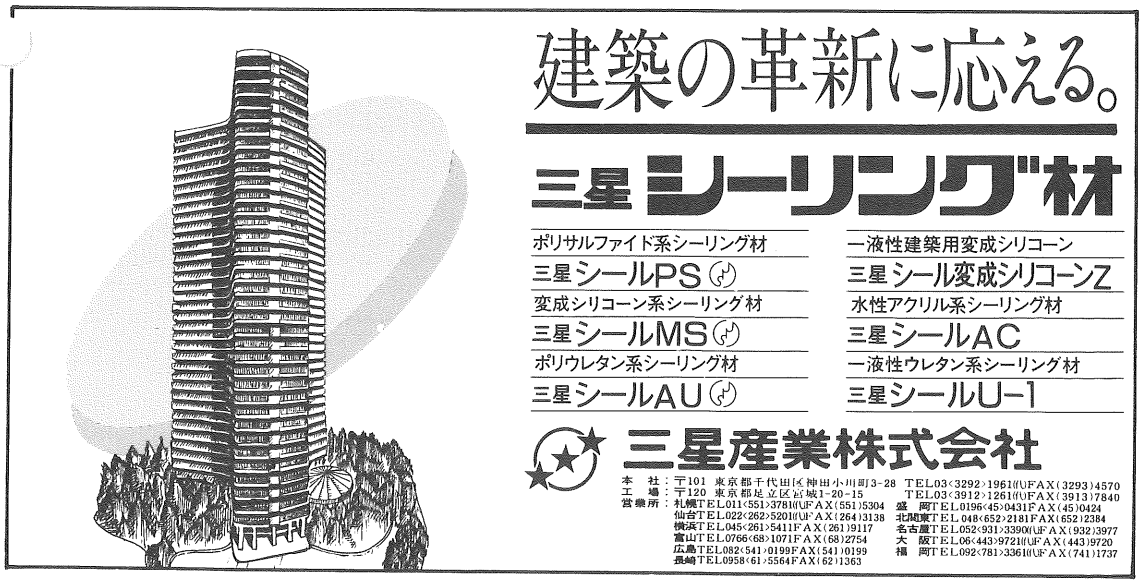
■1992年シーリング産業の展望――関連業界の動向……広報委員会……(9)

■技術資料他

・JIS A5758-1992 改正の概要……技術委員会……(28)
・変成ポリサルファイド系シーリング材のJIS A5758への追加に際して……森岡盛治……(32)
・俳句「井の頭公園」……加藤正守……(33)
・リレー随筆その12「人類は病原菌か？」……丸野保彦……(34)
・停年に思う……小池迪夫……(36)
・小池先生の退官にあたって……平野英作……(37)
・シーリング管理士・技術管理士抱負談……(43)

■委員会報告

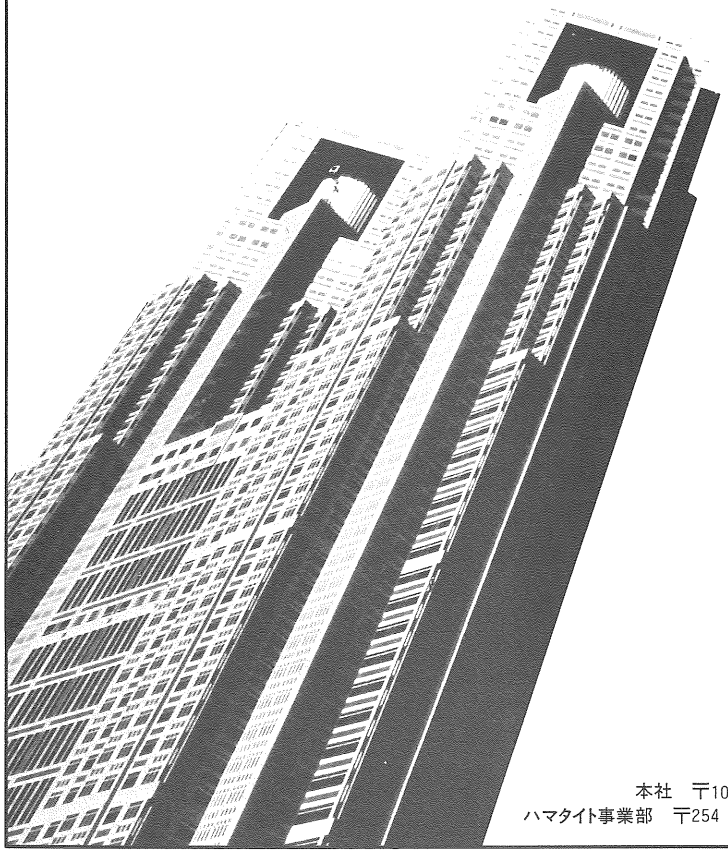
◇活性化された工業会を目指して…総務委員会(24)
◇平成3年度技術委員会活動報告……技術委員会(25)
◇調査委員会活動報告……調査委員会(26)
◇管理士制度の普及をめざして……検定委員会(27)
◆平成3年度管理士検定講習会実施……(41)
◆各地からのたより……(50)
◆建築用シーリング材市販製品一覧表……(55)
◆平成4年度日本シーリング工業会機構表……(70)
◆日本シーリング工業会会員名簿……(72)
◆日本シーリング工事業協同組合連合会の歩み……山本勇(77)
◆日本シーリング工事業協同組合連合会会員名簿……(78)
◆関連会社，団体一覧……(86)
◆「シーリング管理士」に関する規約……(89)
◆「シーリング技術管理士」に関する規約……(90)
◆シーリング管理士・技術管理士名簿……(93)
◆編集後記……(102)



YOKOHAMA

HAMATITE®

横浜ゴムの建築用シーリング材「ハマタイト」。建築工法の目ざましい発展を支え続けるシーリング材のトップブランドです。'63年、国産初の弾性シーリング材として登場したこの「ハマタイト」は、横浜ゴム独自の高分子化学技術、分子合成技術などを駆使し、近代工法の高度化と多様化に応えながら拡大を続けてきました。「ハマタイト」の優秀性、信頼性に関しては、その施工と実績をみれば一目瞭然です。池袋にそびえるサンシャイン60、新都庁ビルをはじめとする新宿副都心に林立する高層ビル群、幕張テクノガーデンのツインタワー等々、日本を代表する先端建築物の数々に採用されているのです。「ハマタイト」はもちろん知る人ぞ知る存在ですが、横浜ゴムが誇るブランドのひとつなのです。



時代を築くもの。ここに私たちのブランドがあります。

〈ハマタイト〉建築商品

- 2成分形シリコーン〈シリコーン70〉
- 2成分形変成シリコーン〈スーパーII〉
- 2成分形ポリサルファイド〈SC-500〉
- 2成分形ポリウレタン〈UH-30〉
- 1成分形変成シリコーン〈スーパーワン〉（高モジュラスタイプ）
- 1成分形変成シリコーン〈スーパーワンLM〉（低モジュラスタイプ）
- 1成分形ポリウレタン〈シールエース〉
- 1成分形シリコーン〈SS-310〉
- 1成分形弾性エポキシ〈エポソフト〉
- ウレタン塗膜防水材〈アーバンルーフ〉
- 2成分形エポキシ接着剤〈Y-1700TM〉
- 2成分形ポリサルファイド〈PRC-428〉
- 2成分形ポリサルファイド〈RC-100FT〉
- 2成分形ポリサルファイド〈SM-101HT〉
- 合成樹脂系塗床材〈スムーニィフロアー〉

横浜ゴム株式会社

本社　〒105 東京都港区新橋5-36-11 TEL.03(3432)7111(代)

ハマタイト事業部　〒254 神奈川県平塚市中原上宿900 TEL.0463(31)3002

会　長　挨　拶

会長　内　藤　昌　朗

「シーリング業界には微風にしてもフォローの風が吹いています。他の建材業界に比べたら恵まれた業界です。」当工業会の新年懇親会の席上ご来賓の通商産業省　長田窯業建材課長よりご指摘がありました。

確かに２月に発表になりました通産統計によりますと，平成３年の建築用シーリング材の生産実績数量は前年比103.6％と伸長し，不燃着工床面積，新設住宅着工戸数がそれぞれ，10％，20％の前年割れという厳しい環境の中にあっては恵まれた業界と認識すべきかとも考えます。

ただ一方に於いて一昨年迄の４年連続の２桁台の伸びからすると昨年の実績は大幅といえる減速で，環境の変化を意識せざるを得ない状況にあることも確かであります。

従って私ども工業会会員，更には工事業，販売業も含めてシーリングに係わる者は恵まれた業界にあることと厳しい環境へ変化してきていることの両方を充分認識して事業経営と業界運営を行っていく必要があると考えます。

恵まれた状況は，シーリング防水の信頼性向上，シーリング業界の市場地位の向上にむけた業界一体となった不断の努力の成果と云っても過言ではないかと考えます。

２月７日より11日迄，平成３年度のシーリング管理士の講習と資格試験が開催され，私も開校の挨拶に赴きました。160名余りの受講生に接し，その熱気に非常に力強く感じましたが，同時に会を主催する検定委員会のメンバーの方々の休日をも返上してのひたむきなお世話のしぶりに触れて，このような努力の積み重ねがシーリング防水の信頼性を向上させ，シーリング業界の地位を上げ，現在の恵まれた状況を作り上げてきたのだと感動すると共に会員会社が質的な向上が得られるような業界にしなければと決意をあらたに致しました。

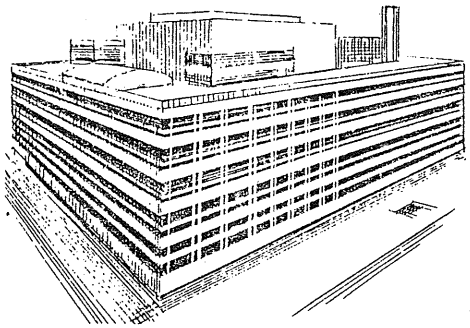
これは一例ですが，他の委員会も同時に工業会の活性化とシーリング業界の地位の向上にむけ，内容の充実した活動を行っております。シーリング業界が恵まれた業界である主要因であり，厳しい環境への変化に対処する最適の策であると確信致しております。

さて，本「シーリング」NO.29には次期の役員候補が紹介されておりますように，現役員の任期も残り少なくなって参りました。91年度，３月に公布されました「JIS A 5758（建築用シーリング材）」の改正，改定案がまとまりました「JASS－８防水工事・３節シーリング工事」改定への協力，初の関西での理事会開催，物流問題の現状をユーザー業界にご理解いただく為のＰＲ文書の作成等の活動を推進して参りましたが，最大のテーマといえます「接着剤・シーリング材　京都国際会議」の開催が今年度最後の事業として控えております。

本国際会議の日本での開催，当工業会の共催が決定されて以降，経験のある日本接着剤工業会にご指

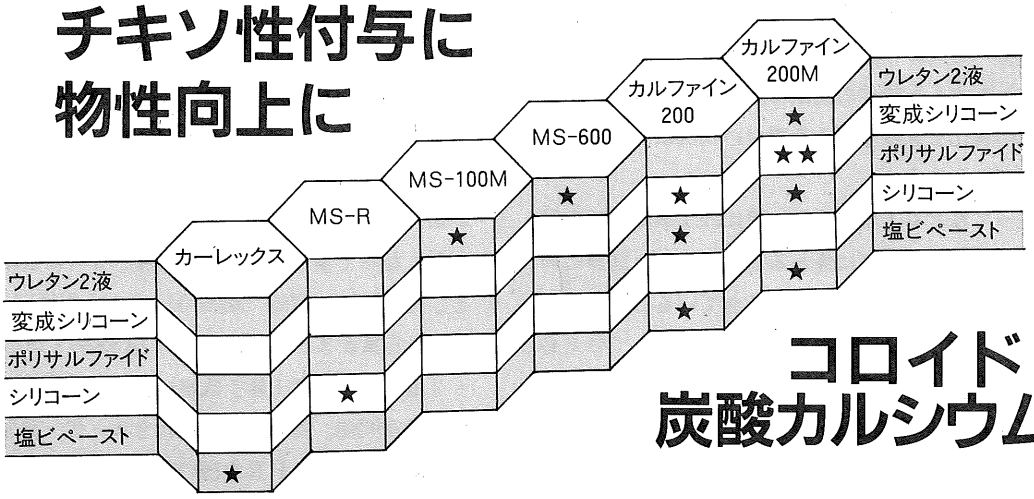
導を仰ぎつつ，工業会を挙げて開催準備に取り組んで参りましたが，幸い関係者の絶大なるご努力により発表内容，出席者の確保，更には日本シーリング工事業協同組合連合会の協賛団体としての参加等，順調に準備は進んでおります。後は実際の会議が円滑に進行し，なごやかな国際交流と盛り上がった雰囲気の中で，開催テーマであります「技術の進歩と環境の調和」に向けて世界各国よりの出席者にとって有意義であったといわれる会議にすべく，最後の詰めと会議の運営に全力を投入する必要があります。

関係する方々のいましばらくのご尽力と多くの皆様方の会議へのご出席，会議運営への積極的なご協力をお願い申し上げます。



★は各製品の適合用途を示します。

各種シーリング材の
チキソ性付与に
物性向上に



コロイド
炭酸カルシウム

丸尾カルシウム株式会社

本　社／〒674　兵庫県明石市魚住町西岡1455番地　電話　(078)942-2112(代表)
営業所／東京・大阪・名古屋・神戸・九州

1992年シーリング産業の展望

広報委員会

1．　シーリング材の需要動向

■概　況

約5年以上にわたって好調に推移してきた建築業界も、平成3年（1～12月）は、湾岸戦争の勃発、ソビエト連邦の崩壊、日米間の貿易不均衡感、また国内においては金利の不安定感による企業収益への悪影響、株価、地価の下落など、いわゆるバブル経済の崩壊が影響してか、建築物着工床面積総計で2億5,000万㎡（前年比11.0%減）と8年振りの減少となった。

用途別でも居住用建築物、非居住用建築物の双方で減少しており、構造別でもシーリングと関連の深い不燃建築物の着工床面積が、1億7,500万㎡（同11.8%減）と9年振りの減少となった。

これら、着工床面積の減少には、上記の諸要因に加え企業の設備投資の見合せ、先送り、また技能労働者不足などによる工事の遅延も影響していると考えられる。

これらの状況はシーリング材にも影響し、平成3年のシーリング材の生産量は、前年までの4年連続2桁伸び率から1桁伸び率の微増となった。

■シーリング材出荷動向

建築用シーリング材の平成3年の生産量は、通産省窯業建材課調べによると9万7,680ｔ（前年比3.6%増）と平成2年まで4年連続で続いていた2桁増の伸び率に比較して微増に止まった。

建築着工床面積が10%以上の減少を示したなか、微かながらも増加となったのは、建築物が着工される際に打ち出される床面積の数値と、同建築物の仕上げ段階に施工がなされてはじめて、生産量・出荷量に数値が反映されるシーリング材との間に1年ないし3年のタイムラグが存在するからと考えられる（特に高層物件・大型物件の場合）。

言い替えれば、平成3年の着工床面積の減少が1年ないし3年のうちに、シーリング材の生産量・出荷量に影響をおよぼすことは間違いのないところであろう。増加要素として、性能寿命をまっとうしたシーリング材の打ち替えなどの改・補修需要の伸長、また1成分形を中心とする、サイディング材や室内用途、工務店・建築金物等関連工事ルートなど底辺需要の拡大はあるものの、本年の出荷動向は全く不透明といえる。

表-1 建築用シーリング材の生産量の推移(通産省生活産業局窯業建材課調べ)

(単位：トン)

基材＼年次		1987年	1988年	1989年	1990年					1991年				
						1～3月	4～6月	7～9月	10～12月		1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
シリコーン系		11,401	13,002	15,742	18,494	4,239	4,190	4,544	5,521	19,809	4,542	4,524	5,258	5,485
	1成分形	9,923	11,352	14,098	16,923	3,864	3,765	4,151	5,143	18,111	4,160	4,133	4,805	5,013
	2成分形	1,478	1,650	1,644	1,571	375	425	393	378	1,698	382	391	453	472
変成シリコーン系		7,133	9,574	12,625	15,172	3,254	3,610	3,999	4,309	18,317	3,973	4,309	4,912	5,123
	1成分形	3,861	5,155	6,311	7,198	1,537	1,708	1,866	2,087	8,878	1,813	2,088	2,492	2,485
	2成分形	3,272	4,418	6,314	7,974	1,717	1,902	2,133	2,222	9,439	2,160	2,221	2,420	2,638
ポリサルファイド系		9,873	11,309	11,696	12,203	2,858	2,973	3,189	3,183	12,944	3,209	3,110	3,149	3,476
アクリルウレタン系		660	780	770	315	100	80	70	65	315	64	91	78	82
ポリウレタン系		20,542	24,513	26,631	27,914	6,472	6,778	7,051	7,613	27,935	6,548	6,954	6,895	7,538
	1成分形	4,910	6,036	7,052	7,192	1,529	1,724	1,775	2,164	7,347	1,572	1,781	1,894	2,100
	2成分形	15,632	18,477	19,579	20,722	4,943	5,054	5,276	5,449	20,588	4,976	5,173	5,001	5,438
アクリル系		12,694	14,634	15,276	17,095	4,135	4,180	4,094	4,686	15,554	3,859	3,882	3,703	4,110
SBR系		52	46	39	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0
ブチルゴム系		1,197	1,324	1,240	1,520	351	395	366	408	1,545	381	387	381	396
油性系		1,670	1,462	1,410	1,554	351	390	394	419	1,264	294	329	304	337
合計		65,223	76,644	85,428	94,273	21,766	22,596	23,707	26,204	97,683	22,870	23,586	24,680	26,547

小数点以下は四捨五入。(JIS Z 8401(1984)「数値の丸め方」に準拠)従って各項目の合計は必ずしも合計値に一致しない。

各成分別の出荷動向は、変成シリコーン系が1・2成分形とも2桁台（23.3%増、18.4%増、全体20.7%増）の高い伸びを示したことが注目される。特に1成分形では、昨年までほぼ同じ生産量であったウレタン系を完全に抜いた形となっている。しかしながらALC目地を主用途に例年2桁前後の高い伸びを示していたアクリル系が9.0%減と、他基材が微増ながらも伸長しているなかマイナスとなった。これにはアクリル系の最需要先であるALCの生産の減少、また従来アクリル系が採用されていたところが、一部ウレタン系に置き換えられたことも影響していると考えられる。

弾性系の占有率では昭和50年代初期には50%未満だったものが、平成3年実績では81%を占めるに至っている。伸長の理由としては、需要において初期にはワーキングジョイントを主用途としていた弾性系が、用途別で圧倒的なノンワーキングジョイントへ適用されるようになったこと、加えて各材料別の適材適所の使われ方が浸透したことが挙げられる。

弾性系全体の伸びボリュームでは2成分形が主流となっているものの、相対的な伸び率では1成分形が2成分形を上回っている。これは手軽に使える材料であることなどから、専門工事業者以外での需要が伸びたこと、また専門工事店でも、昨今の技能労働者の不足や混練工程の省略などによる生産性の向上などから2成分形から1成分形へのシフトを望む声が反映されたものと予測される。

■シーリング技術動向

材料・技術面では、平成3年11月に「JIS A 5758」の改正案が日本工業標準調査会・建築部会で承認、本年3月に①国際単価（SI）への移行（従来単位は参考値）②変成ポリサルファイド系の追加③試験方法の追加・改正・削除④容器ごとの表示項目の明確化――がなされた改正JISが公布されたことが特筆される。また官民連帯共同研究の成果である建築工事改修仕様書もまもなく発刊される予定である。

その他にもJASS 8（防水工事）、官庁建物修繕措置判定手法・同解説の改訂・見直し作業への継続的な

協力・推進が挙げられる。

また当工業会が日本接着剤工業会と本年5月25～27日の3日間、京都で開催する「接着剤・シーリング材京都国際会議」にも高い成果が期待される。

一方、施工技術、管理技術面でのレベルアップも図られており、当工業会が認定するシーリング管理士、同技術管理士制度は益々充実ぶりを見せ、多くの有資格者が誕生している。国家認定のシーリング防水技能検定資格でも、平成3年10月、日本住宅・都市整備公団の特記仕様書に“超高層等のシーリング施工には1級シーリング防水技能士を常駐させること”などを骨子とする項目が追加された他、“郵政省建築工事標準仕様書・平成3年版”で以前は雑工事で扱われ、種類・区分および使用箇所について各章に分かれて記載されていたシーリングが防水工事に移行・整理されるなど、市場地位の向上も進展している。

今後の動向としては、寿命到達に伴う改・補修工事や旧シーリング材の高性能シーリング材への打ち替え、加えて外装材との美的適合性、耐火、防カビ、構造接着など付加機能・新機能の要求に対応することがカギとなるといえ、ユーザーの評価の確立を一層進展させることが我々の使命と考える。

■主成分別製品動向

◆シリコーン系◆

平成3年の生産量は、前年比7.1%増の19,809tと堅調に推移している。1、2成分形ともに堅調（7.0%増、8.1%増）であるが、量的に圧倒している1成分形が、ガラス、板金、設備関係などのルート分野で安定した需要を示している。またSSG構法をはじめ、ガラスをふんだんに用いたカーテンウォール建物の建設の増加も安定需要を支えており、加えて耐火用途として、平成3年10月にアルミサッシの乙種防火戸が通則認定となり、シーリング材にはシリコーン系のものが用いられることが決まるなど、今後も安定した需要が期待される。

◆変成シリコーン系◆

平成元年の驚異的な伸び率31.9%増には及ばないものの、昨年の伸び率（20.2%増）を上回る20.7%増の18,320tと好調に推移している。1・2成分形ともに好調であるが、特に1成分形は23.3%増の8,880tと、全品目中唯一の20%以上の伸びを示した。これは近年急増している窯業系サイディング材やプレハブ住宅の目地への低モジュラスタイプの適用の進展が予測される。また2成分形も18.4 %増の9,439tと高い伸びを示し、カラーマスター化、ノンタック品の普及などコンクリートカーテンウォールを中心とする適用範囲の拡大を物語っている。

◆ポリサルファイド系◆

平成3年の生産量は6.1%増の12,940tとなったが、高層物件でシリコーン系、変成シリコーン系、中低層物件で変成シリコーン系の影響を受けている。塗装性の問題などと合わせ、変成シリコーン系と耐久区分と被着体への適材適所がほぼ同じことがこの傾向を増長させている。

今後増加するであろう改・補修工事で、その接着安定性による需要の増加も見込まれるが、概ね増減なし、もしくは減少傾向にある。

◆変成ポリサルファイド系◆

本年3月に改正・公布されたJISで規格された材料のため生産統計には表れていないが、主成分となるポリマーの出荷量から換算すると、平成3年は250tの生産と予測される。酸素硬化型の特性から寒冷地での使用が増加しており、主な需要用途の窯業系サイディング材の伸びもあり、今後が期待される。

◆アクリルウレタン◆

供給メーカーが現在3社と少なく、絶対量も少ない。平成3年の生産量は増減無しの315tであるが、外壁仕上げ塗材や塗膜防水材との馴染みが非常に良いことが実証されており、コンクリート目地を中心に採用されている。近年、ユーザーの外装材に対する美的要求が高まっていることから、その安定性を評価する向きもある。

◆ポリウレタン系◆

物量面では他基材を圧倒するものがあるが、伸び率では平成元年8.6%増、同2年4.8%増、そして平成3年は0.1%増の27,935tと暫時減少傾向にある。原因としては1成分形が1成分形変成シリコーンに置き換えられ、伸び率で2.2%の微増にとどまった事と、量的に圧倒的な2成分形が平成2年の5.8%増から一転して0.6%減となったことが挙げられる。中低層PC、RC建物、油性系の打ち替え、各種土木構造物目地などの広い範囲に需要が浸透しており、経済的な優位はあるものの、昨年来の住宅着工戸数の減少から若干の減少傾向にはある。しかし総使用料は変わらないであろう。

◆アクリル系◆

用途の90%以上がALC板目地という特異な位置付けのシーリング材である。従ってここ数年はALC板出荷動向の好調さを反映して順調に推移してきたが（平成2年11.9%増、ALC板伸び率約10%増）、平成3年は逆にALC板の出荷量の減少（約10%減）から9.0%減の15.554tと減少した。ALCパネルの主な需要分野が低・中層住宅ということもあり、着工からシーリング施工に至るまでのタイムラグが少ないため、このような比例を示したと考えられる。

◆その他◆

ブチルゴム系は外壁に用いられるケースが少なく、建築用途としてはサッシの裏打ちや板金関係、シート防水の貼仕舞いへの使用がほとんどである。近年耐候性上の有利さや、価格的に格差が少なくなってきたことからポリウレタン系などの弾性材料にとって代わられることが多かったが、平成3年は1.6%増の1,545tとなった。SBR系は価格面でのメリットが少なくなり平成3年は生産がなされなかった。歴史も古く根強い支持のある油性コーキング材も、平成3年は18.7%減の1,264tと減少している。

各基材とも外壁での使用用途は年々減少しており、これら非弾性系材料が弾性系材料へ移行する傾向は今後も続くものと見られる。

2．建築業界の動向

2－1　建設投資の動き

平成3年度の建設投資は、政府投資が名目4.7%増、実質（55年度価格、以下同じ）1.6%増、民間投資が名目2.3%増（実質0.9%減）と下方修正となったため、名目では前年度比3.1%増の84兆3,600億円、実質微減の71兆7,700億円となる見通しである。このうち建築投資は2.1%増の53兆3,400億円（実質1.0%減、44兆9,300億円）で、うち住宅投資は微減の25兆6,300億円、非住宅投資は8.7%増の27兆7,100億円と見通され、また土木投資は4.8%増の31兆100億円（実質1.6%増、26兆8,300億円）で、うち政府投資は4.0%増の23兆200億円、民間投資は7.2%増の7兆9,900億円となっている。

建設投資を政府、民間に分けると、政府投資が4.7%増の28兆円（実質1.6%増、24兆2,500億円）、

平成3年度建設投資見通し

（単位：億円、%）

項目＼年度		投資額 平成元年度（実績見込み）	投資額 平成2年度（見込み）	投資額 平成3年度（見通し）	増加率 2／元	増加率 3／2
総額		736,300	818,300	843,600	11.1	3.1
（実質）		(672,600)	(718,000)	(717,700)	(6.7)	(-0.0)
建築		464,200	522,300	533,400	12.5	2.1
（実質）		(419,400)	(453,900)	(449,300)	(8.2)	(-1.0)
住宅		244,600	267,400	256,300	9.3	-4.1
非住宅		219,600	255,000	277,100	16.1	8.7
土木		272,100	296,000	310,100	8.8	4.8
（実質）		(253,300)	(264,100)	(268,300)	(4.3)	(1.6)
政府		205,900	221,500	230,200	7.6	4.0
公共事業		182,900	197,800	204,000	8.1	3.1
その他		23,000	23,700	26,300	3.1	10.8
民間		66,200	74,500	79,900	12.6	7.2
再掲	政府	247,900	267,500	280,000	7.9	4.7
	（実質）	(230,700)	(238,800)	(242,500)	(3.5)	(1.6)
	民間	488,400	550,800	563,600	12.8	2.3
	（実質）	(441,900)	(479,200)	(475,200)	(8.4)	(-0.9)

（注）1.下段（ ）内は実質値（昭和60年度価格）である。
2.四捨五入により100億円単位の値としたので、各項目の合計は必ずしも一致しない。

民間投資が2.3%増の56兆3,600億円（実質0.9%減、47兆5,200億円）となっている。ここ数年の動きでは、公共事業のゼロシーリング等もあって、民間主導の傾向にあったが、平成3年は総量規制などから住宅建築などが大幅に抑制され、これが全体の下方修正の大きな要因となっている。

近年の建設投資総額の対GNP比率の傾向は、昭和60年度15.6%を底に以降漸増しており、3年度は2年度同様18%台となる見通しである。

ちなみに、平成2年（1～12月）の建築着工工事費予定額は、対前年比4.3%減の47兆1,796億円で、構造別ではSRC造が3.4%減の8兆9,418億円、RC造が9.9%減の11兆6,646億円、S造が0.3%増の15兆8,066億円、用途別では商業用が1.7%増の7兆372億円、公益事業用が6.5%増の1兆6,543億円、サービス業用が0.5%増の5兆1,359億円、公務・文教用が10.0%増の4兆3,139億円となった。

2－2　建築着工の動向

我が国の建築着工の動向をみると、1984年以来増加を続けてきたが、昨年は2億5,226万㎡（対前年比11.0%減）と大幅な落ち込みを見せた。

これは居住用建築物が14.6%減、非居住用建築物も6.6%減と共にマイナスを示したためである。

これまでの好調を支えてきた民間の新設住宅の建設、企業の設備投資が共に不調となったことを表してか建築主別の統計で民間が12.0%減となったことが目を引く。

シーリング材と関連の深い不燃建築物の着工でも1983年以来増加し続けていたものが、昨年は1億7,475万㎡（11.8%減）となった。

新設の住宅建設戸数でも、前年比19.7%減の137万0,126戸と大幅な減少となった。

一方、着工新設住宅の1戸当たり平均床面積は85.5㎡と前年より5.0㎡上回った。これは、貸家や分譲住宅など一戸当たりの床面積の規模が比較的小さい住宅の戸数が20%以上減少したことが理由と思われる。

政府が進めている第6期住宅建設5ヵ年計画（平成3年度から同7年度まで）では730万戸を見込んでおり、公営住宅、公団住宅、住宅金融公庫融資住宅等の公的資金による住宅建設については、370万戸としている。また住宅・都市整備公団では、昭和30年度から平成3年度では1万1,000戸の建設計画が進められている。また民営賃貸用特定分譲住宅は平成4年度は7,000戸を計画している。なお63年度からの同分譲住宅については、居住水準向上等を図るため、増築等による住宅の大型化を推進している。

平成4年の住宅建設戸数も減少傾向と予測されるが、住宅投資額では設備等の質的向上から、増加するとみられる。貸家については、近年の急激な着工ストックの調整、また建築費の上昇などによる収益性の低下などから、前年同様減少すると考えられる。持家および持家系分譲住宅でも減少が予測される。

分譲住宅は、公庫融資住宅など、公的資金住宅の減少と民間資金住宅の不調から減少するとみられる。

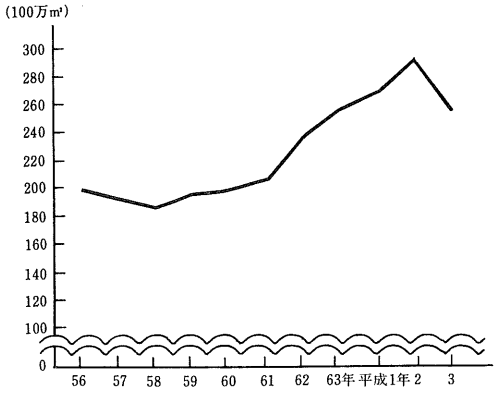
民間企業建築も、設備投資を控える傾向から減少が予想される。

建設省の平成4年度住宅建設計画予算では、戸数で公営住宅5万8,000戸、改良住宅5,000戸、公庫住宅55万戸、公団住宅2万5,000戸、特定賃貸住宅等1万5,000戸など、計66万3,160戸（前年度同）が確保される。

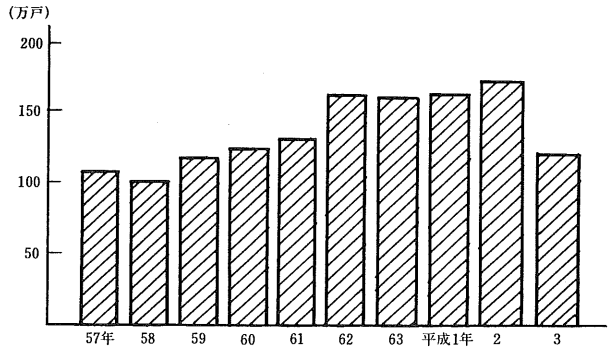
以上の観点から、建築着工の伸び率はマイナスに推移するものと思われる。

2－3　プレハブ住宅建設

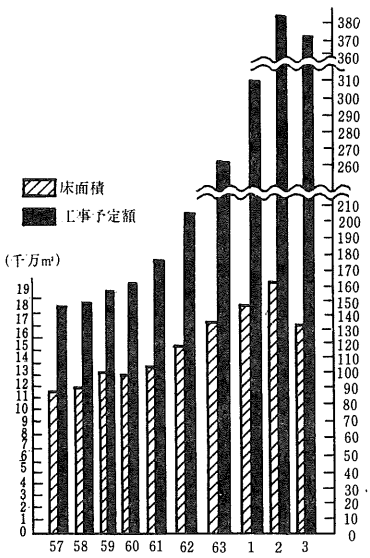
プレハブ住宅の需要動向は、平成2年度の販売戸数が対前年度3.2%増の283,032戸となり、昭和63年度の伸び（6.5%増）には及ばないものの、初の28万戸台を達成した。また全着工新設住宅数に占める割合も17.0%（前年度16.4%）となり、過去最高を示した。平成3年度上半期（4～9月）についても前



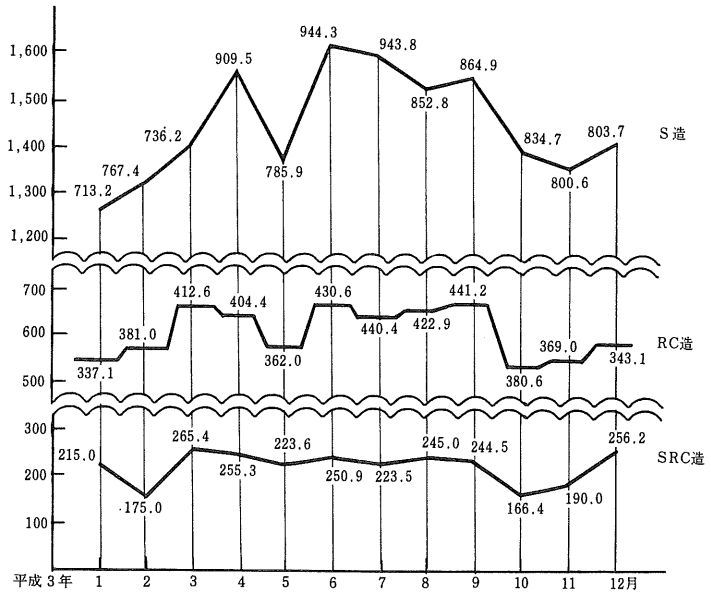
図－1　建築着工面積（総床面積）



図－3　新設住宅建設戸数



図－2　不燃建築着工統計



図－4　不燃建築着工床面積の増減内訳

表-3 建築着工統計

※次頁に続く　(単位：千㎡)

月間 年間	総数	用途別床面積							
	床面積	居住専用	居住産業併用	農林水産業用	鉱工業用	商業サービス業用	公益事業用	公務文教用	その他
58	189,281	92,470	18,706	6,301	19,130	30,292	4,262	17,892	228
(対前年比)	(96.7)	(99.9)	(98.8)	(105.3)	(100.2)	(113.2)	(94.6)	(91.6)	(131.0)
59	196,138	92.788	19,082	6,109	25,568	31,137	4,478	16,721	246
(対前年比)	(103.6)	(100.1)	(102.0)	(97.0)	(133.7)	(102.8)	(105.1)	(93.5)	(107.9)
60	199,561	95,705	19,138	5,838	25,035	31,617	5,789	16,216	223
(対前年比)	(101.7)	(103.1)	(100.3)	(95.6)	(97.9)	(101.5)	(129.3)	(97.0)	(90.7)
61	207,682	102,858	19,864	5,809	21,248	35,600	5,396	16,736	172
(対前年比)	(104.1)	(107.5)	(103.8)	(99.5)	(84.9)	(112.6)	(93.2)	(103.2)	(77.1)
62	237,226	123,703	23,213	5,763	21,391	40,795	5,814	16,344	203
(対前年比)	(114.2)	(120.3)	(116.9)	(99.2)	(100.7)	(114.6)	(107.7)	(97.7)	(118.4)
63	255,782	127,065	24,217	5,476	29,901	45,405	6,893	16,576	250
(対前年比)	(107.8)	(102.7)	(104.3)	(95.0)	(139.8)	(111.3)	(118.6)	(101.4)	(123.2)
1	269,212	128,687	23,731	5,489	37,189	49,549	8,058	16,167	342
(対前年比)	(105.2)	(101.2)	(98.0)	(100.2)	(124.4)	(109.1)	(116.9)	(97.5)	(136.8)
2	283,721	133,175	22,990	5,227	39,394	54,419	9,368	18,667	482
(対前年比)	(105.3)	(103.5)	(95.6)	(95.2)	(105.9)	(109.8)	(116.2)	(115.5)	(140.7)
3	252,259	115,856	17,538	5,382	35,558	51,006	8,677	17,658	585
(対前年比)	(88.9)	(86.9)	(76.2)	(102.9)	(90.2)	(93.7)	(92.6)	(94.5)	(121.3)

年同期比で1.3%増の134,193戸とほぼ横バイながら、上半期としては過去最高を記録した。

これにより、上期・下期を通じての平成3年度の販売総数は、下期の結果にもよるものの、前年並みの28万3千戸の水準に達し、過去最高の戸数を記録することも期待される。

平成2年度のプレハブ住宅販売戸数を階層別に見てみると、低層一戸建て住宅は前年度（4.2%増）と同様に3.5%増と堅調な伸びを示し、117,677戸と過去最高となった。また63年度より調査を開始した中層一戸建住宅も4,621戸（前年度比27.2%増）と高く、着工一戸建住宅数に占める割合も18.6%と過去最高となった。低層共同住宅は125,653戸（同0.7%増）と前年度とほぼ同様だった。しかし中高層共同住宅では伸び率で前年度に及ばないものの、9.2%増の35,081戸と過去最高を記録した。また、着工共同住宅建住宅数に占める割合では、前年と同じ15.9%と高水準で推移した。

構造別の販売戸数では、木質系住宅が51,222戸（同3.3%増）、鉄鋼系195,247戸（同2.4%増）で過去最高となった。なお、木質・鉄鋼系住宅とも低層・中高層とも増加を示した。またコンクリート系住宅でも36,563戸（同7.4%増）と過去最高を記録した。

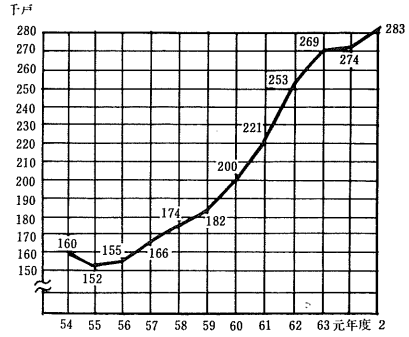
プレハブ住宅に使用されるシーリング材は、全般的に経済性と性能のバランスを基準として、木質系、鉄鋼系一戸建てではポリウレタン系1成分形が、コンクリート形ではポリウレタン系2成分形が多くを占めている。またこのほかでも、変成シリコーン系、ポリサルファイド系などが適材適所で使用されているが、一戸建では1成分形、中高層では2成分形といった使い分けが完全に定着している。

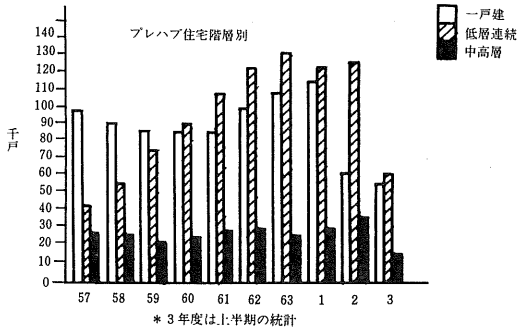
平成4年度は新設住宅着工戸数の減少からプレハブ住宅も影響を受けると思われる。従って、シーリング材の需要にも影響が出てくると考えられる。

表－4　総　数

	61年度	62年度	63年度	元年度	2年度	平成3年上半期
(A)プレハブ住宅販売戸数(完工)	221,192	252,545	269,083	274,219	283,032	134,193
伸び数	14.2	6.5	1.9	3.2		
(B)全着工新設住宅数	1,399,833	1,728,534	1,662,616	1,672,783	1,665,367	708,440
(A)／(B) %	15.8%	14.6%	16.2%	16.4%	17.0%	18.9%

建築主別床面積			構造物床面積						
公共	民間		木造	不燃建築物小計	不燃建築物				
	会社・法人	個人			鉄骨・鉄筋コンクリート造	鉄筋コンクリート造	鉄骨造	コンクリートブロック造	その他
24,179 (90.2)	67,569 (107.6)	97,533 (91.9)	71,526 (87.9)	117,755 (103.1)	16,960 (111.4)	40,375 (98.0)	59,475 (104.9)	663 (82.3)	282 (82.7)
22,073 (91.3)	75,135 (111.2)	98,930 (101.4)	70,970 (99.2)	125,168 (106.3)	16,307 (96.1)	41,817 (103.6)	66,071 (111.1)	618 (93.2)	355 (125.9)
20,464 (92.7)	78,192 (104.1)	100,907 (102.0)	70,503 (99.3)	129,060 (103.1)	17,747 (108.8)	42,576 (101.8)	67,918 (102.8)	527 (85.3)	293 (82.5)
20,527 (100.3)	79,606 (101.8)	107,549 (106.6)	73,679 (104.5)	134,003 (103.8)	20,316 (114.5)	44,339 (104.2)	68,520 (100.9)	515 (97.5)	314 (107.2)
21,040 (102.5)	89,768 (112.8)	126,419 (117.5)	85,081 (115.5)	152,146 (113.5)	23,168 (114.0)	52,057 (117.4)	76,087 (111.0)	498 (96.7)	336 (107.1)
21,707 (103.2)	109,472 (121.8)	124,602 (98.6)	82,725 (97.2)	173,062 (113.7)	26,548 (114.6)	55,109 (105.9)	90,580 (119.0)	482 (96.8)	343 (102.4)
21,192 (97.6)	124,216 (113.5)	123,800 (99.4)	85,095 (102.9)	184,118 (106.4)	28,240 (106.4)	52,386 (95.1)	102,642 (113.3)	461 (95.6)	389 (113.4)
23,011 (108.6)	141,096 (113.6)	119,315 (96.4)	85,397 (99.6)	198,024 (107.6)	32,288 (114.3)	58,061 (110.8)	106,841 (104.1)	460 (99.9)	374 (96.3)
23,028 (100.0)	121,827 (86.3)	107,403 (90.0)	77,508 (90.7)	174,751 (88.2)	27,108 (83.9)	47,248 (81.3)	99,570 (93.1)	376 (81.7)	449 (120.0)





図－5　プレハブ住宅階層別販売戸数

表－5　構造別販売戸数

(注) 対前年同期比の単位:%

	61年度(戸)	対前年同期比	62年度(戸)	対前年同期比	63年度(戸)	対前年同期比	平成1年度(戸)	対前年同期比	2年度(戸)	対前年同期比	3年度上半期	対前年同期比
木質系	38,506	110.2	44,737	116.2	48,514	108.4	49,567	102.2	51,222	103.3	24,544	93.7
低層	38,506	110.2	44,737	116.2	48,511	108.4	49,185	101.4	50,718	103.1	24,221	93.1
中層	－		－		3	－	382	127.3	504	131.9	323	177.5
鉄鋼系	150,877	111.8	174,039	115.4	187,365	107.7	190,606	101.7	195,247	102.4	95,981	102.2
低層	148,316	111.2	170,178	114.7	184,872	108.6	183,205	99.1	186,529	101.8	91,988	101.7
中層	2,561	166.6	3,861	150.8	2,493	64.6	7,404	296.8	8,718	117.8	3,993	117.8
コンクリート系	31,809	106.8	33,769	106.2	33,204	98.3	34,046	102.5	36,563	107.4	13,668	110.1
低層	6,812	102.3	7,454	109.4	7,021	94.2	6,081	86.6	6,083	100.0	2,299	87.6
中高層	24,997	108.1	26,315	105.3	26,183	99.5	27,965	106.8	30,480	109.0	11,369	116.1

表－6　階層別・構造別販売戸数

(注) 対前年同期比の単位：%

			61年度(戸)	対前年同期比	62年度(戸)	対前年同期比	63年度(戸)	対前年同期比	元年度(戸)	対前年同期比	2年度(戸)	対前年同期比	平成3年度上半期(戸)	対前年同期比
一戸建	低層	木質系	25,328	104.9%	28,654	113.1%	31,735	110.8%	32,628	102.8%	34,253	105.0%	16,486	93.5%
		鉄鋼系	57,051	101.1	65,975	115.6	73,343	111.2	77,486	105.7	80,264	103.6	39,363	98.4
		コンクリート系	3,680	88.2	4,968	135.0	4,078	82.1	3,639	89.2	3,160	86.8	1,292	84.4
		小計	86,059	101.5	99,597	115.7	109,156	109.6	113,751	104.2	117,677	103.5	57,141	96.6
	中層	木質系	－		－		3	－	382	－	504	131.9	323	177.5
		鉄鋼系	－		－		2,315	－	2,949	127.4	4,086	138.6	1,872	119.9
		コンクリート系	－		－		13	－	303	－	31	10.2	102	2,040.0
		小計	－		－		2,331	－	3,634	155.9	4,621	127.2	2,297	131.4
	一戸建計		86,059	101.5	99,597	115.7	111,487	111.9	117,385	105.3	122,298	104.2	59,438	97.6
共同建	低層	木質系	13,178	122.0	16,083	122.0	16,776	104.3	16,559	98.7	16,465	99.4	7,735	92.4
		鉄鋼系	91,265	118.5	104,203	114.2	111,529	107.0	105,719	94.8	106,265	100.5	52,625	104.3
		コンクリート系	3,132	126.2	2,486	79.4	2,943	118.4	2,442	83.0	2,923	119.7	1,007	92.1
		小計	107,575	119.2	122,772	114.1	131,248	106.9	124,720	95.0	125,653	100.7	61,367	102.4
	中高層	木質系	－		－		－		－		－		－	
		鉄鋼系	2,561	166.6	3,861	150.8	178	－	4,452	－	4,632	104.0	2,121	116.0
		コンクリート系	24,997	108.1	26,315	105.3	26,170	99.4	27,662	105.7	30,449	110.1	11,267	115.1
		PC工法	20,136	110.9	21,378	106.2	20,538	96.1	20,683	100.7	22,307	107.9	9,157	134.8
		HPC工法	3,966	102.2	4,117	103.8	4,103	99.7	3,870	94.3	4,359	112.6	675	38.2
		RPC工法	802	76.8	802	100.0	212	26.4	963	454.3	955	99.2	35	8.2
		その他工法	93	166.1	18	19.4	1,317	7,316.7	2,146	168.0	2,828	131.8	1,400	174.6
		小計	27,558	111.7	30,176	109.5	26,348	37.3	32,114	121.9	35,081	109.2	13,388	115.2
	共同建計		135,133	117.6	152,948	113.2	157,596	103.0	156,834	99.5	160,734	102.5	74,755	104.5
(A) 合計			221,192	110.8	252,545	114.2	269,083	106.5	274,219	101.9	283,032	103.2	134,193	101.3
(B) 全着工新設住宅数			1,399,000	111.8	1,728,000	123.5	1,663,000	96.2	869,389	98.9	1,665,000	99.6	708,440	77.8
(A)／(B)			15.8		14.6		16.2		14.8		17.0		18.9	

3．建築関連業界の動向

3－1　メタルカーテンウォール

平成3年のメタルカーテンウォール（以下MCW）の需要動向も平成2年に引続き相当量の伸びがあったと推定される。さらにまとめられている平成2年度も過去最高の1,243億円で、前年比61％増の高い伸び率で推移した。また、この趨勢は平成3年にも引き継がれ推定30～35％、1,500億円強の受注額が見込まれ、今年に入ってからも各メーカーともフル操業を続けている。

各メーカーとも1年以上の受注をかかえているとみられ、減少傾向にある建築着工を考慮しても、タイムラグからMCWの着工については向こう1～2年の急激な低下は考えにくい情勢となっている。

MCWは一般的にコンクリートカーテンウォール（以下PCCW）に比べると建設コストが高く（約1.8～2.0倍）、中層以下のビルではPCCWの方が需要が多い。また、メタル表面の汚れや腐食防止など経年的な維持管理コストもPCCWに比べ高い。しかし軽量制は高層建築の種々の要求機能に適合し、工期短縮、耐久性に優れるといったメリットもある。最大の特徴は意匠性に豊む点で、近年のSSG構法に見られるように、ガラスをふんだんに用いたシャープな壁面の商業ビルの建設が急増している。これらがMCWの需要増をもたらす要因といえる。

MCWに用いられるシーリング材は、ポリサルファイド系2成分形、シリコーン系2成分形、変成シリコーン系2成分形が主流をなし、特に高層物件については、シリコーン系、変成シリコーン系の2材料が使用されている。

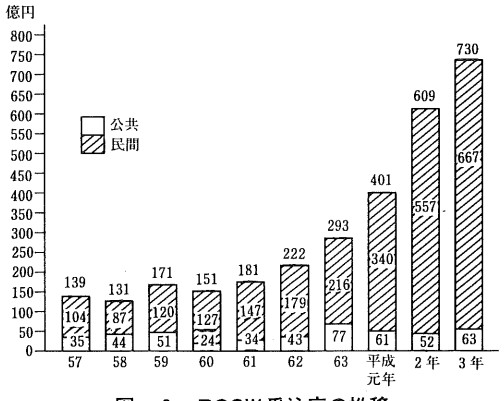
日本カーテンウォール工業会では、昭和63年5月より、会員ならびに学識経験者を中心に「新ファサードシステム開発委員会」を設置し、平成元年度は欧米の外周壁調査、2年度は住宅・都市整備公団との中層カーテンウォールについての共同研究を行っている。これらは中型物件の増加や、種々の意匠性・機能性に対応するもので、機能の一端を担うシーリング材に対しても新たな性能が求められることが考えられる。

3－2　コンクリートカーテンウォール

コンクリートカーテンウォール（以下PCCW）構法は、その特徴である防水性能、耐火・耐震性能、断熱性能に優れていること、また施工単価が安い点、仕上材の先付け技術が定着してきたことなどにより、昭和30年代末頃の本格採用から順調に伸長している。

特にここ数年続いた好景気の間は、大都市のホテルや再開発事業で新築、増築を問わず活発に採用されてきた。また昨今の労働者不足による現場省力化、工期短縮、省管理、品質向上のための工場生産化に対する期待感も影響していると考えられる。

平成3年度の受注高はPCF（型枠兼用材）を合わせ740億円（21.5％増）を示した。建築着工床面積の減少による影響はないとはいえないが、メタルカーテンウォールと同様に1～2年分の受注残があると考えられることから、落ち込みはないと予測される。さらに絶対量が少ないため統計としては明らかにされていないが、軽量で高強度を発揮する繊維補強コンクリートのGRC（ガラス繊維補強コンクリート）やCFRC（炭素繊維補強コンクリート）などがコスト面での問題などがあるものの、中低層、低層



図－6　PCCW受注高の推移

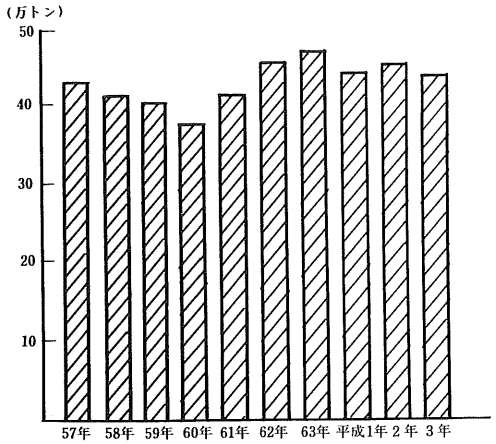
物件での需要を伸ばしていることも明るい材料である。

PCCWに使用されるシーリング材は、ポリサルファイド系2成分形、変成シリコーン系2成分形で大半を占めている。中低層物件ではコスト面などからポリサルファイド系、高層物件では耐久性、意匠性を重視することから変成シリコーン系といった使い分け方が確立してきている。

PCCW業界では今後も従来のカーテンウォールに加え、各種セラミックスとの複合コンクリートなど、耐久性と意匠性を兼ね備えた新素材による営業展開を図っており、また長期的には低層建築物への採用に向けても検討を加えている。平成4年度については昨年度と同程度の受注を見込んでいる。

3－3　サッシ

現在、市販サッシは、軽くて錆びにくいアルミ製が主流を占め、用途しては木造住宅用とビル用サッシに大別され、アルミニウムサッシ・ドアなどのアルミ建材全体の生産量の39.0%が木造住宅用と32.2%がビル用サッシの生産で占め、残り28.8%がドア、エクステリアなどの生産となっている。ほかにはスチールサッシ（ステンレスサッシを含む）と寒冷地で多用される2重窓の内窓としてアルミと組み合わせる樹脂サッシがある。その量はスチールサッシが平成3年実績で生産量17,591ｔ（前年比3.8%増）、出荷量22,129ｔ（前年比7.2%増）となっている。樹脂サッシは生産量・出荷量ともに12,000ｔ（平成3年度推定）でアルミ製とはかなり差がある。



図－7　アルミサッシ年度別出荷実績（(社)日本サッシ協会）

平成3年の住宅着工統計によると住宅着工数は137万戸と大幅に減少したが、これは給与住宅を除いて、持家、貸家、分譲住宅の全ての着工戸数が平成2年にくらべてマイナスとなっているためである。

このような状況の中で、昨年のアルミサッシの需給動向は、木造住宅用が生産量22万9,578ｔ（前年比9.2%減）、出荷量24万4,874ｔ（前年比2.5%減）とやや頭打ちとなった。一方、ビル用サッシは、生産量20万112ｔ（前年比2.0%増）、出荷量20万2,592ｔ（前年比2.2%増）となった。また、アルミ建材全体では、生産量60万4,615ｔ（前年比2.2%減）、出荷量62万9,126ｔ（前年比1.3%増）で、出荷金額では1兆369億500万円（前年比3.8%増）となっている。

アルミ建材は62年以降、年々増えているが数量ののびだけでなく、商品の付加価値の伸びが大きくなっている。これは、建築着工の安定化から建設業界は量より質の時代に入るため、サッシも多機能化、多様化、高級化などの社会的ニーズに合ったキメ細かい商品開発が一層必要であり、木造住宅用、ビル用サッシ共にデザイン的にも性能的にも新開発商品が増えてくると考えられる。

平成4年度の需要予測は、各サッシメーカーの受注残から見ても減少することはないと予想される。ビル用サッシは4年度も生産、出荷量ともに上昇気配が予測され、木造住宅用の生産、出荷量は横這いを維持するとしてアルミサッシ全体の生産、出荷量は引き続いて高水準を保つと思われる。

シーリング材の使用部位としては①アルミサッシのガラス回り②サッシと躯体との取り合い③サッシの裏打ち部分――に分類できる。このうち①では成形ガスケットであるグレイジングビードが大部分を占め、一部でシリコーン系1成分形が用いられている。また、②ではポリサルファイド系が主流で、一

部で変成シリコーン系も用いられ、③ではブチルゴム系など経済的な製品が用いられている。

塩ビ製サッシは結露防止、断熱上のメリットからサッシ全体量からみると少ないが、寒冷地市場向けに年間12,000ｔ（推定）程度出荷されているようである。この場合、シーリング材としてはポリウレタン系、変成シリコーン系の各１成分形、２成分形が定着しているようである。

3－4　板ガラス

一般的に板ガラス製品は、普通板ガラス、変わり板ガラス、フロート板ガラス、みがき板ガラスの一次品とこれらを再加工した安全ガラス（合わせガラス、強化ガラス）、複層ガラス等の二次品に分類されるが、国内需要は大別すると、建築用に約60%、自動車用に約30%、そして鏡、家具、ショーケース用などの一般産業用に約10%と推定されている。

しかし、需要の動向については、1973年（昭和48年）のオイルショックを境に大きな変化がみられる。オイルショックまでは、住宅用アルミサッシの普及に伴い２㎜厚の薄物から３㎜以上の厚物に需要が移り、また、建築物の高級化、耐火構造建築の増加したことなどによって、使用板が大板化、厚物化し、さらに網入・線入板ガラスが広範囲に普及した。オイルショック以降は、地震、火災などの非常災害に対する安全性や、一般住宅、学校などでの日常災害に対する安全の追求と確保のために、強化ガラス、合わせガラス、網入板ガラスなどが普及してきた。今後は省エネルギーなどの社会的要請に対応して、断熱性能にすぐれた複層ガラスや高性能熱線反射ガラスの需要が増大していくものとみられる。

板硝子協会がまとめた平成３年の板ガラス国内出荷量は、前年比4.8%減の3,563万７千換算箱と５年振りの減少となり、また輸出を合わせた総出荷量も前年比1.6%減3,877万４千換算箱と５年振りの減少となった。内訳を見ると、普通板・変わり板ガラスは609万４千換算箱（前年比5.4%減）、フロート・みがき板ガラスは3,268万換算箱（前年比0.9%減）

表－７　板ガラス出荷実績推移　（単位：千換算箱）

年	普通板・変り板ガラス		フロート・みがき板ガラス		計	
	数　量	前年比(%)	数　量	前年比(%)	数　量	前年比(%)
62	6,784	101.1	28,282	102.4	35,066	102.2
63	6,990	103.0	30,714	108.6	37,705	107.5
元	6,553	93.7	32,457	105.7	39,009	103.5
2	6,442	98.3	32,964	101.6	39,405	101.0
3	6,094	94.6	32,680	99.1	38,774	98.4

※換算箱＝板ガラスの統計単位で、2㎜の厚みに換算して、1箱＝9.29㎡で計算する。

表－８　安全ガラス出荷実績推移
（強化ガラス＋合わせガラス）　（単位：千㎡）

年	建　築　用		産　業　用		計	
	数　量	前年比(%)	数　量	前年比(%)	数　量	前年比(%)
62	1,406	133.9	49,721	99.7	51,127	100.4
63	1,918	136.4	52,060	104.7	53,978	105.6
元	2,130	111.1	55,333	106.3	57,463	106.5
2	2,292	107.6	58,105	105.0	60,397	105.1
3	2,341	102.1	57,407	98.8	59,748	98.9

（板硝子協会調べ）

となっている。

このほか、建築用安全ガラス（強化ガラス、合わせガラス）は234万１千㎡（前年比２%増）と今後も伸びが期待される。これは建設省の「改訂版ガラスを用いた開口部の安全設計指針」の通達（平成３年４月）の認知浸透と、消費者の快適で安全な住まいを求める強いニーズによると考えられる。また、断熱性能、省エネ性能および結露軽減効果に優れる複層ガラスは昨年は260万６千㎡（前年比5.6%増）と引き続き順調な需要増加を示している。

板ガラス業界では今後も社会的ニーズに応えた新しい機能をもつ板ガラス、具体的には省エネルギーおよび安全性に対するニーズの高まりに応え、複層ガラス、合わせガラス、強化ガラス等付加価値製品の普及に努力し、その伸びに期待をかけている。

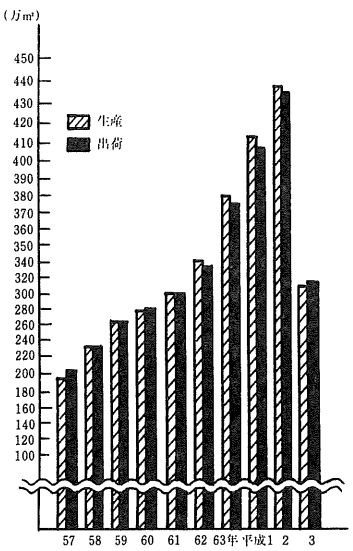
窓ガラスに使用されるシーリング材は、耐震性など安全対策の面から弾性シーリング材が定着してきている。また、最近脚光を浴びているSSG構法では、ガラスとの接着性、耐久性・耐候性に優れたシリコーン系構造シーリング材が室内側のバックマリオンとの接着固定シーリング材として用いられている。SSG構法はそのシャープなデザイン性、あるい

は省エネ効果から、さらに採用の増加が確実と考えられるところからシリコーン系シーリング材の重要な用途分野となるであろう。また、大手のガラスメーカーによると今後の労務事情から、ビル用ガラス取付の省力化を考えた外装用ガラス施工機（グレージングロボ）を既に開発、将来的に施工面での機械化が進むだろうとみており、シーリング工法にも変革が要求される時代が来ると思われる。

3－5　ALCパネル

ALC (Autoclaved Lightweigh Concrete)パネルは、1929年にスウェーデンで開発、工業化された軽量気泡コンクリート板で、我が国には、1962年に技術導入され、1964年から販売を開始、着実に需要を伸ばしてきている。

現在、イトン（日本イトン工業）、シポレックス（旭硝子建材・シポレックス販売）、デュロックス（小野田エー・エル・シー）、ヘーベル（旭化成建材）の5社4銘柄が市販されており、その他の会社も類似の軽量気泡コンクリート板の販売をしているが、JISA 5416、FASS 21の規格に合致しているのは以上の製品だけである。



図－8　ALCパネル生産・出荷統計
(通産省調べ　3年度は4月～4年1月の実績)

ALCパネルの最近の需要動向をみると、平成元年度が生産量412万925m²(前年度比8.5%増)、出荷量409万6,309m²(同8.4%増)、平成2年度も生産量437万9,533m²(前年同期比6.3%増)、出荷量436万2,155m²(同6.5%増)と高い伸びを示したが、平成3年度に入り（4月～平成4年1月現在）で生産量で315万9,175m²（同14.6%減）出荷量で321万1,991m²（同12.9%減）と大幅に減少した。このようなALCパネルの需要減の要因としては、ALCパネルの主な需要分野である低・中層住宅（戸建住宅、集合住宅、店舗併用住宅等）の着工の減少があげられる。

ALCパネルは外壁、屋根、床、間仕切りさらに、最近ではスロープ部などにも使用されているが、外壁用途が全体の約70%を占めており、最も多い。

ALC目地に使用されるシーリング材は、作業性やコストの面で優れているアクリル系エマルジョンタイプが全体の約90%を占めており、他にはスライド工法など用途条件によってポリウレタン系、変成シリコーン系も実績をあげてきている。

3－6　サイデイングボード

サイディングボードは、一般住宅や店舗などの低層建築物用の外壁パネルの一種で、大型のプレキャストコンクリートパネルなどとは区別される。比較的新しい外壁材料で、その材質により窯業系、金属系、木質系に分類される。

かつての日本住宅の外壁の主流は板ばかりであったが、これが防火上の難点によってモルタル塗りが主流になり、40年代に板ばりの代替品として木質サイディングたて張りが使われ、間もなく金属サイディングがこれに替わった。昭和50年代に入って窯業防火サイディングが盛んに使われるようになり、モルタル塗りを含めて今日ではほぼ100%が防火構造になっている。昭和53年の宮城県沖地震で、モルタル塗りの剝落が指摘されて以来、モルタル塗りと材質が近く、より丈夫な窯業系サイディングの需要が伸びている。

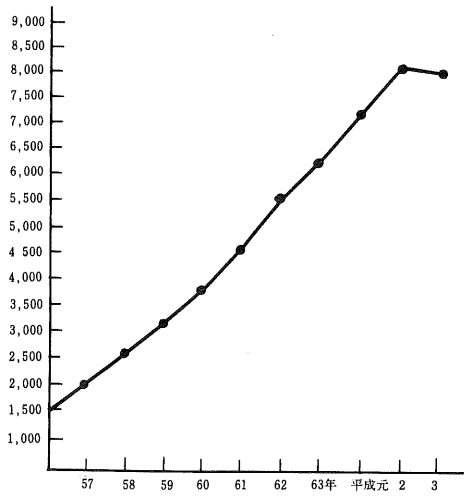
日本窯業外装材協会の調べでは、出荷ベースで昭

和61年が4,427万1,000㎡（前年比19.8％増）、62年5,382万8,000㎡（同21.6％増）、63年6,901万9,000㎡（同28.2％増）と年間20％～28％と急速な伸びをしめしてきた。また平成元年の出荷量は7,543万8,000㎡（同9.3％増）、２年8,077万5,000㎡（同7.1％増）と伸び率は落ちたものの高い伸びを維持した。平成３年は他の部材と同じく建築着工戸数等の減少もあってか、8,075万5,000㎡（0.02％減）と統計開始後初めてマイナスとなったが、以前高い出荷量を示している。

こうした傾向の背景にはモルタル壁につきまとうひび割れ、はく離といった欠点に対し窯業系サイディングボードの物理的特性①クラックが入らない②補修が容易である③施工期間の短縮④防水性・防火性などに優れるなどの特性が支持された事と、特に横張り工法による建物のイメージの向上などが大きな要因となっている。日本窯業外装材協会では、平成４年の出荷量は昨年並みと予測しており、今後も、シーリング材の安定需要先と思われる。

サイディング住宅でシーリング材を使用する部位は、ボード同志の縦・横のジョイント部をはじめ、出・入隅ジョイント部、サッシ回り、玄関ドア回り、幕板取合部、換気フード回りなど多数にのぼる。使用されるシーリング材は、１成分形、２成分形の変成シリコーン系、ポリウレタン系が適するが、１成分形が圧倒的であり、低モジュラスタイプのポリウレタン系、変成シリコーン系が大部分を占めている。シーリング材の適用に当たっては、ボードメーカーが専用品をボードとともにセット、あるいは品目や基材を指定したり、または、施工店任せなど種々である。しかし、サイディング住宅自体の歴史がまだ新しく、施工面でも成長過程にある現在、シーリング材に関する施工技術上のトラブルやクレームの発生が少なくないことも事実である。

こうした背景から、サイディングボードメーカーの各施工法をまとめ、当工業会と日本窯業外装材協会が共同で技術資料の作成や、普及活動を行っている。なお、当工業会主催のシーリング管理士および



図－９　乾式サイディングの伸び
（日本窯業外装材協会）

シーリング技術管理士検定講習会では昭和63年度から講習カリキュラムに「サイディング材とシーリング」を新設した。

４．メンテナンス用途のシーリング動向

建物外壁の改・補修需要は、建築工事全体の中でも最近特に目立って増加している分野である。これらの建物の改・補修工事は、シーリング材の打ち替えなどの再施工も当然含まれてくる。シーリング材自体は、およそ10～15年でその性能寿命をまっとうすると思われ、改修工事もこの周期をめやすに行われることになる。机上の計算では、現在改修期にはいっているものは昭和30年代後期に施工された目地で２度目の改修期を迎えることになる。よって、シーリング材の改・補修需要は、現状ではまだ出荷量全体の一部を占めるに過ぎないであろう。しかし、昭和40年代以降の建物の軽量化、柔構造化、高層化を背景にもつ建設ラッシュ、そして、その時期に大きく拡大普及したシーリング材の適用過程は、改修用途の潜在需要の膨大さを物語るものである。

改・補修の対象となる建物は、超高層から低・中層のRC、PC建物など様々である。また、シーリン

グ工事は全面的再施工となるケースが多く、量的にも大きい部分を占める。改修もシーリングのみを目的とするのではなく、計画に沿って、外壁面の塗り替え工事などの際、外足場を有効利用するために行われることが多い。もちろん、サッシの取り替え、設備機器の交換、漏水に伴う部分修正等にシーリング材が用いられることも多いが、大量に使用されるケースは稀である。

使用量もケースバイケースで1成分形、2成分形が適宜用いられ、シリコーン系マスチック型などは油性系の打ち替えに多用されている。

外壁目地シーリング材の改修工法として現在行われているのは①再充填方式②拡幅再充填方式③ブリッジ方式の3種類に大別できる。しかし、それぞれ一長一短があり騒音問題や塵埃発生、再補修時の対応、被着体の問題等必ずしも肯定出来ない点もある。そこで最近では、意匠性も考慮し外装の一新を図るために壁面全体を包みこんでしまうパネル構法なども出てきている。しかし、同構法は水密性をそれほど必要としないためノンシール方式による場合が多い。

一方、改修需要の増加に伴い、その経済的かつ効果的な実施を図るため、官・民種々の機関で工法・仕様の確立が図られている。中でも建設省は本年3月、「建築改修設計指針」を大幅に見直した「建築改修設計基準」と「建築改修工事共通仕様書」を新たに策定し、特に昭和40年代に急速に整備が進み、現在一斉に改修時期を迎えた官公庁施設への対応を図っている。当工業会も研究参加した官民連帯共同研究による「外装材の補修・改修技術の開発」の成果も取り入れられており、その効果・運用が期待される。

5．ルートセールス分野でのシーリング材

シーリング工事専門業者以外のいわゆるルートセールス分野でもシーリング材の需要が伸びている。使用者が専門家でないため1成分形の使用が圧倒的に多く、種類別ではポリウレタン系、変成シリコーン系、シリコーン系の伸びが目立っている。

従来から左官業、吹付け業、板金業、塗装業、内装工事業などでは、単純な工事に関してはシーリング工事まで請負うことが多くあったが、また最近急増しているサイディングボード住宅の目地シーリング工事では、一般工務店が建設工事から一貫して請負うことがほとんどである。

今後、このような専門家以外の使用も増えていくものと考えられるが、それに伴いシーリング材の使用量も増加していくと思われ、特に作業性を含めた性能向上により1成分形では顕著になっていくと考えられる。

※工務店等関連工事ルート

工務店の場合は従来から浴槽や台所などの内装シーリングは自前で施工することが多く、新築工事の場合1件当たりおおよそ4本位を使用していたが、最近伸長の著しいサイディングボードを外装に用いた住宅ではシーリング材を使用する部位がボード同志のジョイント部をはじめ、サッシ回り、幕板の取合部、換気フード回りなど多数にのぼるため一般標準住宅（建築面積70～100㎡、外壁100～150㎡）で、10～30本を使用し、ポリウレタン系、変成シリコーン系が多用されている。

板金、塗装業でも本業に伴う簡単なシーリング工事では外注する事はほとんどなく、また最近では1成分形に限らず、2成分形なども多く使われだしており、シーリング材は工事の必携品となっている。種類としては性能、価格、入手のしやすさなどからシリコーン系、変成シリコーン系、ブチルゴム系、ポリウレタン系など、マンションではウレタン系、ポリサルファイド系などが、またALCパネルではアクリル系などを使用している。

配管設備関係、簡易補修を手掛ける営繕業者もシーリング材を使うケースが増えており、カートリッジタイプのシリコーン系、変成シリコーン系が主流となっている。

※建築金物・機械工具関係

この分野でも全体の取り扱い量は増えており、シリコーン系、変成シリコーン系を中心として年々増加している。

建築金物分野でのシーリング材はメーカー、代理店もしくは1次問屋から建築金物問屋という経路をたどり、建築金物店、建材店へと流れていくが、正確な数量の把握は非常に困難である。一応、中堅クラスの建築金物店で月当たり約1万本／月前後の需要があると考えられる。また工具の総合問屋では、売り上げはシリコーン系1成分形のカートリッジタイプがほとんどである。

※DIYルート

1977年（昭和52年）に我が国で初めて本格的ホームセンターが誕生して以来、DIY産業は、国民生活の向上、住宅の量的拡大、余暇生活時間の延長等によりマーケットを年々拡大し、今や店舗数2,117店年間取り扱い高1兆7,423億円という巨大市場を形成している。

シーリング材はホームセンターでは、塗料・接着剤コーナーで扱われている。ちなみに、日本DIY協会がDIY店およびホームセンター企業61社を対象に行った調査報告によれば、塗料・接着剤の取り扱い率は100%で、年間販売額は約132億円に昇る。その中でシーリング材の占める割合は4～5%程度と思われる。なお塗料・接着剤の売り上げ構成比は2.4%で、売り場構成比3.5%、商品回収率5.1%、前年伸長率9.6%となっている。また顧客特性としては、プロフェッショナル12%、アマチュア88%となっており、特に近年では女性客の台頭が目立っているという。この様に、購入者の大部分が素人であり、しかも女性が目立ってきていることからDIY業界では今後主婦層・若年層にターゲットを絞っていく方針である。この様な傾向の中シーリング業界としては、製品のネーミングやパッケージ、サイズの工夫、マニュアル等のヴィジュアル化などによる製品特性や使い方、メインテナンス方法などをより簡単かつ正確にわかるようにしていく必要があるようだ。

我が国DIY産業興隆の背景には、㈳日本DIY協会を中心とするメーカーや販売店、ユーザーに対する啓蒙活動がある。例えばDIYアドバイザーの養成（現在約3,000名）、DIYショーの開催（東京・大阪他）、各種調査事業、DIYスクールの実施などユーザーとの結び付きを強化するための諸事業が運営され、内外とも充実を見せており、また経営組織の近代化、チェーン化、多店化、専業化などが推進され、近代的業態としての基盤づくりが着々と進められている。さらに補修需要の増加や慢性的な専門技能労働者の不足による人件費の高騰もあり、当分はDIY業界における建材需要は、伸びるものとおもわれる。なおDIY分野で主に用いられるシーリング材は以下の各種である。

〈シリコーン系〉 DIY関連で販売されるシーリング材の大部分を占めている。素材イメージとともに使い勝手の良さが人気を呼んでいるようである。

浴槽、流し台などの水回りの他、例えば電気接続部分などにも使われているようである。

〈油性コーキング〉 一般家庭用充填材の主流であった油性系も内部が硬化せず汚れ易いことなどから、家庭用としては敬遠されてきている。

屋根、外壁など屋外の補修に用いられているようだ。

〈アクリル系〉 相対的に廉価であり、水性材料としての使い易さなどのメリットから室内の壁目地や簡易補修に手軽に使用されており、最近では防音グレードなども登場してインテリア用途にも適用されてきている。

〈その他のシーリング材〉 上記以外では、ポリウレタン系、変成シリコーン系、なども徐々に進出してきているがユーザーが素人ということもありシリコーン系との差別化ができるほどのアピール度はないようだ。

委員会報告

活性化された工業会を目指して

総務委員会
委員長　高橋　健夫

現役員２年任期後半の平成３年は，期中会長並びに事務局長の交代という主要人事異動がありましたが，全役員一致協力の下，工業会諸活動の活性化を目指して潤滑油役を任じた総務委員会活動概要を次の通りご報告申し上げます。

１．グローバリゼーション

日本接着剤工業会と共同にて主催する京都国際会議の諸準備が両会から派遣された役員による組織活動により進められ，詳細の開催要領がまとまり２月末から会員登録が開始されました。

会期　平成４年５月24日（日）～27日（水）
会場　京都国際ホテル
参加人員（目標）　500人（内・海外からの参加者150人）
主要内容　基調講演・特別講演・開催セミナー（３技術部門と２一般部門）と各オプション行事

日シ工としては，建築土木セッションのセミナーを全面的に担当運営することの他に，会員を中心に最小限60人規模の参加を実現させるなど，諸運営責任を分担して当該会議の成功を期することになりました。

２．活性化された会員間コミュニケーション

年間７回の理事会ならびに５委員会・分科会の定期開催，総会・新年会における全会員・社外関係者との交流など会員間のコミュニケーションは本年もきわめて活発なるものとなり，それは業界の発展と会員企業の成長に利害を一つにした各社担当各位の努力があったからでありました。しかし挑戦すべき課題は質量ともの市場パイの拡大・充実であり，業界地位向上実現にとって，さらなる成長が業界一丸となって取り組まねばならないテーマでありました。また通産省窯業建材課並びに日シ工連など主要関係先とのコミュニケーションも年々内容豊かなるものとなってまいりました。

３．財政の強化

国際的プロジェクトへの参加取組みを２年連続して積極的に取組んで来ました結果，健全内容をここ数年経って来ました財政を今後の中期活動展望をふまえて再強化すべき状態となりました。すなわち会員会費で本部経費をカバーし，且つ事業費の一部もカバーする財政方針で運営してまいりましたが，今後とも諸事業活動の積極化は，財政的に裏付けが中期的に確保されて初めて実現可能である以上，近い将来会費の改訂が求められる状況となっております。

４．事務局の強化

専任者男子一人，女子パート一人の事務局をなんとか支え，日常業務の消化能力アップとなっているのが，ＯＡ事務機器の充実であり，第一期配置を完了いたしました。理事会，委員会の全活動を支え，活発なる討議決定を実行推進面で支え，タイムリーに全会員に連絡徹底してコンセンサス化する事務局の質量強化が不可欠であり，財政的裏付けなど現実的に対応努力を継続してまいります。

５．次期役員の選挙と執行体制作り

任期満了に伴う役員選挙を規程に基づき実施し，14社の理事候補と３社の会計監事候補を内定するなど，新年度への諸準備を完了いたしました。

以上総務委員会の活動概要と課題を述べましたが，会員各位のご理解とご支援を切にお願いし，活性化実現のために一層の努力を続けてまいります。

委員会報告

平成３年度技術委員会活動報告

技術委員会
委員長　笹谷茂生

平成３年度の技術委員会の活動は，平成２年度に着手した課題を具体的に検討した１年であった。特に本年５月に開催される接着剤・シーリング材・'92京都国際会議の準備には，多大の勢力を要した。また懸案であったJISの改正も，11月には建築部会を通過し告示の運びとなり，JASS改正への協力作業も継続され，新しくISO審議委員会への参加が始まり，例年どおり委員会メンバー全員積極的に取り組んだ１年でした。その活動内容について概要を以下に報告します。

１．'92京都国際会議への準備

第２回技術委員会にて，準備ワーキングを設立，以後10数回に及ぶ会合を重ね準備を完了した。発表論文は，官民連帯共同研究の内容を中心に作成し，国際会議２日目の建築・土木セッションにて，河端技術委員より発表される。なお建築・土木セッションの座長には，平野副会長が，また日本チームのリーダーには広石技術副委員長が決定している。準備を進められたワーキングの委員各位は御苦労様でした。国際会議が成功することを信じる。

２．JIS A 5758の改正

JIS A 5758改正案は，答申後一部修正点もあり遅くなったが，平成３年11月２日の日本標準調査会建築部会を通過し，本年３月１日付けで告示された。また改正に伴う審査事項の改正検討も終了した。改正の内容については別稿にて報告する。

３．工業標準化，ISO関係

平成２年度アンケート調査に協力した今後の標準化事業の方向，体系化等に関する建築規格体系調査報告書を入手した。またISOは日本建築学会から日本住宅設備システム協会へ検討団体が変更となり，従来のＯメンバーからＰメンバーに正式登録されたことから，国内審議委員会への参加が始まった。今後の規格については，これらを踏まえた検討が必要であり，従来以上の注力を行うこととなろう。

４．JASS８改定への協力

JASS８の改定作業も精力的に進められているが，本年度は《寒冷地の冬期施工用シーリング材に関する調査》に協力し，JASS８改定小委員会より調査報告書を入手し，各会員へ報告した。またプライマーの表示に関するアンケートも実施し，報告を行った。平成４年度中に改定される予定である。

５．その他の検討事項

①ＮＹＧ（日乾防）サイディング用最適シーリング材としてＭＳ系１，２成分形シーリング材となったが，工業会としてはさらに検討し，決定されるよう要望書を提出，検討中である。②住宅・都市整備公団の工事共通仕様書の見直し，建設省の建築改修工事共通仕様書の原案の検討。③公共住宅建設工事共通仕様書に係る調査への協力など。

技術委員長を引き受けてから早２年を経過した。不慣れな委員長であったが，副会長を始め委員会メンバー諸兄の絶大なる協力を得てどうにか任期を満了出来そうである。公私共に応援していただいた関係各位に感謝を表します。今後の技術委員会の発展を期しまして報告を終わらせていただきます。

調査委員会活動報告

調査委員会
委員長　児玉暢夫

調査委員長の大役を仰せつかり，早２年を経過して，この２年間で経済動向の激変により，情勢は大きく変化しシーリング業界を取り巻く環境も厳しさを増しており，通産省窯業建材課の出荷統計でも昨今の状況が顕著に表れ，今後調査委員会活動の重要性が益々問われてきております。

さて調査委員会の平成３年度事業計画は，

1）出荷統計資料の充実
2）ＡＳＣ国際会議への協力
3）調査委員会の活性化
4）物流問題について

以上４つを検討課題として取り組んできました。

1）出荷統計資料の充実については，①土木用シーリング材の統計資料の作成・検討を行いましたが，現時点では土木用シーリング材については，当工業会に入会していないメーカーのシェア率も高く，的確な出荷数量の把握困難等の問題点が多く，今後は弾性変成エポキシ（１液タイプ）が建築土木関連にシール材としての使用も増加しており，これら商品を含めて今後の検討課題となりました。②シーリング材の需要予測については，建設投資の推移等を基に資料の充実を計ると共に，外部調査機関等に調査依頼し，内容の精度を高め，今後は工業会として需要予測を発表します。

2）ＡＳＣ国際会議については，日本接着剤工業会オプション準備委員会に所属し，オプションツアー設定会議に協力，国際会議開催期間中の見学コースは，①京都リサーチパークの見学（京都工業試験場他），②川島織物，中央技術センター（織物文化館他）等選定し，開催中は日本接着剤工業会のオプション委員と共に日本シーリング工業会の調査委員会メンバーも案内役として５月の開催期間中には，協力していくことが決定されています。

3）調査委員会の活性化については，通産省窯業建材課松本班長・高橋技官を講師に迎え，建設業界における今後の動向について，①環境問題（再資源利用促進法）②製造物責任（ＰＬ）問題③物流問題について説明会開催，活発な質疑討議が行われた。また独占禁止法改正にともない「物流取り引きに関する事例」について，調査委員会として公正取引協会の説明会に参加し，知識が得られ非常に参考になりました。

4）物流問題については，昨今の物流諸経費の高騰により，他業種では既に運賃の１部有料化の動きが出てきているが，シーリング業界としても物流費高騰は，経営を圧迫する要因となり深刻な問題として捉えております。

このような背景から急遽物流問題を，緊急課題として検討しました。今後当業界各位に対し，多頻度小口配送及び現場時間指定納入など，配送問題について是正と改善を計りたく，関係各位のご理解とご協力をお願いする次第です。

以上，本平成３年度の調査委員会活動報告をさせて頂きましたが，この２年間，調査委員会メンバー各位の多大なご協力を頂き，深く感謝を申し上げますと共に，今後，日本シーリング工業会の益々の繁栄と発展を願っております。

以上

委員会報告

管理士制度の普及を目指して

検定委員会
委員長　角野元昭

平成３年度の第15回シーリング管理士，第13回シーリング技術管理士の講習と資格認定試験が今回も２月７日から11日までの５日をかけ静岡県函南町の生産性研修センターで行われましたが皆様のご支援のもとで無事終了できましたことをお礼申し上げます。

工業会といたしまして，シーリング施工の信頼性向上，技術普及のために活躍いただく管理士・技術管理士の方を一名でも多く養成させて頂くべく努力いたしておりますが，今年も受講希望者数が会場の受容能力を大幅に越えたため，一部の方々には，お断りいたさざるを得ませんでした。ここに紙面を借りてお詫び申し上げます。この様にシーリング施工管理・技術向上に関心が高まっているにもかかわらず，ご希望に沿えなかったことを真摯に受け止め，今後の改善に一層の努力をいたす覚悟です。来年度以降の受け入れ体制，開催地・会場の具体的検討を進めてまいります。

今年度の受付け員数は160名でしたが，仕事の都合などから取り止められた方があり受験者は管理士が63名，技術管理士は84名の合計147名となりました。特に管理士の方の受験者の増加は当委員会として喜びといたすところです。

合格者は別掲のとうりです。管理士の合格者は47名（合格率75％），技術管理士は70名（同84％）で，昨年度とほぼ同じ合格率となっております。合格されたかたがたには心から日頃のご精進を結果とお祝い申し上げると同時に実務への反映を希望するものです。

なお，本年度は管理士で１名，技術管理士で２名の女性受験者がおりました。社会的なコンセンサスも高まり，さらに機会均等法で男女の差別が取り払われているとは言え，女性シーリング管理士の実績は僅かでした。この度は３名の受験者があり，しかも全員合格となりました。業界発展のために尽されますことを願ってやみません。

今年度は第15期のシーリング管理士検定を向かえましたが，この区切の年は，発展のための変革の必要性が高まった年でもありました。広く普及するためには前述の受講者増対策が必要となってきたほか，制度の発展のためのシーリング管理士，技術管理士の役割とその役割を明らかにするための名称改正問題，増加する有資格者の更新講習の対応と内容の充実，資格認定のオープン化に向けて体制の強化等々の宿題事項が生じております。

昨年度の規約条文の改定で管理士と技術管理士の職務の名分化を行ったのに続き，本年度は管理士制度の建設関連業界への広告宣伝を実施いたしました。今後とも制度の一般への広い認知，公け化の足場固めとしてのＰＲ活動を根気よく続ける必要があると考えています。

宿題を残して今年度を終えることになりましたが，来年度もシーリング管理士制度の普及に検定委員会は一層の改善努力をすることをお約束します。

しかし，この制度の普及において，最大の相手は両管理士の方々であることは論を待ちません。実施工に，材料の開発に，技術サービス活動にと活躍されてその成果の認知を受けることが何よりの普及の起動力であります，ご活躍を祈念いたします。

建築用シーリング材
JIS A 5758-1992 改正の概要

技術委員会

建築用シーリング材JIS A 5758は，昭和54年7月1日付けで制定され，新規シーリング材の出現もあって，昭和61年8月1日付けで改正された。今回の改正は，新規シーリング材の出現や国際化への対応問題が発生したので，前回改正時の宿題事項なども含めて全体的に見直し，行われたものである。以下に改正点を中心にした内容を報告します。

1．適用範囲

1986年版中“サッシ廻りの充填”のサッシを障子を指す場合もあって適当でないとの指摘もあり，“宮枠周りの充填”となった。また，国際単位系への移行が行われ，備考2の“｛　｝”内は，従来単位に入れ替え，“従来単位によるものであって，参考価である”に改正された。

2．種類及び記号

シーリング材の種類を示す各区分は，すべて表にまとめられた。

（1）主成分による区分

新しく出現した“変成ポリサルファイド系”が追加された。このシーリング材は，ポリマーの骨格が従来のポリサルファイド系と異なるため，変成シリコーン系の名称に倣って“変成ポリサルファイド”と命名し，記号はMPとされた。また準位はポリサルファイド系の次とされ，耐久性区分は（9030），（8020）となった。

（2）硬化機構による区分

今回追加された1成分形変成ポリサルファイド系シーリング材は，空気中の酸素によって硬化するシーリング材であるが，養生条件は“湿気硬化1成分形”と同一でよいことから，従来の区分と合わせて“湿気硬化又は酸素硬化1成分形”となった。

また，2成分形シーリング材のトナー方式の現状をふまえ，参考として“反応硬化2成分形には着色剤を別成分にしている場合がある。”を追加した。

3．品質

（1）1986年版の“3．1は，JIS規格の構成統一化の方針に基づき，表2と表3を統合して表6とし，“（1）性能は，表6の主成分による区分に○印で示す品質に係る試験を，4．によって試験し，表6の性能に適合すること，となった。

（2）外国規格との整合性について検討されたが，引張接着性の試験方法としてISO形の追加と，外国規格に多く採用されいる横向きのスランプ試験が追加された。

（3）スランプ試験のスランプ横は，外観上，問題にならない範囲としての性能を1㎜未満とし，同時にスランプ（縦）も現状に合わせて2㎜以下に改正された（表参照）

4．原料及び製造方法

JIS Z 8301規格票の様式の改正に基づき，原料および製造方法は削除された。

5．試験

“3．品質”と同様に，1986年版の“5．試験の一般条件”と“6．試験”を統合して“4．試験”となった。

（1）試験の一般条件

従来，試験温度の精度は20℃以上では±3℃であったが，外国規格の例および機器の精度の向上から±2℃となった。

（2）スランプ試験

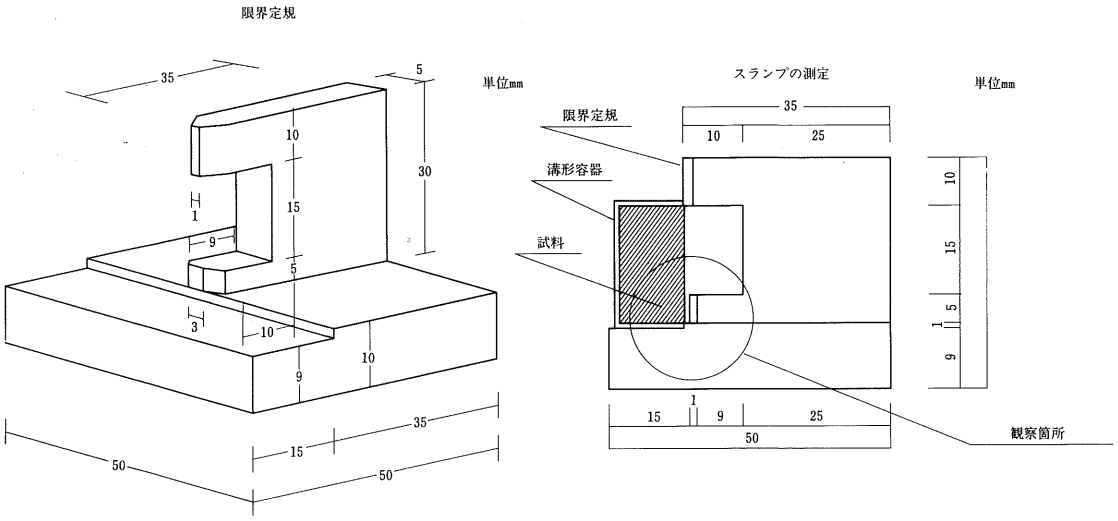
スランプ（横）のだれの大きさを測定する方法が検討され，下図に示す限界定規を試料表面に当てて，表面との間に生ずる隙間の有無で判定する方法となった（図－1参照）。

シーリング材の性能

品質		性能	適用試験項目 主成分による区分									適用試験箇条
			シリコーン系	変成シリコーン系	ポリサルファイド系	変成ポリサルファイド	アクリルウレタン系	ポリウレタン系	アクリル系	SBR系	ブチルゴム系	
押出し性		3個の試験体が20秒以下であること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4.2
スランプ(1)	縦	3個の試験体が2mm以下であること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4.3
	横	3個の試験体が1mm未満であること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
セルフレベリング(1)		3個の試験体の試料の表面が平らになること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4.4
初期耐水性		3個の試験体に懸濁が認められないこと。	—	—	—	—	—	—	○	○	—	4.5
低温貯蔵安定性		3個の試験体に凝固、分離などの異常が認められないこと。	—	—	—	—	—	—	○	○	—	4.6
汚染性		3個の試験体に汚染が認められないこと。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4.7
耐オゾン性		3個の試験体にオゾンによるき裂が認められないこと。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4.8
耐久性	10030	3個の試験体に試料の溶解、膨潤、ひび割れ、被着体からのはく離などの明確な異常が認められないこと。	いずれか1区分○	—	—	—	—	—	—	—	—	4.9
	9030			いずれか1区分○	いずれか1区分○	いずれか1区分○	いずれか1区分○	いずれか1区分○	—	—	—	
	8020		—						—	—	—	
	7020		—	—	—	—	—		いずれか1区分○	いずれか1区分○	—	
	7010		—	—	—	—	—	—			—	
	7005		—	—	—	—	—	—	—	—	○	
	9030G		○(2)	—	—	—	—	—	—	—	—	
可使時間(3)		表示値以上であること。	○	○	○	—	○	○	—	—	—	4.10
タックフリー		表示値以下であること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4.11
比重		表示値±0.10であること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4.12
加熱減量		表示値以下であること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4.13
引張接着性(4)	50%引張応力	表示値±(0.1M+3)であること。M：表示値	○	○	○	○	○	○	○	○	○	4.14
	最大引張応力	表示値以上であること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	最大荷重時の伸び	表示値以上であること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	破壊時の伸び	表示値以上であること。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

注(1)ノンサブタイプはスランプ試験、セルフレベリングタイプはセルフレベリング試験を行う。
(2)1成分形に適用する。　(3)2成分形に適用する。　(4)表11試験項目と試験条件の○印について行う。

図－1　限界定規と測定方法



スランプ（横）(1)と同様に試料を3個の溝型容器に充填し，直ちに通年用及び夏用の試料は50± 2 ℃，冬用の試料は35± 2 ℃の恒温器中に試料の表面を横向きにして，6時間置く。スランプは限界定規を図のように当て，シーリング材と限界定規が溝形容器の長さ方向の全長にわたって接触するかどうかを観察する。

（3）比重試験および加熱減量試験

質量を表わす記号が改正された。いずれも基準となる試験器具の質量を表わす記号には，Oの数字を付し，整合性を図った。

（4）引張接着性試験

促進暴露試験に用いるガラス板の厚さが5㎜に規定された。また，引張接着性試験体にＩＳＯ形試験体を用いてもよいとなった。

ＩＳＯ形試験体用被着体および試験体は，次図に示すとおりである（図－2参照）。

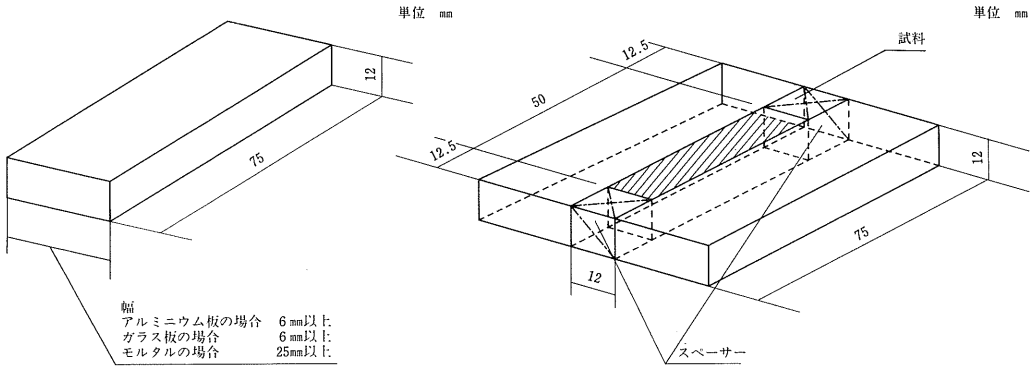
6．製品の呼び方

シリコーン系2成分形シーリング材の耐久性区分9030の例示が，10030の例示に変更された。

7．表示

表示の内容が全面的に見直され，1成分形，2成分形の容器ごとに表示する項目が具体的に決定された。従来，カタログまたは技術資料など適当な資料に表示する項目であった“比重，加熱減量，引張接着性”については，“試験成績表に明記し，要求に応じて提出する”こととなった。これに伴い，1986年版の表2．試験項目に合った“表示試験（1），（2）”は削除された。

ISO形試験体用被着体及び試験体



ニーズに合せ、種類が豊富

●ポリサルファイド●変成ポリサルファイド●変成シリコーン●ポリウレタン●
●水性アクリル●油性コーキング●

三洋のシーリング

シーリング材の専門メーカー
三洋工業
本社：東京都江東区亀戸6-20-7 ☎03(3685)3452

多様化するニーズに対応して

カーテンウォールから戸建まで、各種建築物の水密気密に重要な役目を
果たしているのが、セメダイン建築用弾性シーリング材です。
当社シーリング材分野における長年の豊富な経験と実績を生かし、
ニーズの多様化に適材適所で応えられるよう、
製品の確立と体系作りがなされています。

セメダイン「建築弾性用シーリング材」

2成分形変性シリコーン系 ㊗9030	POSシールタイプII
2成分形ポリサルファイド系 ㊗8020	ポリシール
2成分形ポリウレタン系 ㊗8020	S−750
1成分形変性シリコーン系 ㊗8020	POSシールLM
1成分形シリコーン系 ㊗9030相当品	8060
1成分形アクリル系 ㊗7020	S−40

8070(1成分形シリコーン系)、S−700M(1成分形ウレタン系)S−10、S−20(1成分形アクリル系)

接着剤とシーリング材の総合メーカー
セメダイン株式会社
建築土木事業部
〒141 東京都品川区東五反田4-5-9 ☎(03)3442-1341

変成ポリサルファイド系シーリング材のJISA 5758への追加に際して

㈱日本触媒成形品事業部

森　岡　盛　治

この度、変成ポリサルファイド系シーリング材ー以下MPという（ウレタン結合を持つ、ポリサルファイドを主成分としたシーリング材であり、日本触媒がその主成分のP－2ポリマーを製造）がJIS A 5758 － 1922に追加されることになりました。

ここに至るまで東京工業大学の小池教授をはじめ、平野、西沢、笹谷と三代にわたる技術委員長のご指導と各技術委員のご尽力に感謝を申し上げます。

昭和63年（1988年）5月に第1回MP分科会が三洋工業、セメダイン、日東ポリマー工業、日立化成ポリマーの4社の協力で発足してから、4年の月日が経過しました。

MPにはP－2ポリマーの末端SH基を有し、ジメケルジチオカルバミン酸鉄を触媒として、空気中の酸素により末端SH基を酸化させてジサルファイド結合を生成し硬化する一成分形が中心です。この場合、硬化の促進は空気中の酸素と温度に依存しますが、空気中の酸素は常に一定なので、温度の高低の影響は受けますが、湿気硬化型のように湿度の影響は受けませんので冬季でも硬化の速度は安定しております。

P－2ポリマーは、主鎖中にウレタン結合を有し、末端にSH基を有する分子構造に特徴があります。そしてこのP－2ポリマーを主成分とするMPは、①耐繰り返し疲労性②耐候性、接着性③広い温度範囲の弾性等の優れた特性を発揮します。

現在MPは日本シーリング工業会の会員会社では前記4社、非会員会社では4社で製造・販売をしております。

MPの生産量は、これまでJIS A 5758に規定されていなかったためシーリング材の生産統計には表れていませんが、P－2ポリマーの出荷量より換算して平成3年には250ｔ、平成4年には400ｔの生産が見込まれます。

MPの需要を大別すると次の通りです。

(1)サイディングボード

(2)RCの目地、窓枠回り

(3)防水シートの端末シール

(4)車輌（電車の各部シール）

サイディングボード向けは、過去の実績から寒冷地での使用が多く見られます。また大手プレハブメーカーでも昨年より採用され始め、漸次その使用量が増えています。

今後JIS A 5758へ追加されたことにより、MPの適材・適所が徐々に確立され、我が国におけるシーリング業界での市民権を得ることが念願であります。

俳句

井の頭公園

加藤正守

銭洗ふ水ちょろちょろと冬日影

短日の象のステップ音もなく

空檻を一気にぬけしからっ風

このあたり太宰入水の枯木道

武蔵野の面影を残す井の頭公園は四季を通じて人々の憩いの場として親しまれている。井の頭の名は，この地に鷹狩りにきた徳川三代将軍家光が，湧水井をみて江戸上水の源として「井の頭」と名付けたといわれている。

池畔の弁天堂は，源頼朝の創建と伝えられ，のちに新田義貞が鎌倉攻めのとき戦勝を祈願したと伝えられているが，今の社殿は関東大震災後に再建されたものである。社殿の裏には銭洗い井が設けられている。龍の口から吐き出された水は冬日をまといながら清らかに流れている。ここから百米ほど行くと「お茶の水」と呼ばれている湧水源があり，その先の雑木林の中に野口雨情の歌碑がある。

鳴いてさわいで　日の暮れ頃は

　　葦に行々子　はなりやせぬ

尚雨情の書斎であった童心居は，本園に移築されていたが，老朽化したため最近復元されたものである。

陸橋を渡った本園には動物園がある。慌しく追われるような日射しの中で象が散歩している。巨体をゆさぶり，行ったり来たり，音もなくステップを踏んで楽しんでいる。時には高々と鼻を上げて子供たちに応えているようである。

からっ風が吹いている。何か障害物があると風はそこに立ち止まり，向きを変えまたは舞い上がっている。からっ風が空檻を一気に吹き抜けている。何も邪魔されることのないからっ風は，まるで生物のようにいきいきとしている。動物のいない檻は，からっ風の通り道でもある。

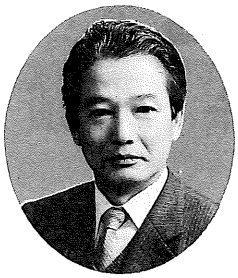
公園の北側に玉川上水がある。かって人喰い川と呼ばれ，一時は物資運搬の船が通うほど水量も豊富であったらしい。昭和二十三年六月十九日，作家大宰治が愛人山崎富栄と入水自殺したところである。入水した場所は明らかではないが，雑木に覆われて見え隠れする上水の瀬音が幽かにきこえてくる。

大宰治の墓は，下連雀の禅林寺にある。その命日の桜桃忌には大宰文学を愛好する人たちで賑わっている。

【千葉大学建築学科助教授】

リレー随筆
その12

人類は病原菌か?



丸　野　保　彦

3月に入って初夢でもありませんが，或る休日の明け方，奇妙な夢を見たのであります。この無限の筈の宇宙の外側に，想像を絶する巨人類が生存する巨大な宇宙が存在するのであります。巨人達は，時々巨大な顕微鏡で，私達の宇宙を覗き込んでは，何やらガヤガヤワイワイ喋っている様子であります。彼等の言語が何語であるか分かりませんが，そこが夢で，会話の意味は分かるのです。

「小宇宙の端，X点にX1銀河系があるが，そのX1のこれ又端にある太陽系が最近体調を崩しているらしい。病巣はどうやら地球という惑星にあると思う」

私は慌てて外へ跳び出して，夜空を仰ぎました。満天に無数の星が煌き，いつもと変わらぬすばらしい私達の宇宙でした。ホッと胸を撫で下ろした時，又々あの奇妙な会話が聞こえて来たのであります。

「地球の病状はかなり進んでいる。病原菌は人類という微生物である。一刻も早く治療を始めないと，地球は勿論の事，太陽系全体が参ってしまうぞ。この菌はかなりしつこいんだが，何か良い薬は無いかな」

「先生。エイズという新薬が最近開発されたと聞いておりますが」

「そうだ。一度試してみよう」

私はびっくりして夢から覚めました。

「地球環境の保全に関する審議会が……言々……」

今度は確かに日本語です。隣の茶の間でテレビ放送が流れていました。

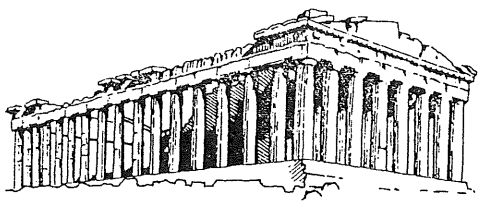
宇宙時間で言えば，つい数時間前に，人類がこの地球上に発生する迄は，地球は正に健康体そのものでした。ところが，人類の間に科学が生まれ，発達するにつれて，人類の生活も大きく変遷し，いやが上にも地球の体力（資源）を吸い取らざるを得なくなりました。そしてそれは益々エスカレートしつつあります。私達人間の体に住みついた病原菌が，私達の体をむしばみ，死に到らしめる姿によく似ています。

病原菌だって，別に悪意で私達の生命を奪おうとしているわけではありません。彼等は彼等なりに，我々人類と同じように一生懸命生き，子孫を残し，種族繁栄の為に活動しているのであります。しかしそれが結局は，住みついた生体を死に追いやり，彼等種族も死滅する事を知らないだけであります。

私達人類もこのまま行けば，地球もその上に生存する総ての生命も絶望的である事を認識し始めております。

思いつくまま，現在の環境を一寸列挙しただけでも

・人口増大→食糧の確保その他→熱帯林・森林の乱伐→砂漠化→動植物の死滅
・包装資材・建築資材・家電をはじめ生活用品のプラスチック化



→石油の浪費

・自動車・車両・航空機の軽量化の為のプラスチック比率のアップ→燃費の効率アップの反面として石油の浪費

・これらに伴う，ダイオキシンをはじめとする毒性化学物質の飛散→フロンによるオゾン層の破壊

・全国の銘水といわれる水にトリクロロエチレンが混入している事実・Ｃｏ2，Ｎｏ4の拡散

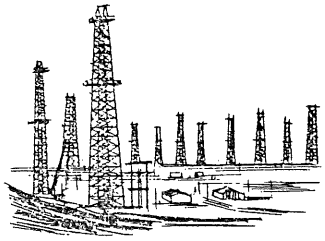
・核拡散のおそれ

・生活の排出物（ゴミ）の増大

・産業廃棄物の増大

・その他，鉱毒も含めてもろもろ

何をとってみても，人類の活動は地球と人類自身の滅亡を自作自演しているのであります。人類は人類が存続し続ける為には，大なり小なり，自然を破壊し，地球の成分を吸い取らなければならない矛盾を抱いているのであります。しかし人類が病原菌と違う点は，自然の自浄能力の範囲を知っている点です。人類の生活活動をその範囲内に納めることが出来るかどうか，或いは自然の自浄能力を人工的に大きく引き上げることができるかどうか。人類の理性と知恵が試されているのであります。



私達，石油化学の分野に携わっている者は特に，生活と有害化学物質の飛散の矛盾，生活と地球延命の矛盾を念頭に置き，節度ある活動をしたいものです。下手をすればあの巨人が言っているように，地球だけではなく，太陽系全体の変調も笑って過ごせない日が来るような気がするのであります。

人類が今後，何万年，何百万年，何千万年その種族を維持し得るか。これは我々人類自身が決める事であります。次はセメダイン㈱宮尾部長へバトンタッチします。

【日立化成ポリマー株式会社
取締役営業本部長】

停年に思う

日本シーリング工業会顧問
小池迪夫

停年と定年

以前，一般の国家公務員に定年の決まりがなかった。だから肩叩きが話題となったのだが，数年前定年法が成立して60歳定年となった。しかし，民間会社のように誕生日とか，その月末とか，四半期末とかではなく，一律に３月31日で退職になる。

国立大学の教授・助教授は，定年法制定前からそれぞれの教授会で自主的に停年年齢を決めていたが，定年法施行後も特例として同様の扱いをしている。定年法によらない決まりだから「定年」ではなく，従来どおり「停年」と書くと，分かったような分からないような説明がされている。筆者の身分は文部教官だから，今回の退職は停年退官ということにる。

停年の行事

大学によって停年年齢を勝手に決めるのだから，多くの大学では63歳だったり65歳だったりする。60歳と決めているのは東京大学と東京工業大学だけだったが，最近できた総合研究大学院大学でも60歳だという。

筆者は，今までに勤め先を３回変えた経歴があるので，今回も簡単に考えていた。しかしあにはからんや，停年とはなんとも大事件であることに気付かされた。

それも還暦と重なっているために，二重の騒ぎとなった。

本人は知らんぷりをしているのに，昨年の初めから，周りが「還暦だ」と，お祝いとヒヤカシを交えて騒がしくなった。善意のお祝いは快く受けたいが，釈然としない部分もないわけではなかった。

そして停年である。夏頃になると，信託銀行の人がきて教えてくれた。

「来年停年ですね」《分かってます》

「退職金はこうして計算しますよ」《そうですか》

「(財) 文教協会では，有利な退職金運用制度を用意しており，1500万円を限度として，一定の据え置き期間後，Ａコースは元金はそのままで利子だけ配当し，Ｂコースは元金を食い潰して配当します」《ウルサイ！　そんな話は女房へ言ってくれ》

事務当局からも，退職後の生活設計や健康管理の方法を教えるから○月○日に集まれと言ってくるし，別の信託銀行や証券会社も，なんとかかんとか僅かな退職金を目当てに言い寄ってきた。

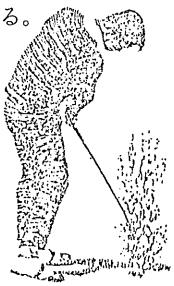
もっと厄介なことは，いろいろな会で挨拶をしなければならないことだった。メンバーの中身は代わり映えしないから，いつも同じネタでは笑われる。それぞれ別の話題をと苦心する。

どうせなら，本性にしたがって言いたい放題といきたいのだが「立つ鳥跡を濁さず」とも言う。毎回悪戦苦闘で，なにやか十数回挨拶した。

ともかく３月31日で東京工業大学を辞めて４月１日に名誉教授となり，千葉工業大学へ再就職した。

頭の二文字が変わっただけなのに，通勤地獄は大変な変わりようだ。最初は「毎日が遠足」と言っていたが，今では時刻表片手の「毎日が出発」になった。いずれにしても，自分の年を忘れてゴルフで飛ばしっこをしているのだから，まだまだ元気だと思う。

あと10年，次の停年まで，心機一転，新しい職場で頑張ってみようと思っている。



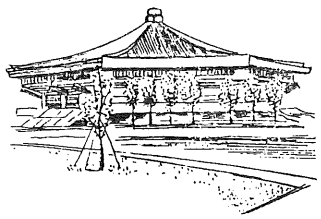
小池先生の退官に当って

昭石化工㈱
平　野　英　作

皆様既にご承知のように，この度，東京工業大学工業材料研究所教授・小池迪夫先生が定年退官され，千葉工業大学教授に就任されることになりました。

ＮＨＫテレビ番組の織田信長が好んで謡ったとして有名な「人生五十年化転の内に比ぶれば……」の50年は，当時の平均寿命が35才位であったことからすれば，長寿の域に入る年齢だったと考えられます。今や，平均寿命は70才半ばを越えつつあり，しかも，高年齢層は平均寿命より長寿であると言われて居ります。したがって昨今では，還暦を迎えることに昔ほどの感慨を覚えないことも事実でしょう。むしろ，職場で定年という人生の節目を迎えることの方に感慨を覚える方が多いと考えられます。

先生が，赤鳥帽子，赤いちゃんちゃんこをお召しになったか否かはお聞きしておりませんが，人生の節目としての還暦をご健勝で迎えられたことに心からお祝い申し上げたいと存じます。



しかし，上記の観点からすれば，先生はまだまだお若く，益々ご研究やご指導にご活躍を願わざるを得ません。

先生は，建設省建築研究所研究員，北海道大学助教授を経て東京工業大学に着任され，今や日本建築学会の重鎮であり，防水材料のＪＩＳ原案作成や改正を始めとする多方面の分野での公職に就かれ，ご多忙の毎日をお過ごしと伺って居ります。

私事で恐縮ですが，私が先生と初めてお会いしたのはかれこれ約30年前のことになります。当時，建築材料学の権威であられた故東京大学・浜田稔教授の研究室で，岸谷，白山，上村の諸先輩方と同時期に机を並べられ，この当時から防水分野の研究に研鑽されていました。当時としては，画期的なシーリング材であった油性コーキング材を始め，アスファルト防水材料の性能評価，特にルーフィンクの破断機構や疲労特性の解析にいち早く着手され，それらの材料が引張試験ではなく疲労試験によって評価されるべきであるとの，当時としてはまさに画期的な成果を収められました。私としては，着想の素晴らしさと，それを結果として求める為の手法の考案の素晴らしさに驚嘆したものでした。

北海道大学でご活躍の当時，本邦初演とも言うべき大型の疲労試験機を設計試作され，本格的な疲労性能のご研究に没頭されておられたのも懐かしい思い出であります。この疲労性能も含めて，先生のご研究の基本姿勢が単なる材料の物性の評価ではなく，自然環境下に置かれる材料の耐久性の追求にあったことは，各種の力学的条件を負荷した大量の試験体を長期にわたって屋上に暴露されていたことからも窺うことが出来ます。

シーリング材を例にとれば，JIS A 5757（建築用シーリング材の用途別性能）に疲労試験が「耐久性試験」として盛り込まれたことからも明らかであります。その後，防水材料の性能評価方法の立案を始めとして，建築材料の耐久性標準化委員会では各種の試験方法の標準化を実施されました。

その他，シーリング材の光弾性による応力解析や，新しい発想に基づく目地幅や目地形状に関する提案をご自身の研究成果から発表

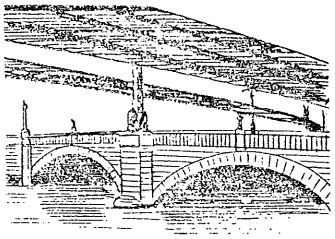
されるなどの話題を提供されてきました。

ともすれば，事なかれ主義に流され，経験を基に過去からの手法にこだわる私共に一石を投じられた卓見に対して，我々は真摯にこれを受け止めて是々非々を論じられなかったことに深く恥じ入る所であります。後者は，この度ＪＡＳＳ８改定作業の中で検討されることになり，安堵の胸を撫で下ろした感があります。

防水の良否は，材料の性能と工法によって成立するものであり，また，施工の精度に支配されるものであります。少なくとも，先生のご提案はシーリング防水の耐久性向上に向けて我々が真剣に検討すべき課題であり，その意味で先生には今後とも旧来以上のご指導を仰ぐ必要があります。

「大学の生活はいつもゼロからのスタートになる」と述べていらっしゃいましたが，この意味からすれば，またご苦労の始まりとは存じます。

人生は「歩一歩高うして眼界開く」と言われております。「防水に工学を」と言う終生の目標に向けて，先生におかれてはご健康に充分留意され，益々ご研鑽を積まれ，私共にご指導，ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げてお祝いの言葉に代えたいと存じます。



使いやすさと信頼性の調和　タイルメントの充てん剤

S-100（シリコーン系）
S-200（変成シリコーン系）
S-300（ウレタン系）
S-500（アクリル系）
S-700（油性系）
S-101（シリコーン系）
S-202LM（変成シリコーン系）
S-303LM（ウレタン系）
S-600（ブチルゴム系）
アクリルコーク ジャンボ（アクリル系）

株式会社 タイルメント
本社／〒453 名古屋市中村区宿跡町1の58　TEL(052)412-5300代　FAX(052)411-3516
■東京支店 ■大阪支店 ■名古屋支店 ■仙台営業所 ■福岡営業所 ■広島営業所 ■札幌営業所 ■横浜営業所 ■北陸出張所

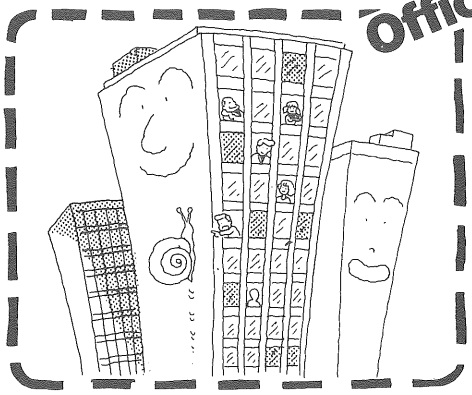
戸建住宅から
超高層ビルまで

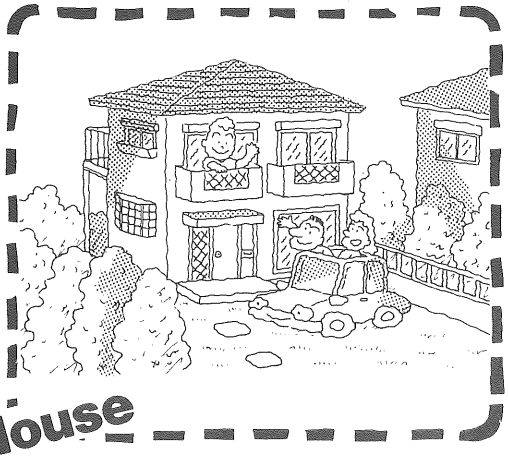
Kanebo·NSC Features & Benefits

KBKシーリング工法

ビル・マンション・学校・工場等に
ベルエースシリーズ
（缶入りタイプ）

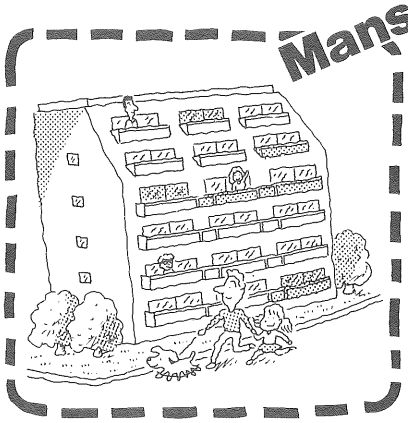
ベルエースMS	2成分形変成シリコーン系
ベルエースワン	1成分形変成シリコーン系（カートリッジタイプ）
ベルエースP-5000	2成分形ポリサルファイド系
ベルエースP-6000	2成分形ポリウレタン系
ベルエースP-4000	1成分形エマルジョンタイプ・アクリル系
ベルエースP-3000	1成分形溶剤タイプ・ブチルゴム系

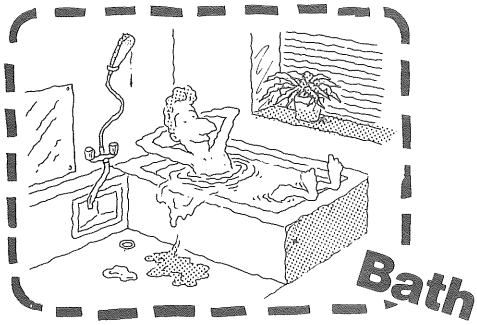




内装・設備・戸建住宅等に
デュアリボンシリーズ
（カートリッジタイプ）

デュアリボンMS	1成分形変成シリコーン系
デュアリボン6500	1成分形ポリウレタン系
デュアリボン4000	1成分形エマルジョンタイプ・アクリル系
デュアリボン3000	1成分形溶剤タイプ・ブチルゴム系





カネボウ·エヌエスシー株式会社

本社·大阪営業所	〒562 大阪府箕面市船場西1-6-5 カネボウ千里ビル	TEL (0727)28-4705	FAX (0727)28-3333
東京営業所	〒102 東京都千代田区平河町1-3-13 菱進平河町ビル	TEL (03)3263-4701	FAX (03)3263-4705
名古屋営業所	〒450 名古屋市中村区名駅4-17-19 鐘紡ビル	TEL (052)583-8606	FAX (052)583-8608
静岡出張所	〒422 静岡市登呂5-11-1	TEL (054)282-1287	FAX (054)282-2077
広島出張所	〒733 広島市中区舟入幸町8-11 サンケイ・ハイム	TEL (082)234-9322	FAX (082)234-9323
福岡出張所	〒810 福岡市中央区大手門3-7-19	TEL (092)715-5378	FAX (092)752-0024
四国出張所	〒760 香川県高松市木太町8区4062-4	TEL (0878)66-2287	FAX (0878)66-2296

kaneka

建築美を支える。

変成シリコーンポリマー
カネカMSポリマー®

横浜・みなとみらい21

超高層ビルからプレハブ住宅まで、

目立たないけれど
高反応で定着しています。

▲耐久性、耐候性に優れています。
▲作業性が良好です。
▲石材、タイルなど目地周辺を汚染しません。
▲塗料の付着性が良好です。
▲超高層ビルから小住宅まで幅広い用途に使用できます。

きれいなシーリング

鐘淵化学工業株式会社
機能性樹脂事業部 液状樹脂営業部

●本　社　〒530 大阪市北区中之島3丁目2番4号 朝日新聞ビル
電話：大阪(06)226-5331(ダイヤルイン)
●東京支社　〒107 東京都港区元赤坂1丁目3番12号 赤坂センタービル
電話：東京(03)3479-9675(ダイヤルイン)

当工業会では，先頃行った第15回シーリング管理士試験および第13回シーリング技術管理士の合格者を決定。上位合格者それぞれ５名を５月29日の総会で表彰する。

結果内容は，シーリング管理士は受講者63名が受験，うち合格者47名（合格率74.6%），シーリング技術管理士は84名が受験，うち合格者が70名（同83.3%）となっている。

今回の試験は，静岡県田方郡函南町の生産性研修会館で２月７日から11日までの５日間にわたって実施されたシーリング管理士および同技術管理士の検定講習会を経て，第５日目の11日に行われた。

講習内容は，例年の建築一般知識，図面の見方，目地設計，施工技術，安全管理，材料，保証，積算などに加え，特別講演として山内雅夫当工業会事務局長による「シーリング材あれこれ」が行われた。

シーリング管理士・同技術管理士合格者上位５名

シーリング管理士	シーリング技術管理士
小島　進（㈱三栄）	飯島　義仁（日本添加剤工業㈱）
松下　聡寛（日本化成工業㈱）	髙田　広行（オート化学工業㈱）
片山桂太郎（㈱東光商会）	金子　哲久（ヨコヤマ化工業品中国販売㈱）
矢野恒一郎（㈱藤光）	清水　一人（サンスター技研㈱）
大務　透（㈱東洋防水）	小林　信行（横浜ゴム㈱）

これらの知識を実際の現場で有効に活かせる技術者の養成を目的としているため，資格判定基準もかなり厳しいが，現場管理者および技術管理者資格に対する認識の高まりから，毎年受験者は増加しており，前回に続き今回も申し込み時点で既に定員をオーバーした。なお管理士，技術管理士の平均合格率は79.6%だった。

今回の合格発表で現在の有資格者は，シーリング管理士が443名，シーリング技術管理士が680名となった。

シーリング管理士合格者名簿　(47名)

小松　博	㈱天草シール	中光啓裕	中国冨士化工建設㈱	樋口徹夫	北海道タイホー㈱
山崎俊介	〃	片山桂太郎	㈱東光商会	大野隆弘	㈱マサル
浅田敏明	㈱大阪シール	中原伸二郎	〃	工藤恭裕	〃
吉村勝太郎	㈲勝紘工業	宗田　彰	〃	目黒重信	㈱丸本工業所
小原康夫	㈲環清工業	豊田剛理	〃	川口与志彦	㈱三国
黒川正男	〃	小笠原貴洋	〃	菅原　毅	〃
荒川三郎	㈲コーク・シール工業	平山照彦	東邦樹脂工事㈱	土門秀喜	〃
小野勲男	㈱工業技術研究所	小林英子	㈱東洋防水	赤石　謙	理建工業㈱
須田敏幸	㈱高坂工業	大務　透	〃	吉田幾夫	〃
鈴木和良	光栄工業㈱	松室朋浩	〃	山中修二	瀝青建材㈱宇都宮営業所
小島　進	㈱三栄	中井清彦	日本化成工業㈱	熊川智美	㈲我妻工業所
北原政史	三大工業㈱	松下聡寛	〃	塙　仁志	〃
助川　準	シゲル工業㈱	西田賢二	〃	師岡好一	〃
野本正男	㈱シーエム	太田　実	㈱ノダキ	渡辺信人	㈲渡辺防水
有村泰治	大東工業㈱	矢野恒一郎	㈱藤光	渡辺　博	〃
薮田真利	宝シール工業㈱	山田拓史	㈲フルヤマズ・コーキング		

シーリング技術管理士合格者名簿　(70名)

東川茂樹	㈱エービーシー商会	小山田勝正	〃	鈴木美明	〃
泉　秀樹	〃	黒田毅一	〃	沖　宏明	〃
田島啓介	〃	内田正三	〃	金子哲久	ヨコヤマ工業品中国販売㈱
堀田一弘	〃	高澤　進	テイパ化工㈱	吉良康志	〃　中部販売㈱
高野文夫	エービーシー化工㈱	槙　英之	東芝シリコーン㈱	島守嘉哉	〃　東北販売㈱
高橋義昭	〃	橋爪正俊	〃	高橋　淳	〃　〃
中川潤一	オート化学工業㈱	西村圭一郎	〃	杉山友秀	化研マテリアル㈱
高田広行	〃	清水郁也	〃	三浦昌男	〃
下山達也	カネボウ・エヌエスシー㈱	玉上　誠	〃	山内康隆	光栄商事㈱
藤川　直	関西パテ㈱	尾辻孝之	〃	甲斐早苗	〃
安田忠史	コニシ㈱名古屋支店	菊池　等	日本シーカ㈱	野口秀一	野口興産㈱
梅屋　到	コニシ㈱浦和研究所	松尾正人	〃	迫田恭徳	〃
高橋敏文	〃	瀬上和彦	〃	赤坂喜一	〃
上里能夫	サンスター技研㈱	飯島義仁	日本添加剤工業㈱	大塚昌稔	井上喜㈱宮崎支店
松本茂野	〃	野村勝信	〃	小畑隆彦	セントラル硝子㈱
細川和男	〃	伊東秀樹	日立化成ポリマー㈱	西田康雄	〃
清水一人	〃	渋谷健一	〃	中村康政	〃
豊田和弘	三洋工業㈱	山下　進	保土谷建材工業㈱	岡藤嘉彦	東海加工センター㈱
玉村徳男	信越化学工業㈱	鈴木晴雄	〃	安藤克彦	ニチハ㈱
須賀佳孝	セメダイン㈱	黒田典秀	三星産業㈱	横浜芳政	横浜硝子㈱
長田洋人	〃	小林信行	横浜ゴム㈱	久我昌澄	吉田工業㈱黒部事業所
直木　圭	〃	林　陽	〃	三川悦且	ＹＫＫ－ＡＰ㈱
上田達也	〃	高科宏視	東京ハマタイト㈱		
北本真一	㈱タイルメント	馬場浩二	〃		

シーリング管理士

鼻血も吹き出す４日間

㈱三　栄　　小　島　　進

２月14日に私は，当社の仲間と一緒に「高所作業車の運転講習」を受講しました。丸一日缶詰でしかも最後はテスト。講義が始まり５分後にその異変は起きました。なんと鼻血が吹き出したのです。それはしばらく続き，まさしく青ざめた瞬間でした。これはシーリング管理士・技術管理士養成講習会の“魔の４日間”にやっとの思いで耐えていた私の脳細胞が，ついにオーバーヒートを起こした結果でした。“魔”などと表現すると大袈裟かもしれませんが，今回の講習期間ほど勉強に取り組んだのは学生の頃にもなかった程でした。朝８時過ぎから深夜２時か３時に至るまで，みっちりとラーメン構造や保証期間，はては電卓との格闘，鼻血だって吹き出てきて当然です。しかし合格をもってその努力は報われました。

通常の業務に於いて，出題課目の大半は不可欠なものばかりなのに，知らない事，思い違いをしていた事も意外に多かったようです。今回苦しんで得た知識を，必ずや当社の，延いては当業界の更なる発展に寄与できるようになればと微力ではありますが考えております。

ところで建設業に携わる方や建築主の方などに“シーリング”と言ったとき，どれだけの方にその内容を理解してもらえるでしょうか。“コーキング”と補足しなければ納得してもらえないのが現状ではないでしょうか。ともすれば“なぜそんなに種類があるの”とか，“雨の日用の材料で施工して欲しい”などと言われる始末。シーリング工事の請負額は全工事の１％程度にもかかわらず，その重要性や意匠性は勿論，建物の防水機能を維持することにより耐久能力の真価を問われ，工事中には外部作業の工程遅延の元凶と叱咤されることさえあります。そこで我々シーリング管理士，技術管理士は一丸となり“シーリング”の意味と重要性を広くアピールし，個々の品質，技術，方法を向上，改善することにより確固たる分野の確立を実現しなければならないと考えます。

日々変化してゆく建物の型式や材質，或いは作業環境により，多種多様な“４Ｍ（人・機械・材料・方法）”が要求されるシーリング業界ではありますが，常に鼻血の出ない柔軟な“脳細胞”で挑みたいと思います。

最後に，今回ご尽力下さいました工業会の皆様方に，心よりお礼申し上げます。

シーリング管理士

上位合格へのプレッシャー

日本化成工業㈱　松　下　聡　寛

大学を卒業後，横浜ゴム㈱に入社し，航空部品事業部に配属されました。

同事業部では平成５年打ち上げを予定している純国産ロケット，ＨⅡロケットの主力エンジンであるＬＥ７の，主として，配管関係の開発，生産をしており，そこで私は，その部署に於いて，生産管理の業務に従事しておりました。

日本化成工業㈱が外壁総合補修工事業の中で，外壁の調査，診断を行う業務が本格化し始めた為，その部門を独立させようとし，赤外線映像装置による調査方法を導入する事を決定しました。

そこで，機会あって，赤外線映像調査による調査方法の説明を受けた私は，非常に興味を持ち，勤務していた横浜ゴム㈱を無理をいって退社させて頂き，現在の任務につきました。

赤外線映像装置による外壁の調査，診断とは，基

本的に，外壁構成材内の温度差を測定するもので，外壁全体に日射が当たった場合，浮いている部分は空気層が介在している為，熱が滞まり易く，他の健全部に比べ，温度が上昇し，その状態を赤外線映像装置で撮影すると，浮いている部分と健全部との温度差をとらえることが出来，コンピューターの解析により，不具合の有無を診断する方法であります。

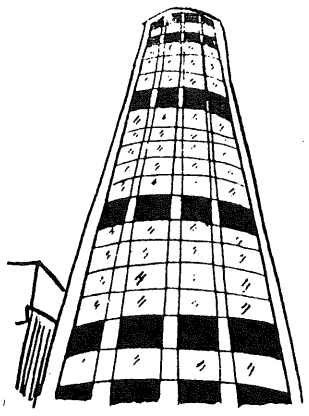
私自身，シーリング管理士の試験申し込みの際には，受験するか否かを迷いましたが，建築物の調査，診断に従事する担当者として，広く，深く知識を取得すべきであると考え，受験することを決意しました。

当社に在籍する一級建築士の兄である松下部長が2年前，トップ合格を果たしていた為，合格はもちろんの事，上位合格しなければならないというプレッシャーがかかり，日曜，祭日は勿論，土休も返上し，猛勉強致しました。

その成果あって，今回，上位合格し，この様に，感想文を執筆させて頂ける事を大変光栄に思い，且つ，大いに，自信を高めました。

これからの抱負として，さらに各分野での経験を積み，知識を蓄え，色々な試験にトライし，仕事上で，大いに役立てたいと考えております。

最後になりますが，建築物の調査，診断に関して質問等，御座居ましたら，迅速に対応させて頂きますので，宜しくお願い申し上げます。



シーリング管理士

シーリング管理士に合格して

㈱東光商会　片山桂太郎

私にとってシーリング管理士講習は，あっという間の5日間でした。それほど密度の濃い内容とスケジュールで，これまでに受講された事のない人にもぜひお勧めしたいと思います。

私はこれまで現場におけるシーリング工事の施工に携わってまいりましたが，昨年から工事管理の仕事をする様になりました。これまでの施工者としてではなく，広く工事全般を考える上で今回の経験は良い機会になりました。

受講期間中は，シーリング材の歴史についての講義が特に印象に残りました。それぞれのシーリング材料がメーカーの方々のご努力で，様々の問題点を克服し現在に至っているというお話は，一方でそれを工事で実現するのは，我々施工業者の仕事だと再認識もいたしました。

以前材料メーカーの方から「半製品のシーリング材を製品としてユーザーに提供する重要なポジションが施工店であり，また工事の品質は現場をあずかる施工者の質に大きく左右される」と伺ったことがあります。仕上がりの意匠性やシーリング材の接着性などは，まさにそうであろうと思います。そういった意味からも，施工者のレベルアップの機会をもっと多く作る事が重要であろうと思います。

今回幸いにもシーリング管理士試験に合格させていただき，施工者としてのみでなく管理士として，より良いシーリング工事を実現していくために努力していきたいと思います。

最後に熱心にご指導下さいました講師の方々，またお世話下さいましたシーリング工業会の方々にお礼を申し上げます。

シーリング技術管理士

卒業試験

元 日本添加剤工業㈱
現コニシ㈱
飯島義仁

シーリング技術管理士の合格通知を受け取り，ほっとするとともに，「卒業できた」というのが正直な気持ちです。

私は，昭和52年4月に日本添加剤工業㈱に入社，栗原工学博士（元シーリング工業会技術委員長）や山内さん（現シーリング工業会事務局長）などの下で，シーリング材及びプライマーの改良開発などに従事してきました。最初の仕事は，高モジュラス土木用ポリウレタンの開発，建築用ポリウレタンの耐熱性の改良でした。その後，ウレタン系シーリング材・プライマーの改良開発，変成シリコーン・ポリサルファイドの改良など配合技術を主体にやってきました。又，各種被着体との接着性，打継接着性，吹付材汚染性試験，設備導入・ＪＩＳ関係，クレーム処理，技術資料・カタログの作成など，建築・土木用シーリング材全般にわたる業務に従事してきました。

しかし，皆様ご承知のことと存じますが，日本添加剤工業㈱は昨年12月にシーリング部門からの撤退を発表し，本年3月をもちまして日本シーリング工業会を退会致しました。

それにともない，私は本年2月末で同社を退社しました。（その節は取引先各位に大変なご迷惑をお掛けし，又，私達の就職につきまして，多くの方々からご心配を頂いたことに，この紙面をお借りしてお礼申し上げます。）

そのため，今回の試験は私にとって，卒業試験を受ける気持ちで講習に参加しました。今までの業務内容から離れた，保証や積算はテキストを読んでも理解出来ませんでしたが，講師の方々のご指導よろしきをえて，「無事合格・卒業」をすることができました。

幸いにも，卒業後は，コニシ㈱浦和研究所に勤務することになりましたので，今までの経験を生かして，シーリング業界の発展に微力ながらお役にたって行きたいと思っています。

最後に，今回の研修において熱心にご指導を頂きました講師並びにシーリング工業会の皆様に厚くお礼申しあげると共に，今後ともご指導のほどよろしくお願い申しあげます。

シーリング技術管理士

今後の活用が重要

オート化学工業㈱
高田広行

4泊5日という長期間の講習及び試験は，学生を廃業してから10年近くになる私にとっては，なかなか苦しいものがありました。雄大な富士山を眺めながら，早く終われと毎日思ったものでした。今，こうして合格通知を手にできたのも，あの苦しさがあったからだと思います。

私は，シーリング材のメーカーに勤務しており，仕事柄，現場に赴くときもあります。そのときに，工事業者からシーリング材に関する質問を受けるときも多々ありました。そのときに答えられなかった質問も，今回の講習のおかげで，今なら答えられると思います。また，今まで答えられた質問に対してもさらに自信をもって答えることができそうです。しかし，今までとは違い，今後はシーリング技術管理士としての発言になりますので，今まで以上に慎重に対処していかなければならないと考えております。

今後も現場に赴き，工事業者の方々と話をする機会があると思いますが，そのような場面でシーリング技術管理士と言う資格，立場をどう活用していく

かが課題であり，重要なことであると思います。また，シーリング材のメーカーとして，シーリング材を開発する立場の人間としても，やはり，重要なことであると思います。その具体的な方法については，現時点ではわかりませんが，基本的には，施工不良を少なくするためのアドバイス及びシーリング材の開発であると思います。

今後は，これらのことを念頭において，仕事に向かいたいと思います。

シーリング技術管理士

シーリング技術管理士試験を終えて

横浜ゴム工業品中国販売㈱
金　子　哲　久

人は何故困難だと思われることにチャレンジ(挑戦)するのだろう。高い山に登ったり，長い距離を走ったり，端から見れば苦しいだけのように思える。

しかし，本人にとってみればそれは大変意味深いことなのである。それを成し遂げることによって，自分の位置(実力)を明確にし，明日への自信を持つことが出来るのである。人はそのチャレンジを繰り返すことによって，日々進歩していくのである。

チャレンジする上で，失敗しても別に気にすることはない(必ず次の成功につながるから)が，チャレンジを止めるということは重大なことである。

なぜなら，チャレンジを止めた時，人の進歩は即，鈍化→停止→退歩という道をたどりだすのである。

試験を受ける前の私は正にこの状態でした。変化のない毎日を送り，何も新しいことに取り組もうとしないといったような，しかし，試験を受けると決めた後は，このことが私の中で起爆剤となり日々の生活も少しずついい方向に変わっていきました。

そして試験を終えた後，えも言えぬ快い満足感に包まれました。数日後，合格通知を頂き素直に喜びました。

今後は，今回の事を通じて受けた知識etcを土台にし，あらゆることを吸収して行き，自分の延いてはシーリング業界のレベルアップにつなげることが出来るよう頑張っていきたいと思います。

最後に，今回ご指導いただきました講師，並びに関係者の方々，そして（勇気をもって？）協力して頂いた上司の方々に深く感謝いたします。

シーリング技術管理士

所長、喜んで下さい！

サンスター技研㈱
技術本部研究開発本部山梨分室
清　水　一　人

完璧だ，とうとう出来た。何年かかったのだろう。いや何十年か。これは画期的な製品だ。おもえば1992年２月，シーリング技術管理士の講習会を受講した時から始まった。それまではシーリング材も被着体，施工条件，その他諸々の条件に合わせ，多種の品揃えが必要になると考えていた。ところがあの講習会で短時間に幅広い知識を詰め込むはめになった時，これはとんでもないことだ，なんとかしようと心に決めたのだ。それから研究を重ね，今ようやくその努力が実ったのだ。よし，さっそく所長に報告だ。

「所長，喜んで下さい。できました，究極のシーリング材が完成しました。被着体の材質，仕上げ何でもＯＫ。プライマー無用，高耐久，高耐候，低コスト，塗装も可能，で汚染無し。天候，気温に左右されずに作業性も抜群です。しかも，半永久保証。設計者も施工者もそして我が社も，皆大喜びのオールマイティーなシーリング材です」。

「何を考えているんですか君は。今さらなにがシーリング材ですか。オゾン層破壊による紫外線照射量の増加，原発事故による放射能漏れ，これらから我々を守る為に今では各都市は全て新開発されたＫＳプラスチックによる大ドーム構造になっている。

その駆体と取り合い,及び全ての開口部は特殊合金ＨＩＤを蒸着し,加圧することにより完全気密になっている。これは清浄な金属面同士を圧着すれば密着することの応用だ。君も知っているだろう。だからドーム内の天候,気温,湿度は全て人工的にコントロールされている。もう雨も風もない。したがって建物に気密性も水密性も要求されない。シーリング材は５年も前からほとんど使われていないんだよ」。

帰りの身延線にゆられながら，アルコールによる酔いと解放感をともなったほどよい疲れを感じた頭のなかを，こんなことが巡っていました。

女性シーリング技術管理士

大きな収穫

サンスター技研㈱
建築第一研究室　松　野　茂　野

シーリング材の研究開発に携わって３年が経ちました。遅ればせながらという感じですが，今回の試験を機に私の仕事に対する考え方が少し変わったように思えます。それまでは日々の業務において，いかに早く，精度の高いサンプルやテストピースが作れ，よりよい製品が完成するか等どんどん視界が狭まっていく様でした。又，試験勉強においては，短時間で合格点に達する，要するに“この問題の答えはこれ”という覚え方でした。しかし，今までお会いしたことのなかったメーカーの方々や施工業者の方々と生活を共にし講習を受けることで“何かしら違う”気がしました。試験も終えてふと思い返してみると自分がいつも作っているテストピースは大きな建物の一部であり，いずれ，あの生活を共にした施工業者の方々に使ってもらえるよりよいシーリング材を開発しなければならないと改めて感じました。試験に合格すること，資格をとることは勿論大切なことですが，自分の作る小さなテストピースやサンプルに対し今までとは違う気持ち，今まで以上の責任を感じ，よりよい物を作る様心掛ける，今までと“何かしら違う”ことに気付いたのは大きな収穫だったと思います。

女性シーリング技術管理士

「シーリング技術管理士」試験を受けて

光栄商事㈱　甲　斐　早　苗

今回シーリング技術管理士講習会に参加し，豊富な知識を得ることができ，又，幸いにも合格出来たこと，勧めていただいた方や懇切丁寧に講義してくださった方々へ深く感謝いたします。

私は現在，光栄商事㈱の地元密着機関である「クラスタチェーン」の一店としてシーリング材等の拡販に邁進しています。光栄工業，光栄加工での業務の経験で多少の基礎知識はあったとしても，プロの知識を得たいと思い，この度の講習に参加いたしました。

テキストを配付され内容の難解さに驚き，受講が始まって改めて，申し込んだ自分の考えの甘さを痛感させられました。でも興味ぶかい内容もあり，とにかく勉強なのだと言い聞かせ問題集を中心に何度も講義の復習を致しました。同僚の協力もあり，連夜３時頃まで勉強しました。学校の受験もここまではやらなかったのではないか，又，記憶力の低下を感じました。４日目が終り最後の夜，明日の試験の「目地の納まりと図面の見方」の復習の段階で頭の中がオーバーヒートし，計算式や表が記憶不可能状態になりました。「もう，ダメ！」とあきらめかけた時，快く参加させてくれた主人や家族，激励してくれた人々の顔が浮かんできて「あと一歩」と自分を奮起させ最後の試験に臨みました。試験が終わった瞬間，合否はともかく充実感と解放感で，早春の伊豆の空気と梅の香りを存分に楽しませていただきました。

今回参加して感じたことは，専門的な知識を得ることができたと同時に，人間として精神面で得たものも大であったと思います。今後どこまで応用できるかはわかりませんが，技術管理士としての責任を持ってシーリング業界に尽力していく覚悟です。

最後に５日間にわたりお世話していただいたシーリング工業会の皆様に，心からお礼申し上げます。

女性シーリング管理士

ありがとうございます

㈱東洋防水　小　林　英　子

私が会社でさせて頂く主な仕事は図面の積算です。シーリング管理士を受験させて頂くに際して，他の人がネックになっている図面積算や材料計算に日頃従事しているので，「少々勉強しなくても合格するだろう」と自分自身安易に思い込んでいましたし，周囲の方からも「大丈夫，合格するから」と言われていましたので勉強せずにいました。

受験１カ月前から，上司のご好意で他の受験者と一緒に勉強会をして頂きました。その時になって初めて図面積算だけじゃひょっとして受からないと思いはじめ，大慌てで本気で勉強するはめになりました。問題集等をすればするほど落ち込み，「もっと早く勉強すればよかった」と反省しても後悔先にたたず，プレッシャーもあってか受験２～３日前に食あたりになり，一応研修センターに行く日には何とか気力で直しましたが，受験が終わって家に帰ってからは，ほっとしたのか１週間風邪で寝込んでしまいました。

今回の講習を受講し，以前よりシーリングに関して知識を深めることが出来たと思います。今後この講習で得たことを仕事の中に生かしていきたいと思います。

最後にこの「シーリング管理士」という女性にとって大変めずらしい免許を取得するチャンスを与えてくれた社長や受験するために勉強会を催してくれた上司の課長，そして講師および関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

今後，シーリング管理士の名を恥かしめないように頑張りたいと思いますので，一層の御指導をよろしくお願いいたします。

未来へ、いい仕事。

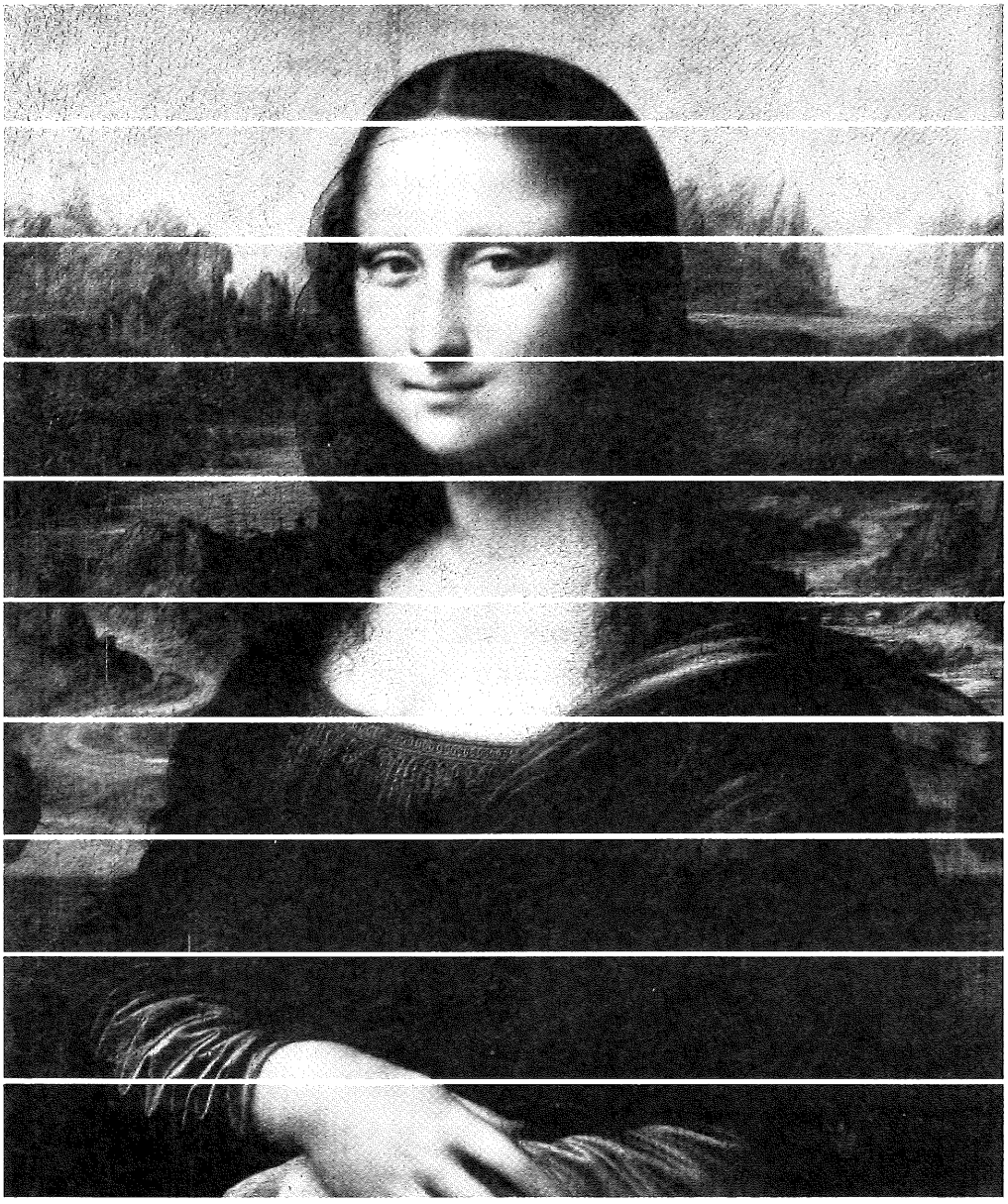
Riken

●シーリング工事
●店舗＆リフォーム

建設大臣許可(般 63) 第9923号
一級建築士事務所東京都知事登録 第20035号
未来へ、いい仕事・・・
理建工業株式会社

●本社：130東京都墨田区太平4丁目22番4号 PHONE(03)3622-4081代表
●横浜営業所：220横浜市西区岡野2丁目15番8号 PHONE(045)313-1371代表

いつまでも美しく、どこまでも美しく。



時代が求める美しさとクオリティ。
新開発のハイグレードポリマー採用の高性能シーリング材『シーカフレックス7』。

新時代のサイディング用シーリング材『シーカフレックス7』は、永遠に続く美しさを目指しています。日本シーカ独自のハイグレードポリマーの開発によって、常識とされていた吹付塗装による目地汚染や紫外線による黄変を一挙に解消。さらに、完全無発泡によるフクレもなく、低モジュラスで良好なゴム弾性を発揮。もちろん、耐久性、耐候性、接着性にも優れた性能を備えています。『シーカフレックス7』は、サイディング用シーリング材の新しい戦力となります。

新設計 サイディング用ハイグレードシーリング材

シーカフレックス® 7

日本シーカ株式会社

本　　社 〒143 東京都大田区大森北2-4-18 東京建物大森ビル ☎(03)3767-9821
東京支店 〒143 東京都大田区大森北2-4-18 東京建物大森ビル ☎(03)3767-7221
大阪支店 〒530 大阪市北区野崎町7-8 梅田パークビル ☎(06) 315-7851

札 幌(011)221-6331　仙 台(022)267-2501　名古屋(052)733-7353　福 岡(092)472-1684　沖 縄(098)869-2841

各地からのたより

● 本部事務局便り

「JIS A 5758（建築用シーリング材）」の改正が，３月２日付の官報に公示されました。規格票は，５月中旬に日本規格協会から発行される模様です。

皆様すでにご存知のように，今回の改正の主な点は，変成ポリサルファイド系，スランプ（横），ＩＳＯ形引張接着性試験体の追加，ＳＩ単位の採用等です。

このうち，スランプ（横）には測定用に限界定規が必要です。これを当工業会であっせんすべく，改正原案作成委員長の小池教授，建材試験センター中央試験所・有機材料試験課のご指導を頂き，設計・試作などを行ってまいりました。また併せて仮注文をお願いしたところ70個近い数になりました。３月末になって，ようやく試作品の検討も終り，製作にとりかかることができるようになりました。本誌が発行される頃には，早ければお届けしているかも知れません。

JIS･JASSの改正・改定を受けて，５年ぶりに「シーリング材ハンドブック」の大幅な見直しを行い，今年末には改訂版を発行すべく，広報・技術両委員会で計画しておりました。ところが「JASS８防水工事」改定版の発行が来年１月中旬～２月上旬に延びたため，「シーリング材ハンドブック」改訂版の発行を来年２～３月に変更しなければならなくなりました。

ちなみに，現在「シーリング材ハンドブック」の在庫は約1,500冊です。来春の改訂版の発行まで現行版の増刷は計画されていませんので，在庫切れになるのではないかと心配しております。ご注文は早目にどうぞ。

● 北海道支部の動き

３月に入り北国北海道もようやく春の兆しが見えはじめてきました。今年の札幌はスパイクタイヤ規制のために例年になく白い雪ときれいな空気の冬でした。さて支部活動は３月３日に雪印パーラーにて14社中９社参加のもと平成４年度の新役員人事改選を行いました。役員は従来の３社・支部長ヨコハマゴム工販，副支部長にサンスター技研，会計にセメダインがもう１年続投と決定しました。また役員任期を平成５年度より２年間とすることを満場一致で決定しました。今年は景気にかげりが見え初め，厳しい１年になりそうですが，会員一同と連帯をいっそう強め難局に向かって行きたいと思っています。

● 仙台支部の動き

今年の東北地方は，昨年に続き暖かく雪の少ない年でした。好調に推移してきた建設業界もバブル経済崩壊等から景気の下降を予測されている厳しい状況になってきました。

今年度の行事は，３月13日に役員会と例会を予定しています。そこで来年度の役員選出となります。本年も支部会員各社の協力を得て，諸問題の解決，業界の地位向上に努めたいと思います。

● 東京支部の動き

東京支部の昨年を振り返って見ますと，５月の日シ工，東シ協等の各総会において，今年度の市況見通しについては，建設業はまだフォローの風に乗ってバラ色の業界になるだろうとの見通しのもとに，市場の健全化を計り、利益のでる環境作りをテーマに支部の活動を行ってきました。東シ協，７日会の協力を得て，消費税導入以来のKSDM会（関東甲信越ディーラー会）の開催もでき，また市場懇談会も開催することができました。その中で日シ工連よりの最大の懸案事項であった管理士の名称変更問題に終止符を打ち，今年９月頃には新しい呼称が日シ工本部で決定されるとの解答を得る事ができ，支部で抱えていた重荷がやっと解消されることになりました。

現在，市場懇談会において物流経費増大に対する対応策を検討している最中です。この問題については本部においても検討されており，次回のシーリングニュースでは，支部の中間報告も行えると思っております。

昨年のバブル経済の崩壊によっ

て，民間設備投資が減速し，建設業も真夏の季節が過ぎつつあるのを今年に入って痛切にかんじているこのごろですが，バブルの崩壊によって，モノを創る産業が見直され，３Ｋと言われた業界に対する考え方，見方が変わってもらえれば，若年労働者，技能工に対する価値観も変わり，建設着工数が減少しても，業界の地位向上に繋がると思います。市場の安定のために支部活動を行っていきたいと考えております。

●名古屋支部の動き

バブル崩壊の後，当地域のシーリング業にも不況の波が押し寄せてきています。

不況の風が吹き始めると仕事の片寄りが見られ始め，強い者と弱い者が層別され，市場での信頼と評価を現しているように思われます。日頃の仕事への取組の大切さを痛感させられるところです。

さて，地球に優しくとか省資源が叫ばれて久しいのですが，私達の業界にも，残材，少量，多発，緊急，コストなどなど様々な問題を抱えています。

この中には，私達が自ら造り出した悪さもあるようです。シーリングに関する材・販・工の中だけでの協調や思いやりで改善されるものがあるように思われます。

ところで，今盛んに色々な分野で電波障害への取組がなされていますが，この地域にも建物でのテーマが出始めているようです。

超高層の出現も間近いとの感が致します。

●大阪支部の動き

年初の１月20日には，本部より内藤会長を迎えて大阪ターミナルホテルに於いて，関シ協との合同新年会を開催しました。

２月27日には，笹谷技術委員長に講師をお願いし，恒例となった研修会を開催しました。42名が参加し，①JIS A 5758改正案の要点解説②規格の動向③京都国際会議準備状況④JASS改正に伴う対応⑤'91年の生産状況など２時間に亙り説明して頂きました。

我々役員の任期も３月末までですが，日本添加剤の退会もあり，会員・賛助会員の入会要請をしたり，平成４・５年度の役員選挙の準備や，近づく京都国際会議に向けて，地元としてお手伝いするメンバーの人選をしている状況です。

一方，景気の低迷は深刻化しており，シーリング業界も煽りを受け，例年のような年度末の忙しさは影を潜めています。平成４年度の国家予算の早期成立や公共事業の前倒し発注など，景気浮揚策を早急に打って欲しいものです。

●広島支部の動き

平成６年のアジア競技大会開催に向けて，メイン競技場，体育館等の大型施設の工事も急ピッチで進んでおり，広島市を中心として建築工事は活況を呈しております。また，今年は例年に比べて天候も良好でありシーリング工事の需要も旺盛でありますが，慢性的な人手不足による多忙さも手伝っているようです。

支部会の動きとしては目立った活動はしておりませんが，今後予測される廃材処理問題，適正価格の維持等について，来年度のテーマとして活動してゆく予定です。

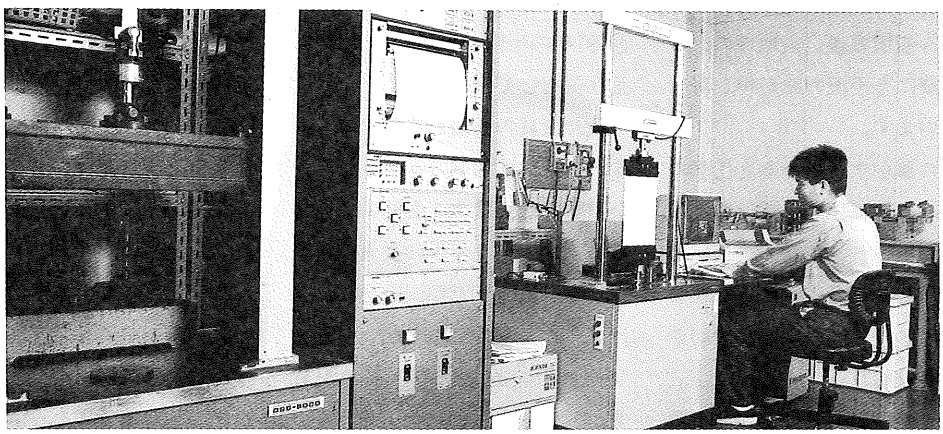
●福岡支部の動き

今年は全国的な暖冬で，九州も御多分にもれず暖かい毎日で，すでに梅の花も散り，桜の芽もふくらみが見え，学問の神様で有名な太宰府天満宮では，平安時代の王朝絵巻を今に伝える，「曲水の宴」，小川に浮かべた杯が自分の前に来るまでに，短冊に和歌を詠む古代貴族の風雅な遊びの再現。また福岡県の柳川市では，川開きなどの，各地で春を呼ぶ行事が，にぎわっている。一方業界では，マンション物件が減ったとは云え，年度末工事と大型物件，北九州駅再開，トヨタ九州工場や，四月頃からの福岡ドーム物件などと，施工店さんは多忙な日々である。中でも，プロ野球福岡ダイエーホークスのホームグラウンドになる，福岡ドームは福岡市民の注目の的であり，平成五年四月オープン予定を目指し，ようやく，ドーム球場らしくなってきた。

土木建築用高分子材料試験は化学品検査協会へ

建築用シーリング材，土木用目地材，塗膜防水材，合成高分子ルーフィング材，壁材，床材，保温材，断熱材，内装材，外装材などの試験および骨材のアルカリシリカ反応試験（アルカリ骨材反応試験）を日本工業規格（ＪＩＳ），官公庁・公社規格及び諸外国の規格をはじめ，本会独自の評価方法により実施し，各方面の要望にこたえています。

また，ニーズに応じた新製品の研究・開発・技術指導・ＪＩＳ表示取得のための工場指導も行っております。



各種物性・疲労測定

◇ 中立・公正な第三者機関・通商産業省指定検査機関 ◇

財団法人　化学品検査協会

大阪事業所　〒543 大阪市天王寺区堂ヶ芝1-6-5 ☎06 (771)5157　FAX06 (772)6049
東京事業所　〒131 東京都墨田区東向島4-1-1 ☎03(3614)1101　FAX03(3614)1109
名古屋試験所　〒466 名古屋市昭和区折戸町４－1 ☎052(761)1185　FAX052(762)6055

性質・用途	アミノキシ型 1成分形	アミノキシ型 2成分形	アミノキシ型 3成分形	酢酸 1成分形	アルコール 1成分形	アルコール 2成分形	オキシム 1成分形
低モジュラス（メタル・PCカーテンウォール・土木用）	トスシール 10 *1	トスシール 361 *2					
一般用（ガラス・一般建材用）				トスシール 371	トスシール 380 *3		トスシール 381 *3
中・高モジュラス（ストラクチュラルグレイジング用）		トスシール 62		トスシール 1200		トスシール 52	
防カビ性（バスタブ用）		トスシール 63		トスシール 73			トスシール 83 *3
超透明（ショーケース用）				トスシール 78			
難燃性（防火区画内用）		トスシール 64					
難燃充填シール用（シリコーンフォーム）		トスシール 300					
流動性（土木用）		トスシール 67					
マスチック型（油性補修用）			トスシール 90				

*1 JIS A 5758「SR-1-10030-A-N」
*2 JIS A 5758「SR-2-10030-A-N」
*3 JIS A 5758「SR-1-9030G-A-N」
認定品　許可番号　第381142号

信頼のブランド

トスシール

各種用途に適した製品のラインナップ

超高層ビルに数々の実績があるトスシール。この実績が保証する品質の確かさ、十分なる技術サービス体制、豊富な製品ラインが、どのような用途にもきっとご満足のゆく製品となって、皆様のお手許にお届けすることができます。

●建築用シーリング材に関することなら、まず、東芝シリコーンにご相談ください。

Toshiba SILICONE
東芝シリコーン

東芝シリコーン株式会社
本社/〒106 東京都港区六本木6-2-31（東京日産ビル）
☎(03)3479-3501㈹ ●支店/大阪・名古屋・静岡 ●営業所/札幌・仙台・宇都宮・熊谷・厚木・松本・金沢・広島・福岡

建築用シーリング材

ミリオネートシリーズ

カーテンウォール工法が主流になって以来、シーリング材も高度な性能が要求されてきています。シーリング材は種類による性能のちがいが大きく、建物のシール部位により適用するシーリング材は適切な種類を選ぶ必要があります。そこで我社は2成分形シーリング材のさきがけであるミリオネートNSの他にこの度、変成シリコーン系(NS300)、ポリサルファイド系(NS200)の2成分形シーリング材の開発を致しました。今後とも、技術の進歩にともない益々高性能、高品質化をはかる所存です。

〈主な種類〉

- **NS-300** 〈変成シリコーン系〉
- **NS-200** 〈ポリサルファイド系〉
- **NS-Ⅲ** 〈ポリウレタン系〉
- **ミリオネートシーラー** 〈1成分ポリウレタン系〉

〈主な特長〉

- JIS認定品
- 着色方法合理的なカラートナー式
- 耐久・耐候性良好
- 被塗装性良好
- 石材を汚染しない
- 経済性に優れる

〈用　途〉

- ◆金属、PCカーテンウォール
- ◆各種笠木目地(NS-200、NS-Ⅲ)
- ◆サッシ、窓ガラス廻り
- ◆コンクリート、モルタル各種目地(NS-Ⅲ)
- ◆各種パネル目地

▼プライマー種類

項目＼プライマー	MS－300用プライマー	MS－200用プライマー	MS－60	CB－20D
状　態	1液　無色透明液	1液　褐色透明液	1液　微褐色透明液	1液　微褐色透明液
乾燥時間(20℃)	10分	30分	3時間	30分
シーリング材の充てん時間(20℃)	乾燥後から2時間	乾燥後から3時間	塗布後30分から6時間	乾燥後から4時間
開封後の処置	当日内に使い切る(不使用時密栓)	当日内に使い切る(不使用時密栓)	当日内に使い切る(不使用時密栓)	当日内に使い切る(不使用時密栓)
貯蔵限度(冷暗所貯蔵)	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月	6ヶ月
包装・容量	500g缶入 1ケース＝12缶)	500g缶入 (1ケース＝12缶)	500g缶入	800g缶入
主　用　途	ガラス	塗装面	汎　用	コンクリート、木部
適用シーリング材	ミリオネート NS－300	ミリオネート NS－200	ミリオネート NS－Ⅲ	ミリオネート NS－Ⅲ

保土谷建材工業株式会社
本社　〒105 東京都港区浜松町1-18-14　TEL.03(3437)9471(代)
スバックスビル2F　FAX.03(3433)5720

●大阪営業所☎ 06(203)4651　●福岡営業所☎092(751)3506　●新南陽営業所☎0834(63)8363
●札幌出張所☎011(231)7618　●名古屋営業所☎052(231)7225

建築用シーリング材市販製品一覧

シリコーン系シーリング材

会社名	商品名	色	容量・荷姿	混合比	備考
㈱エービーシー商会	ABCシリコーンカートリッジ	クリアー,ホワイト,グレー,ブラック,ダークブラウン,アイボリー	333mℓカートリッジ	1成分形	㊐9030G 高モジュラス オキシム型
コニシ㈱	ボンドシリコーンコーク	グレー,クリアー,ホワイト,ダークブラウン,アルミ,ブラック,アイボリー,アンバー,ダークアイボリー,防カビ剤入ホワイト・ダークアイボリー	330mℓカートリッジ	1成分形	オキシム型
サンスター技研㈱	ペンギンシール2505	クリアー,ホワイト,アイボリー,グレー,ダークブラウン,ブラック	330mℓカートリッジ	1成分形	㊐9030G 高モジュラス
	ペンギンシール2520	ホワイト,グレー,ブラック,アンバー	3ℓセット	100:2.7:(6.5~8.0)	㊐10030 低モジュラス
シャープ化学工業㈱	シャーピーシールS	クリアー,グレー,アンバー,アイボリー,ホワイト,アルミ	330mℓカートリッジ	1成分形	
信越化学工業㈱	KE42	クリヤー,白,黒,グレー,アルミ,アンバー,ダークブラウン,アイボリー	330mℓカートリッジ	1成分形	高モジュラス 酢酸型
	シーラント45	クリヤー,白,黒,グレー,アルミ,アンバー,アイボリー,ダークブラウン,ダークアイボリー,ダークグレー	330mℓカートリッジ	1成分形	㊐9030G 高モジュラス オキシム型汎用
	KE422	クリヤー	330mℓカートリッジ	1成分形	高モジュラス 酢酸型,水槽用
	KE420	ハイクリヤー(高透明)	330mℓカートリッジ	1成分形	高モジュラス 高透明,酢酸型
	シーラント4588	白,アイボリー,ダークアイボリー,ライトグレー	330mℓカートリッジ	1成分形	㊐9030G 防かび性, オキシム型
	シーラント72	グレー,ダークブラウン,アンバー,アイボリー	330mℓカートリッジ	1成分形	㊐9030G 中モジュラス, アルコール型
	シーラント70	白,グレー,アンバー,黒,ブラウン,アイボリー,ブロンズ,YW-1	3ℓセット カラーマスター方式	10:1	㊐10030 低モジュラス, アミノキシ型
	シーラント701	白,グレー,黒,アンバー	3ℓセット	10:1	低モジュラス, アミノキシ型
	シーラント79	白,グレー,アンバー,黒,ブラウン,アイボリー,ブロンズ,YW-1	3ℓセット カラーマスター方式	100:10:0.71	塑性シーラント, 3成分形, アミノキシ型
	シーラント74	白,グレー	3ℓセット カラーマスター方式	10:1	低モジュラス, 60分耐火 アミノキシ型
	シーラント90	黒,グレー	330mℓカートリッジ	1成分形	高モジュラス, SSG用 アルコール型
	シーラント76	黒,グレー	3ℓセット	10:1	中モジュラス, SSG用 アミノキシ型

会社名	商品名	色	容量・荷姿	混合比	備考
信越化学工業㈱	シーラント92	黒	3ℓセット	10：1	超高モジュラスSSG用アルコール型
	シーラント93	黒	3ℓセット	10：1	超高モジュラスSSG用,アルコール型(自己接着あり)
	KE4578	黒,	330mℓカートリッジ	1成分形	高モジュラス,電磁波シールド用,オキシム型
	KE4579	アイボリー,グレー	330mℓカートリッジ	1成分形	高モジュラス,帯電防止用,オキシム型
	KE3429	黒,	330mℓカートリッジ	1成分形	高モジュラス,電磁波シールド用,アルコール型
㈱スリーボンド	スリーボンド5211	ホワイト,クリアー,アルミ,グレー,アイボリー,アンバー,ブラック	1/3ℓカートリッジ	1成分形	無酸型
	スリーボンド5221	ホワイト	1/3ℓカートリッジ	1成分形	防カビ型
	スリーボンド5271	ホワイト,グレー,アンバー	3ℓセット	10：1	低モジュラス
	スリーボンド5241	ホワイト,クリアー,アンバー,グレー	1/3ℓカートリッジ	1成分形	酢酸型
世界長㈱	セカイチョーシーラーSI	クリアー,ホワイト,ダークブラウン,グレー,ニューアイボリー,ダークアイボリー,アルミグレー,黒	333mℓカートリッジ	1成分形	オキシム型
セメダイン㈱	セメダインシリコーンシーラー8060	クリアー,アルミ,ホワイト,アンバー,ダークアンバー,グレー,ブラック	330mℓカートリッジ	1成分形	オキシム型
	セメダインシリコーンシーラー8070	クリアー,ホワイト,グレー,アイボリー,ニューアイボリー	330mℓカートリッジ	1成分形	オキシム型防カビ性
㈱タイルメント	アークシール S－100	ホワイト,クリアー,グレー,アンバー,アルミ,ブラック,アイボリー	333mℓカートリッジ	1成分形	オキシム型
		ホワイト,クリアー	100gチューブ	1成分形	オキシム型
	板金用シリコーン	ホワイト,クリアー,ニュークリーム,シルバー	150gチューブ	1成分形	オキシム型
	セラシール	ホワイト,グレー,アンバー,ブラック	320mℓカートリッジ	1成分形	オキシム型
㈱東郊産業	ハイシーラー#5000	クリアー,ホワイト,アンバー,アイボリー,グレー,ブラック,シルバー	330mℓカートリッジ	1成分形	
東芝シリコーン㈱	トスシール361	ホワイト,ライトグレー,グレー,ダークブラウン,ブラック	3ℓセット	100：3	㊗10030低モジュラスアミノキシ型
	トスシール62	グレー,ダークブラウン,ブラック	3ℓセット	100：3	中モジュラスアミノキシ型ＳＳＧ用
	トスシール63	ホワイト,アイボリー	3ℓセット	100：3	低モジュラス防かび性
	トスシール64	ホワイト,グレー,ダークブラウン,ブラック	3ℓセット	100：3	低モジュラス準不燃性
	トスシール67	グレー,ブラック	16ℓセット	100：3	低モジュラス流動性

会社名	商品名	色	容量・荷姿	混合比	備考
東芝シリコーン㈱	トスシール10	ライトグレー,グレー,ダークブラウン,ブラック	500mℓフィルムパック 5ℓ丸缶	1成分形	㋮10030 低モジュラス アミノキシ型
	トスシール371	クリアー,ホワイト,グレー,アルミグレー,ブラック,ダークブラウン	333mℓカートリッジ	1成分形	酢酸型,速硬性
	トスシール73	ホワイト	333mℓカートリッジ	1成分形	防かび性 酢酸型
	トスシール78	クリアー（高透明）	333mℓカートリッジ	1成分形	高透明 内装ガラス用
	トスシール381	クリアー,ホワイト,グレー,アルミグレー,ダークブラウン,ブラック	333mℓカートリッジ	1成分形	㋮9030G オキシム型
	トスシール83	ホワイト,アイボリー,ライトアイボリー,ダークアイボリー	333mℓカートリッジ	1成分形	防かび性 オキシム型
	トスシール380	ホワイト,グレー,ダークブラウン	333mℓカートリッジ 4ℓ丸缶	1成分形	㋮9030G 低モジュラス アルコール型
	トスシール90	ライトグレー,グレー,ダークブラウン	3ℓセット	100：3：0.64	油性目地補修用, 3成分形
	トスシール1200	ブラック	333mℓカートリッジ	1成分形	高モジュラス 酢酸型 ＳＳＧ用
	トスシール52	ブラック	2ℓセット	100：10	高モジュラス アルコール型 ＳＳＧ用
	トスシール300	ブラック	2kgセット	1：1	フォーム 貫通部シール用
	ＴＧＳ721	ブラック	3ℓセット	100：10	超高モジュラス アルコール型 複層ガラス用
東レ・ダウコーニング・シリコーン㈱	ＳＨ780	クリアー,ホワイト,グレー,アイボリー,ニューアイボリー,アルミ,アンバー,ブラック,ダークブラウン	1/3ℓカートリッジ	1成分形	㋮9030G 無酸型
	ＳＨ781	クリアー,ホワイト,グレー,アンバー	1/3ℓカートリッジ	1成分形	㋮9030G 酢酸型
	ＳＨ790	ホワイト,グレー,ナチュラルストーン,アンバー,ブラック,アイボリー	1/2ℓフィルムパック	1成分形	低モジュラス
	ＳＥ797	ブラック	2ℓセット	10：0.5	SSG用
	ＳＥ798	ブラック	1/3ℓカートリッジ	1成分形	SSG用
	ＳＥ1811	ブラック	1.5ℓセット	1：1	貫通部シール 耐火充填材
	ＳＥ1900	ブラック	1.5kgセット 40kgセット	1：1	貫通部シール フォーム
	ＳＥ555	グレー,アンバー	1/3ℓカートリッジ	1成分形	㋮9030G 脱アルコール 中モジュラス
	ＳＥ778	グレー,アイボリー	1/3ℓカートリッジ	1成分形	オキシム 低温用
	ＳＥ777	スーパークリアー	1/3ℓカートリッジ	1成分形	酢酸型
	ＳＥ5003	グレー	1/3ℓカートリッジ	1成分形	準不燃性

会社名	商品名	色	容量・荷姿	混合比	備考
東レ・ダウコーニング・シリコーン㈱	SE5010	ホワイト,アイボリー,ニューアイボリー	1/3ℓカートリッジ	1成分形	㊗9030G 無酸型, 防かび性
	SE5085EC	ブラック	1/3ℓカートリッジ	1成分形	導電性 電磁波シール
	SE9090	グレー	1/3ℓカートリッジ 4ℓ	1成分形	マスチックタイプ (表面のみ硬化)
	SE794	グレー,アンバー	3ℓセット	100:3	準不燃性 カラーマスター
	SE796	グレー,アンバー	3ℓセット	100:3	中モジュラス SSG用 カラーマスター
	SE792	ホワイト,アイボリー,グレー,ナチュラルストーン,アンバー,ブラック	3ℓセット	100:2.5	㊗10030 低モジュラス カラーマスター
	SE9500	ブラック	1kg缶	10:1	超高モジュラス 複層ガラス用
日東ポリマー工業㈱	ニューワイドシーラー	クリアー,グレー,ホワイト,ダークブラウン,シルバー,アイボリー,ブラック,マリンブルー,ダークアイボリー	333mℓカートリッジ	1成分形	オキシム型
バイエル合成シリコーン㈱	バイエル合成シリコーンシーラント BA−10	グレー,ブラック	330ℓカートリッジ	1成分形	無酢酸型, 低モジュラス
	バイエル合成シリコーンシーラント AP−20	クリアー,ホワイト,ブラック	330ℓカートリッジ	1成分形	酢酸型
	バイエル合成シリコーンシーラント AP−22	グラスクリアー	330ℓカートリッジ	1成分形	酢酸型,超透明
	バイエル合成シリコーンシーラント BO−50	クリアー,ホワイト,アイボリー,グレー,アンバー,ダークブラウン,ブラック,アルミ	330ℓカートリッジ	1成分形	無酢酸型
	バイエル合成シリコーンシーラント BO−50カラーシリーズ	ブルー,グリーン,レッドI,レッドII,イエロー	330ℓカートリッジ	1成分形	無酢酸型
	バイエル合成シリコーンシーラント BO−50A	クリアー,ホワイト,ダークブラウン,ブラック	330ℓカートリッジ	1成分形	無酢酸型, 速硬性
	バイエル合成シリコーンシーラント BL−40	グレー,ダークブラウン	330ℓカートリッジ	1成分形	アルコール型
横浜ゴム㈱	ハマタイトSS−310	ホワイト,グレー,ダークブラウン,アイボリー,ブラック,クリアー,アンバー	330mℓカートリッジ	1成分形	無酢酸型
	ハマタイトシリコーン70	ホワイト,グレー,ダークブラウン,ブラック	4ℓセット	10:1: (0.48〜0.57)	㊗10030
ローヌ・プーランシリコーン㈱	ロードシルV−2	クリアー	1/3ℓカートリッジ	1成分形	酢酸型, 中モジュラス
	ロードシル3−B	クリアー,グレー,ホワイト,アルミ	1/3ℓカートリッジ	1成分形	酢酸型
	ロードシルV−70	クリアー,グレー,ホワイト,ダークブラウン,アイボリー,ブラック,アンバー,シルバー	1/3ℓカートリッジ	1成分形	オキシム型
	ロードシル5C	グレー,ホワイト,ブラック,ダークブラウン	1/3ℓカートリッジ	1成分形	アルコール型

＊（ ）内はカラーマスター

変成シリコーン系シーリング材

会社名	商品名	色	容量・荷姿	混合比	備考
㈱エービーシー商会	ABC変成シリコーンM	ホワイト,ライトグレー,グレー,ブラウン,ダークブラウン,ブラック,ダークグレー	4ℓ,6ℓ	10:1	㋮9030
	ABC変成シリコーンカートリッジ	ホワイト,グレー,アイボリー,アイボリーN,ダークグレー,ライトグレー,ダークブラウン,ブラウン,ブラック	333mℓカートリッジ	1成分形	
カネボウ・エヌエスシー㈱	ベルエースMS	グレー,ブロンズ,アンバー,ベージュ,ホワイト,アイボリー,ニューブロンズ,ニューブラック,ブラック	4ℓセット	100:10:(3.8)	㋮9030
	ベルエースワン	グレー,ホワイト,アイボリー,ブロンズ	333mℓカートリッジ	1成分形	低モジュラス
	デュアリボンMS	ホワイト,グレー,アイボリー,ベージュ,ブロンズ,ブラック	333mℓカートリッジ	1成分形	
関西パテ化工㈱	セルスーパー	ホワイト,グレー	333mℓカートリッジ	1成分形	
	セルシールMS	ホワイト,グレー,アンバー	4ℓセット	2成分形	
コニシ㈱	ボンドMSシール	ホワイト,アイボリー,グレー,アンバー,ブロンズ,ブラック,ニューアイボリー	4ℓセット	100:10:(3)	㋮9030
	ボンド変成シリコンコーク	グレー,ホワイト,アイボリー,ベージュ,ブロンズ,ブラック	333mℓカートリッジ	1成分形	
	ボンド変成シリコンコークLM	ホワイト,他	333mℓカートリッジ	1成分形	㋮9030
	ボンド防火シーラントLM	ホワイト,他	333mℓカートリッジ	1成分形	防火・耐火構造用
サンスター技研㈱	ペンギンシール2500DRY	グレー,アンバー,ホワイト,ベージュ,ブラック	4ℓセット トナー200g	10:1:(0.4)	㋮9030
	ペンギンシール2550LM	グレー,アンバー,ホワイト,ベージュ,他30色	320mℓカートリッジ	1成分形	低モジュラス
	ペンギンシール2550HM	グレー,アンバー,ホワイト,ベージュ,ブラック,アイボリー	320mℓカートリッジ	1成分形	高モジュラス
三洋工業㈱	スリーコーンB−4000	ホワイト,グレー,アンバー,アイボリー	4ℓセット	10:1	㋮9030
	スリーコーンC−320	ホワイト,グレー,アイボリー,アンバー,他	320mℓカートリッジ	1成分形	
	スリーコーンC−320LM	アイボリー,他	320mℓ低モジュラス	1成分形	
サンライズメイセイ㈱	SRシール S50	グレー,白,ブラウン	3ℓセット×4	10:1	㋮9030
	SRシール S70	グレー,白,クリーム,ブラウン,黒	333mℓカートリッジ 4ℓ缶	1成分形	
	SRシールS70B	クリーム,グレー	333mℓカートリッジ	1成分形	防火タイプ
シャープ化学工業㈱	シャーピーシールM−LM	ホワイト,グレー,アイボリー,ブラウン,他	320mℓカートリッジ	1成分形	㋮8020 サイディング板用
	シャーピーシールM	ホワイト,グレー,ブラウン,アイボリー,ベージュ	320mℓカートリッジ	1成分形	
	シャーピーシールM−2	グレー,ホワイト,他	4ℓセット	10:1	㋮9030

会社名	商品名	色	容量・荷姿	混合比	備考
昭石化工㈱	メトリック	グレーA,グレーB,ホワイト,ベージュ,ダークアンバー,ダークブラウン,ブラック他	4ℓセット	100：10：(3)	㋮9030
㈱スリーボンド	スリーボンド5222	ホワイト,グレー	320mℓカートリッジ	1成分形	
世界長㈱	セカイチョーシーラーMS	ホワイト,グレー,アイボリー,アンバー,ダークブラウン,ブロンズ,黒	4ℓセット	100：10：(3)	㋮9030
	セカイチョーシーラーM-1	グレー,ダークブラウン,アイボリー,ホワイト,黒	320mℓカートリッジ	1成分形	防カビ剤入り
セメダイン㈱	POSシールLM	ホワイト,グレー,他10色	333mℓカートリッジ	1成分形	㋮8020
	POSシールタイプII	ホワイト,グレー,ブラック,ブロンズ,アンバー,アイボリー	4ℓセット	100：3：(3)	㋮9030
㈱タイルメント	アークシール S-200	ホワイト,グレー,アンバー,アイボリー	333mℓカートリッジ	1成分形	
	アークシールS-202LM	ホワイト,グレー,アイボリー	320mℓカートリッジ	1成分形	低モジュラス
テイパ化工㈱	ボニーシーラーMS-3000	グレー,ブラウン,ホワイト,アイボリー,ブラック	4ℓセット	10：1	㋮9030
	ボニーシーラーMS-8000	グレー,ブラウン,ホワイト,アイボリー,ブラック	1/3ℓカートリッジ	1成分形	
㈱東郊産業	MSシーラント	ホワイト,グレー,アイボリー,アンバー	320mℓカートリッジ		
	MSジャンボ	ホワイト,グレー,アイボリー	850mℓカートリッジ		
日興化学工業㈱	ニッシーラーMS	白,グレー,アンバー,ブロンズ,黒	5ℓセット	10：1	
日東ポリマー工業㈱	ニットーコーク500MS	ホワイト,グレー他3色	4ℓセット	100：10：(3)	
ノーベル樹脂㈱	ニューコークNK701	グレー,各色	4ℓセット	100：10：(3)	㋮9030
㈱服部商店	サンシール#801	グレー,ホワイト,アイボリー,ダークブラウン	4ℓセット	10：0.7：(0.3)	
	コスモシール	グレー,ホワイト,ダークブラウン,アイボリー	1/3ℓカートリッジ	1成分形	
日立化成ポリマー㈱	ハイボン2000	オフホワイト,グレー,ダークグレー,ベージュ,ブロンズ,ブラック	4ℓセット	100：10：(3)	㋮9030
保土谷建材工業㈱	ミリオネートNS-300	グレー,ブロンズ,ブラウン,アイボリー,ニューアイボリー,ブラック,ホワイト	4ℓセット	100：10：(3)	㋮9030
三星産業㈱	変成シリコーンZ	グレー,ホワイト,アイボリー,ブラック,ベージュ	320mℓカートリッジ	1成分形	
	三星シールMS	ホワイト,グレー,ダークブラウン,アイボリー,ブラック	4ℓセット	100：10：(3.5)	㋮9030
横浜ゴム㈱	ハマタイトスーパーII	ホワイト,グレー,ダークブラウン,ダークアンバー,ブラック	4ℓセット	100：10：(3)	㋮9030
	ハマタイトスーパーワン	ホワイト,グレー,ベージュ,ダークブラウン,ブラック	333mℓカートリッジ	1成分形	
	ハマタイトスーパーワンLM	ホワイト,グレー,ベージュ,ダークブラウン,ダークアンバー,ブラック	333mℓカートリッジ	1成分形	

＊（ ）内はカラーマスター

ポリサルファイド系シーリング材

会社名	商品名	色	容量・荷姿	混合比	備考
㈱エービーシー商会	チオコーク	グレー,ライトグレー,ブラウン,ダークブラウン,ブラック,ブロンズ,ダークグレー,ホワイト	4ℓセット 6ℓセット	10:1	㊐9030
カネボウ・エヌエスシー㈱	ベルエースP−5000	グレー,ブロンズ,アンバー,ニューブロンズ,ブラック,ホワイト　※ホワイトはベース着色で㊐8020	4ℓセット	100:10:(6)	㊐9030
関西パテ化工㈱	ハイトシール	ダークグレー,ブロンズ,ホワイト,アンバー,ブラック	3.4ℓセット	10:1	
コニシ㈱	ボンドシール#10	グレー,ブロンズ,アンバー,ブラック,ベージュ,オフホワイト	4ℓセット	100:10:(6)	㊐9030
サンスター技研㈱	ペンギンシール169	グレー,ホワイト,アンバー,ブラック,ダークアンバー,ライトアンバー,ベージュ,オフホワイト	4ℓセット トナー285g トナー290g	10:1:(0.5)	㊐9030
三洋工業㈱	スリーコールB−4000 スリーコールB−4000S	グレー,アンバー,オフホワイト,アイボリー	4ℓセット	10:1	㊐9030 ㊐8020
サンライズメイセイ㈱	SRシールT27	グレー	3ℓセット	10:1	
シャープ化学工業㈱	シャーピーシールT−35	グレー,ライトグレー,ダークブラウン,ブラック,ホワイト	4ℓセット	10:1	㊐9030
昭石化工㈱	フジチオコール	グレー,ベージュ,ダークアンバー,ダークブラウン,ブラック他	4ℓセット	100:10:(6)	㊐9030
住友スリーエム㈱	ウェーザーバンシーラー	ブラック,グレー	4ℓセット	ブラック 10:1 グレー 10:1	
世界長㈱	セカイチョーシーラーTH	オフホワイト,ブルーグレー,ダークグレー,グレー,アンバー,ダークブラウン,ブロンズ,黒	4ℓセット	100:10(5.5) (オフホワイトのみ100:10)	㊐9030
セメダイン㈱	ポリシール	グレー,ブラック,ブロンズ,アンバー2,アンバー3	4ℓセット	100:7:(7)	㊐9030
テイパ化工㈱	ボニーシーラーPS−2000	ホワイト,グレー,ブロンズ2,ブラック,アンバー5	4ℓセット	100:8	㊐9030
東レチオコール㈱	トプコールS	ホワイト,アイボリー,グレー,ブラウン,ブラック	333mℓカートリッジ	1成分形	汎用タイプ
日興化学工業㈱	ニッシール	白,グレー,アンバー,ブロンズ,黒	3ℓセット	10:1	
日東ポリマー工業㈱	ニットーコーク300S	グレー,アンバー他3色	4ℓセット	100:8:(5)	
㈱ノーベル樹脂化学	ニューコーク#501	グレー,各色	4ℓセット	100:8:(5)	㊐8020
日立化成ポリマー㈱	ハイボン1000	グレー,ダークグレー,ブロンズ,アンバー,ブラウン,ブラック	4ℓセット	100:10:(6)	㊐9030
保土谷建材工業㈱	ミリオネートNS−200	グレー,ブロンズ,ブラウン,ベージュ,ブラック	4ℓセット	100:10:(6)	㊐9030
三星産業㈱	三星シールPS	グレー,ダークグレー,ブロンズ,アイボリー,ブラック	4ℓセット	10:1	㊐9030
横浜ゴム㈱	ハマタイトSC−500	オフホワイト,グレー,ダークブラウン,ブラック,アンバー ＊オフホワイトは主剤着色方式で㊐8020	4ℓセット	100:5.2:(8)	㊐9030
	ハマタイトPS−ONE	ホワイト,グレー,ダークブラウン,アンバー,ブラック	333mℓカートリッジ	1成分形	

＊（　）内はカラーマスター

変成ポリサルファイド系シーリング材

会社名	商品名	色	容量・荷姿	備考
三洋工業㈱	スリーコールC－320	グレー,ホワイト	320mℓカートリッジ	
セメダイン㈱	ポリシール1（ワン）	グレー,ホワイト	4ℓペール缶 900mℓカートリッジ	
日東ポリマー工業㈱	パーマシール	ホワイト,アイボリー,グレー,ブラック,アンバー	330mℓカートリッジ	
㈱ノーベル樹脂化学	ニューコーク#601	グレー,各色	330mℓカートリッジ	

アクリルウレタン系シーリング材

会社名	商品名	色	容量・荷姿	混合比	備考
日東電工㈱	ニトシールA2000	グレー他	5.5ℓセット	1：2.5	
ヤマウチ㈱	トップシーラー#7	グレー,白,その他	6ℓセット	1：3	
コニシ㈱	ボンドAUシール	グレー,アイボリー,白	4ℓセット	100：300(10)	

＊（ ）内はカラーマスター

ポリウレタン系シーリング材

会社名	商品名	色	容量・荷姿	混合比	備考
㈱エービーシー商会	ABCウレタン80	グレー,アイボリー,ホワイト,ダークブラウン,ライトグレー,ダークグレー	6ℓ	1：3	㊐8020
	ABCコーキングウレタンカートリッジ	ホワイト,グレー,アイボリー,ダークブラウン	333mℓカートリッジ	1成分形	
オート化学工業㈱	オートンシーラー101A	グレー,ホワイト,アイボリー,アンバー	320mℓカートリッジ 4ℓ缶 12ℓペール缶	1成分形	㊐9030 一般汎用
	オートンシーラー101N-LM	ライトグレー	320mℓカートリッジ 12ℓペール缶	1成分形	ノンブリージング 低モジュラス
	ALCコーク	ホワイト	12ℓペール缶	1成分形	㊐8020 ALC専用
	オートンサイディングシーラント	各色	320mℓカートリッジ 6ℓペール缶	1成分形	㊐9030 サイディング板用
カネボウ・エヌエスシー㈱	ベルエース　P－6000	グレー,ブロンズ,ホワイト,ベージュ,ニューホワイト,ブラック	6ℓセット	1：3：(0.1)	㊐8020
	デュアリボン6500	ホワイト,グレー,アイボリー	320mℓカートリッジ	1成分形	
関西パテ化工㈱	セルシールPU	グレー,白	12ℓ	1成分形	
	セルシールPU	グレー,アンバー,白,アイボリー	4.8ℓセット	1：3	
	セルシールPU	グレー,アンバー,白,アイボリー	320mℓカートリッジ	1成分形	
コニシ㈱	ボンドUシール	グレー,ブロンズ,アイボリー,白,黒,ダークグレー	6ℓセット	1：3：(0.1)	㊐8020
	ボンドウレタンコーク	グレー,白,アンバー,アイボリー	320mℓカートリッジ	1成分形	

会社名	商品名	色	容量・荷姿	混合比	備考
サンスター技研㈱	ペンギンシール980	グレー,ホワイト,ベージュ,アンバー,ブラック	6ℓセット トナー300g	1:2.9:(0.15)	㋮8020
	ペンギンシール970	ブラック,グレー	12ℓセット	1:1	
	ペンギンシール999	グレー,ホワイト,アンバー,ベージュ	14ℓ 320mℓカートリッジ	1成分形	
三洋工業㈱	スリーウレッチB-6	グレー,ホワイト,アンバー,アイボリー	4.6ℓセット	1:3	㋮8020
	スリーウレッチC320	グレー,アイボリー,ホワイト,アンバー,他	320mℓカートリッジ	1成分形	
サンライズメイセイ㈱	SRシールU31	グレー,白,ベージュ,ブラウン	7.1ℓセット	1:3	
	SRシールU73	グレー,白	320mℓカートリッジ	1成分形	
シャープ化学工業㈱	シャーピーシールU	グレー,ホワイト,アイボリー,ブラウン	320mℓカートリッジ	1成分形	
	シャーピーシールU−75	グレー,ホワイト,アイボリー,ブラック,他	6ℓセット	1:3	㋮8020
昭石化工㈱	ユーゼット103	グレーA,グレーB,ホワイト,ベージュ,ダークアンバー,ダークブラウン,ブラック他	8ℓセット 6ℓセット 4ℓセット	1:2.9:(0.1)	㋮8020
	ユーゼットカートリッジ	グレー,ホワイト,ベージュ他	320mℓカートリッジ	1成分形	㋮8020
㈱スリーボンド	PANDO412A	グレー	1/3ℓカートリッジ	1成分形	
世界長㈱	セカイチョーシーラーU−1	ホワイト,グレー,アイボリー,ダークブラウン	320mℓカートリッジ	1成分形	
	セカイチョーシーラーPU−213	グレー,アイボリー,ダークブラウン,ニューホワイト,黒	6ℓセット 4ℓセット	1:2.9:(0.1)	㋮8020
セメダイン㈱	S−750	ホワイト,アイボリー,ブロンズ,アンバー,グレー,ブラック	6ℓセット	1:3:(0.15)	㋮8020
	S−700M	ホワイト,グレー,アンバー,アイボリー	320mℓカートリッジ	1成分形	
大日化成㈱	サンシーラーU−13	白,グレー,アイボリー,ブラウン	5.8ℓセット	1:3	㋮8020
	スカイシールU	白,グレー,アイボリー,ブラウン	1/3ℓカートリッジ	1成分形	
㈱タイルメント	アークシール S−300	ホワイト,グレー,アンバー,アイボリー	320mℓカートリッジ	1成分形	
	アークシール S−303LM	ホワイト,グレー	320mℓカートリッジ	1成分形	低モジュラス
テイパ化工㈱	ボニーシーラーU−3000	グレー,ブラウン,アイボリー,ブラック,ホワイト	6ℓセット	1:3	㋮8020
	ボニーシーラーU−8000	グレー,ホワイト,アイボリー,アンバー	1000mℓカートリッジ 320mℓカートリッジ	1成分形	
㈱東郊産業	ハイシーラーハイレタン	グレー,ホワイト,アンバー,アイボリー,ブラック	320mℓカートリッジ	1成分形	特注色
	ウレタンジャンボ	グレー,ホワイト,アンバー,アイボリー	850mℓカートリッジ	1成分形	特注色
	ウレタンSPミゼット	グレー,ホワイト	640mℓソーセージパック	1成分形	
日興化学工業㈱	ニッシーラーウレタン	白,グレー,アンバー,ブロンズ,黒	5ℓセット	1:3	
日東電工㈱	ニトシール A2100	グレーほか	7ℓセット	1:8	

会社名	商品名	色	容量・荷姿	混合比	備考
日東ポリマー工業㈱	ニットーコーク200U	ホワイト,グレー他4色	6ℓセット	100：29：(1)	㉗8020
	ニットーウレタン	ホワイト,グレー,アイボリー,アンバー	320mℓカートリッジ	1成分形	
日本シーカ㈱	シーカフレックス1a	グレー,白,ダークアンバー,黒	320mℓカートリッジ 400mℓモノ・ソーセージ 12.5ℓペール缶	1成分形	
	シーカフレックス－7	ミルキーホワイト他14色	320mℓカートリッジ 10本入×20/個口 (プライター,はけ,各1ケ,ノズル10本セット)	1成分形	非汚染・無黄変 無発泡・サイディング用
	シーカフレックス15LM	グレー,白,ダークアンバー,ベージュ,アイボリー,黒	320mℓカートリッジ 400mℓモノ・ソーセージ 12.5ℓペール缶	1成分形	㉗8020 低モジュラス
	シーカフレックス11FC	グレー,白,黒	320mℓカートリッジ 400mℓモノ・ソーセージ	1成分形	速乾型
	シーカフレックスプロー1	グレー	400mℓモノ・ソーセージ	1成分形	9030　適合品
㈱ノーベル樹脂化学	ニューコーク#401	グレー,各色	6ℓセット	1：3：(0.1)	㉗8020
㈱服部商店	サンシール#701	グレー,ホワイト,アイボリー,ダークブラウン	1/3ℓカートリッジ	1成分形	
	サンシール#903	グレー,ホワイト,アイボリー,アンバー,ダークブラウン	7.5ℓセット,6ℓセット,4ℓセット	1：2.9：(0.1)	㉗8020
	サンシールAU	ホワイト,グレー,ダークブラウン	7.0ℓセット	1：9.75：(0.25)	ALC専用
日立化成ポリマー㈱	ハイボン5000	グレー,ダークグレー,ブロンズ,オフホワイト,ブラック,アイボリー	6ℓセット,4ℓセット	1：3：(0.15)	㉗8020
	ハイボン5100	グレー,ホワイト,アイボリー,ブラウン	320mℓカートリッジ	1成分形	
保土谷建材工業㈱	ミリオネートNS－III	グレー,ホワイト,ブラウン,アイボリー,ブラック	6ℓセット	1：2.9：(0.1)	㉗8020
	ミリオネートシーラー	グレー,ホワイト,ブラウン,アイボリー	320mℓカートリッジ	1成分形	
三星産業㈱	三星シールAU	グレー,ブロンズ,ホワイト,ベージュ,ブラック	6ℓセット	1：3	㉗8020
	三星シールU－1	グレー,ホワイト,アンバー,アイボリー	320mℓカートリッジ	1成分形	
ヤマウチ㈱	トップシーラー#U1	グレー,白,茶	1000mℓカートリッジ		
	トップシーラー#U2	グレー,白	6ℓセット	1：3	
横浜ゴム㈱	ハマタイトUH－30	アイボリーホワイト,グレー,ダークブラウン,ブラック,ベージュ	6ℓセット	1：3： (0.1～0.15)	㉗8020
	ハマタイトシールエース	ホワイト,グレー,ダークブラウン,ベージュ,ブラック	320mℓカートリッジ 12ℓペール缶	1成分形	

＊（　）内はカラーマスター

アクリル系シーリング材

会社名	商品名		色	容量・荷姿	備考
カネボウ・エヌエスシー㈱	ベルエース　P－4000		ホワイト,グレー	17ℓ,12ℓ	㊐7020
	デュアリボン4000		ホワイト	320mℓカートリッジ	
関西パテ化工㈱	ハイトコーク		白,アイボリー,グレー	18ℓ 333mℓカートリッジ	
	ハイトコークボンド		白,アイボリー,グレー,アンバー,木色地各色	500ｇ	
コニシ㈱	ボンドアクリルコーク		ホワイト,アイボリー,グレー	17.4ℓ 330mℓカートリッジ	㊐7020 (缶タイプのみ)
	ボンドコークホワイト		ホワイト	500ｇチューブ	
	ボンドコークアイボリー		アイボリー	500ｇチューブ	
サンスター技研㈱	ペンギンシール1250		ホワイト	333mℓカートリッジ 340mℓチューブ 18ℓ,500ｇ	
三洋工業㈱	スリーラント	K-17	ホワイト	17ℓ缶	㊐7020
		C-330	〃	333mℓカートリッジ	㊐7020
		T-500	〃	500ccチューブ	―――
		C-1000	〃	1.5kgカートリッジ	㊐7020
サンライズメイセイ㈱	ＳＲシールＹ60Ａ		白,グレー	17ℓ 320mℓカートリッジ	
シャープ化学工業㈱	シャーピーシールＡ		ホワイト,グレー	17ℓ 330mℓカートリッジ	㊐7020
	カベコーク		ホワイト	500ｇチューブ	
昭石化工㈱	アクリルエース		グレー,ホワイト,アイボリー	18ℓ缶 900mℓカートリッジ	㊐7020
世界長㈱	セカイチョーシーラーＥＡ		ホワイト	17ℓ,10ℓ,12ℓ	㊐7020
	セカイチョーシーラーＥＡカートリッジ		ホワイト	333mℓカートリッジ	㊐7020
	セカイチョーシーラーＥＡチューブ		ホワイト	500ｇチューブ	
セメダイン㈱	メジシールＳ－10　Ｓ－20		ホワイト	18ℓ	Ｓ－10　一般用 Ｓ－20　厳寒用
	メジシール		ホワイト	333mℓカートリッジ	
大日化成㈱	サンシーラーＡ		白,グレー	17ℓ	
	サンシーラーＡＫ		白,グレー	1/3ℓカートリッジ	
㈱タイルメント	アークシール　Ｓ－500		ホワイト,グレー,アイボリー	333mℓカートリッジ	
			ホワイト	18ℓ缶	
	アクリルコークジャンボＳ		ホワイト	900mℓカートリッジ	㊐7020
	アクリルコークジャンボＬ		ホワイト	900mℓカートリッジ	㊐7020
	コークボンド		ホワイト,アイボリー,ニューベージュ,ジュラク*,ベニヤ*,ニス*	500ｇチューブ	＊は特注色
テイパ化工㈱	アクリルコーク　Ａ－100		ホワイト	330mℓカートリッジ 17ℓ	

会社名	商品名	色	容量・荷姿	備考
㈱東郊産業	ハイシーラー#2000	ホワイト,グレー,アイボリー	17ℓ（ホワイトのみ） 330mℓカートリッジ	㊐7020
	ハイシーラー#2001	ホワイト,アイボリー,特注色	500ｇチューブ	
	アクリルジャンボ	ホワイト,グレー	900mℓ ジャンボカートリッジ	㊐7020
	アクリルＳＰジャンボ	ホワイト	900mℓソーセージパック	㊐7020
日東ポリマー工業㈱	エラスコーク	ホワイト,グレー,アイボリー	17ℓ 330mℓカートリッジ 900mℓカートリッジ 500ｇチューブ	㊐7020
	エラスコークブリット	ホワイト	700mℓフィルムパック 350mℓフィルムパック	㊐7020
㈱ノーベル樹脂化学	ニューコーク#301	白	17ℓ 330mℓカートリッジ 900mℓカートリッジ	㊐7020
㈱服部商店	サンシール#5001	ホワイト,グレー,アイボリー	1/3ℓカートリッジ 17ℓ	㊐7020
三星産業㈱	三星シールＡＣ	ホワイト,グレー	17ℓ 333mℓカートリッジ	㊐7020
ヤマウチ㈱	トップシーラー#5000 #5000N	白,グレー	17ℓ 330mℓカートリッジ	㊐7020 N：凍結防止品

ブチルゴム系シーリング材

会社名	商品名		色	容量・荷姿	備考
カネボウ・エヌエスシー㈱	ベルエース　Ｐ－3000		グレー	18ℓ	
	デュアリボン3000		グレー	320mℓカートリッジ	
関西パテ化工㈱	セルシールＢ		グレー,新茶	18ℓ 333mℓカートリッジ	
コニシ㈱	ボンドシールパテ		グレー	18ℓ	
	ボンドブチルコーク		灰,新茶,青	330mℓカートリッジ	
サンスター技研㈱	ペンギンシール850		グレー	18ℓ 333mℓカートリッジ	
三洋工業㈱	ブチラー	K-18	グレー,新茶,ブラウン,ブルー	18ℓ	
		C-330	〃	333mℓカートリッジ	
サンライズメイセイ㈱	ＳＲコーキングＲ－40		グレー	18ℓ 320mℓカートリッジ	
シャープ化学工業㈱	シャーピーシールＢ		グレー,ホワイト,ブラック,ブラウン	17ℓ 330mℓカートリッジ	
住友スリーエム㈱	リボンシール		グレー	300mℓカートリッジ	
世界長㈱	セカイチョーシーラーＲＢ		グレー,シンチャ,シルバー	320mℓカートリッジ 18ℓ	
セメダイン㈱	ブチルシール　Ｓ－620		グレー	18ℓ 333mℓカートリッジ	
大日化成㈱	サンシーラーＢ		グレー	17ℓ	
	サンシーラーＢＫ		グレー,ブラウン,黒	1/3ℓカートリッジ	

会社名	商品名	色	容量・荷姿	備考
㈱タイルメント	アークシール　S－600	ホワイト,グレー,アルミ*,シンチャ*,レンガ*,ブルー,ブラック	333mℓカートリッジ	*は特注色
テイパ化工㈱	ブチルシーラー　B－100	グレー	330mℓカートリッジ 18ℓ	
㈱東郊産業	ハイシーラー#3000	グレー,ブラック,新茶	330mℓカートリッジ	
日興化学工業㈱	ブレンシール	グレー,黒	1/3ℓカートリッジ 17ℓ	
日東ポリマー工業㈱	ニューゴムコーキング	グレー,黒	330mℓカートリッジ	
㈱ノーベル樹脂化学	ニューコーク#201	グレー,各色	20kg缶 330mℓカートリッジ	
㈱服部商店	サンシール#601	グレー,新茶,レンガ,青	1/3ℓカートリッジ 17ℓ	
早川ゴム㈱	ミケロンコーク	黒,グレー	330mℓカートリッジ 16ℓ 330mℓチューブ	
日立化成ポリマー㈱	ハイボン310	グレー	18ℓ 330mℓカートリッジ	
三星産業㈱	三星シールブチル	灰,新茶,赤,青	333mℓカートリッジ	
ヤマウチ㈱	トップシーラー#30	グレー,黒,茶ほか	18ℓ 330mℓカートリッジほか	用途別多品種取揃

油性コーキング材

会社名	商品名		色	容量・荷姿	備考
関西パテ化工㈱	Kコーク		グレー	18ℓ 333mℓカートリッジ 1kgチューブ 500ｇチューブ	㊎
コニシ㈱	ボンド油性コーク		グレー	18ℓ 330mℓカートリッジ	
	ボンドコーキング		グレー	500ｇチューブ	
サンスター技研㈱	ペンギンシール750		グレー	333mℓカートリッジ 18ℓ	㊎
三洋工業㈱	スリーコーキング	K-18	グレー	18ℓ	㊎
		C-330	〃	330mℓカートリッジ	〃
		Y-800	〃	800mℓチューブ	〃
サンライズメイセイ㈱	ＳＲシールB20G		グレー	17ℓ 670mℓチューブ 333mℓチューブ 320mℓカートリッジ	
シャープ化学工業㈱	シャーピーシールP		グレー,ホワイト,ブラウン	17ℓ 330mℓカートリッジ 500ｇチューブ 1kgチューブ	㊎
昭石化工㈱	エバーシール		グレー	18ℓ缶	㊎
世界長㈱	ケミコーク		グレー	320mℓカートリッジ 18ℓ	㊎
セメダイン㈱	ポリコーク		グレー	18ℓ 333mℓカートリッジ	㊎

会社名	商品名	色	容量・荷姿	備考
大日化成㈱	サンコーク	グレー	17ℓ	
	サンコークK	グレー，ブラウン	1/3ℓカートリッジ	
㈱タイルメント	アークシール　S－700	グレー	320mℓカートリッジ	
テイパ化工㈱	グレインコート	グレー	330mℓカートリッジ 18ℓ	㊒
㈱東郊産業	ハイシーラーハイコーク	グレー	17ℓ 330mℓカートリッジ 500gチューブ	
日東ポリマー工業㈱	ニットーコーク100G	グレー	17ℓ 330mℓカートリッジ，他	
㈱ノーベル樹脂化学	ニューコーク#101	グレー	26kg缶 330mℓカートリッジ	㊒
㈱服部商店	サンシール#101	グレー，新茶，レンガ，青	1/3ℓカートリッジ 17ℓ	㊒
三星産業㈱	三星コーキン	グレー	18ℓ 800mℓチューブ 500mℓチューブ 360mℓカートリッジ	

歴史と実績―それが信頼をつくります

シーリング業界のリーダー

シーリング材の草分けであるエービーシー商会は、JIS商品の製造販売など常に品質重視の姿勢を貫いてまいりました。

ポリサルファイド系シーリング材
チオコーク®
(JIS認定品)

ウレタン系シーリング材
ABC®ウレタン80
(JIS認定品)

ABC®コーキングウレタン カートリッジ
(一成分型)

変成シリコーン系シーリング材
ABC®変成シリコーンM
(JIS認定品)

ABC®シリコーンカートリッチ
(一成分型)

ABC®変成シリコーンカートリッチ
(一成分型)

ABC商会では、使用目的に応じて各種シーリング材を用意しております。用途に合わせてお選びください。

ABC shokai
東京都千代田区永田町2―12―14
TEL 03 (3507) 7111 (案内)

実績と信頼の
シーリング材

PS2000
JIS-A-5758 9030認定品
ボニーシーラー
ポリサルファイド系シーリング材

MS3000
JIS-A-5758 9030認定品
ボニーシーラー
変成シリコーン系シーリング材

U3000
JIS-A-5758 8020認定品
ボニーシーラー
ポリウレタン系シーリング材

RH200D
JIS-A-6024規格合格品
エポセット
エポキシ系注入剤

テイパ化工株式会社
本　　社　〒533 大阪市東淀川区下新庄3－11－28
TEL 大阪(06) 328－1118(代表)
東京営業所　〒105 東京都港区新橋6－10－3(遠江ビル)
TEL 東京(03)3431－9357(代表)

LOBSTER

エビ印 エアー式
コーキングチッパー

ハツリ効率
3倍アップの
ハイパワー

小型・軽量(800g)
サッシまわりにも使用OK!

○コーキングチッパー CC-M
(空気消費量0.23㎥/min)
○チゼルMC-7・MC-12・MC-15
(刃幅7㎜・12㎜・15㎜)

作業工具 省力工具
LOBSTER
エビ印工具

日本理器株式會社
大　阪　〒578 東大阪市中新開116－1　☎ 0729(62)1601(代)
東　京　〒175 東京都板橋区高島平2-6-4　☎ 03(3550)3671(代)
名古屋　〒462 名古屋市北区八竜町1－40　☎ 052(915)0431(代)

札　幌☎011(251)5721
仙　台☎022(284)5602
厚木金沢☎0762(23)8010
高　松☎0878(61)6110
広　島☎082(292)4422(代)
福　岡☎092(431)0395(代)

平成4年度 日本シーリング工業会役員

会長
- 理事 サンスター技研㈱

副会長
- 理事 横浜ゴム㈱
- 昭石化工㈱

理事会
- 理事 カネボウ・エヌエスシー㈱
- 同 コニシ㈱
- 同 信越化学工業㈱
- 同 東芝シリコーン㈱
- 同 東レチオコール㈱
- 同 セメダイン㈱
- 同 東レ・ダウコーニング・シリコーン㈱
- 同 日立化成ポリマー㈱
- 同 世界長㈱
- 同 オート化学工業㈱
- 同 エービーシー商会㈱

会計監事
- 同 日本シーカ㈱
- 同 三洋工業㈱
- 同 保土谷建材工業㈱

名誉顧問 西 忠雄

顧問 小池迪夫

同 加藤正守

相談役 渡辺三郎

同 青木 済

同 梅沢芳朗

同 太田 稔

同 大谷浩造

同 大泉洋一

委員会構成表

	（委　員　長）	（副　委　員　長）
総務委員会	セメダイン㈱	サンスター技研㈱　横浜ゴム㈱
技術委員会	横浜ゴム㈱	オート化学工業㈱　サンスター技研㈱
		東芝シリコーン㈱　東レチオコール㈱
広報委員会	日立化成ポリマー㈱	エービーシー商会㈱　コニシ㈱
調査委員会	コニシ㈱	カネボウ・エヌエスシー㈱
		世界長㈱　日本シーカ㈱
検定委員会	東レ・ダウコーニング・シリコーン㈱	カネボウエヌエスシー㈱
		三洋工業㈱　信越化学工業㈱
		世界長㈱　セメダイン㈱

支　部　組　織

・北海道支部
・仙台支部
・東京支部
・名古屋支部
・大阪支部
・広島支部
・福岡支部

※分科会は当分の間調査委員会等５委員会に含めて活動いたします。

日本シーリング工業会

会　員　名　簿

事務局所在地

〒 101　東京都千代田区外神田2－2－17　共同ビル　電話 03（3255）2841

1. 正　会　員　37

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
㈱エービーシー商会	東京都千代田区永田町2—12—14	100	(03)3507　7111
オート化学工業㈱	〃　港区西新橋2—23—1　第3東洋海事ビル	105	(03)3437　3482
カネボウ・エヌエスシー㈱	大阪府箕面市船場西1—6—5　カネボウ千里ビル	562	(0727)28　4701
関西パテ化工㈱	〃　東大阪市日下町3—7—36	579	(0729)82　2131
コニシ㈱	大阪市中央区平野町2—1—2　沢の鶴ビル	541	(06) 228　2970
サンスター技研㈱	大阪府高槻市明田町7—1	569	(0726)81　0351
三洋工業㈱	東京都江東区亀戸6—20—7	136	(03)3685　3452
サンライズメイセイ㈱	大阪府堺市浜寺石津町中1—4—7	592	(0722)44　7500
シャープ化学工業㈱	〃　堺市築港浜寺西町13—12	592	(0722)68　0321
昭石化工㈱	東京都渋谷区代々木1—11—2	151	(03)3320　2005
信越化学工業㈱	〃　千代田区神田鍛冶町3—6—7 フジトシビル5F	101	(03)3256　3651
㈱スリーボンド	〃　八王子市狭間町1456	193	(0426)61　1333
世界長㈱	兵庫県西宮市津門大箇町8—39	663	(0798)26　5724
セメダイン㈱	東京都品川区東五反田4—5—9	141	(03)3442　1341
大日化成㈱	大阪府門真市末広町8—13	571	(06) 909　6755
㈱タイルメント	名古屋市中村区宿跡町1—58	453	(052)412　7321
武田薬品工業㈱	大阪市中央区道修町4—1—1	541	(06) 204　2480
テイパ化工㈱	〃　東淀川区下新庄3—11—28	533	(06) 328　1118
㈱東郊産業	岐阜県可児郡御嵩町前沢字日蔭前4475	505-01	(0574)67　0110
東芝シリコーン㈱	東京都港区六本木6—2—31　東京日産ビル	106	(03)3479　3501
東レ・ダウコーニング・シリコーン㈱	〃　中央区日本橋室町2—3—16　三井ビル6号館	103	(03)3246　1641
東レチオコール㈱	千葉県浦安市美浜1—8—1　東レビル	279	(0473)50　6151
日興化学工業㈱	東京都江東区白河4—9—5	135	(03)3642　7155
日東電工㈱	〃　千代田区麹町5—7—2　第31森ビル	102	(03)3264　2101
日東ポリマー工業㈱	兵庫県尼崎市大浜町2—5—1	660	(06) 418　7421
日本シーカ㈱	東京都大田区大森北2—4—18　東京建物大森ビル	143	(03)3767　9821
㈱ノーベル樹脂化学	愛知県西春日井郡春日町大字下之郷白弓73	452	(052)400　9874
バイエル合成シリコーン㈱	東京都港区高輪4—10—8　京急第7ビル	108	(03)3280　9881
㈱服部商店(淀支店)	京都市伏見区淀美豆町705	613	(075)631　3128
早川ゴム㈱	東京都江東区佐賀1—16—10	135	(03)3642　9434
日立化成ポリマー㈱	〃　千代田区内神田1—13—7　四国ビル	101	(03)3294　4509
㈱ブリヂストン	〃　中央区京橋1—10—1	104	(03)3563　6935
保土谷建材工業㈱	〃　港区浜松町1—18—14　スバックスビル	105	(03)3437　9471
三星産業㈱	〃　千代田区神田小川町3—28　三東ビル	101	(03)3292　1961
ヤマウチ㈱	大阪府枚方市招提田近2—7	573	(0720)56　1131
横浜ゴム㈱	神奈川県平塚市中原上宿900	254	(0463)31　3002
ローヌ・プーランシリコーン㈱	東京都港区虎ノ門4—1—13　葦手ビル	105	(03)3459　1421

(1) 北海道支部 14

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
オート化学工業㈱	札幌市東区北15条東3丁目10—35　岩田商会内	065	(011)741　3302
カネボウ・エヌエスシー㈱	〃　中央区北一条東9丁目　潮物産㈱内	060	(011)261　8271
コニシ㈱	〃　西区琴似一条5丁目　札幌松井ビル	063	(011)612　0211
サンスター技研㈱	〃　中央区北一条西4丁目　札幌東邦生命ビル	060	(011)271　0392
三洋工業㈱	〃　白石区南郷通21丁目南5—31	003	(011)864　5155
シャープ化学工業㈱	〃　豊平区清田5条2丁目	061-01	(011)883　2489
信越化学工業㈱	〃　中央区北一条西5丁目　北一条ビル	060	(011)221　6471
世界長㈱	仙台市宮城野区小田原弓ノ町31　第一青葉商工ビル	983	(022)295　7051
セメダイン㈱	札幌市中央区北七条西25丁目2—2　協栄生命札幌西ビル	064	(011)644　6621
東芝シリコーン㈱	〃　中央区北一条西3丁目　札幌MNビル10F	060	(011)222　6991
日本シーカ㈱	〃　中央区北二条西2丁目　加森ビル	060	(011)221　6331
保土谷建材工業㈱	〃　中央区北一条西5丁目　北一条ビル	060	(011)231　7618
三星産業㈱	〃　中央区南五条西24丁目	061	(011)551　3781
ヨコハマゴム工業品北海道販売㈱	〃　中央区大通東7丁目	060	(011)241　5111

(2) 仙台支部 11

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
オート化学工業㈱	仙台市青葉区中央4—8—3　㈱岩田商会内	980	(022)266　1010
コニシ㈱	〃　青葉区本町1—5—28　第百生命仙台駅前通ビル	980	(022)211　5031
サンスター技研㈱	〃　青葉区北目町1—15　エース21ビル	980	(022)261　3391
三洋工業㈱	〃　宮城野区扇町5—9—1	983	(022)232　5311
昭石化工㈱	〃　青葉区国分町2—2—8　ウェーブ88	980	(022)267　5319
信越化学工業㈱	〃　青葉区一番町4—6—1　仙台第一生命タワービル	980	(022)264　2777
㈱スリーボンド	〃　若林区六丁の目西町8—8	983	(022)287　2905
世界長㈱	〃　宮城野区小田原弓ノ町31　第一青葉商工ビル	983	(022)295　7051
セメダイン㈱	〃　若林区卸町2—12—4	983	(022)284　6167
日立化成ポリマー㈱	〃　青葉区一番町1—5—5　日立仙台別館	980	(022)227　8665
ヨコハマゴム工業品東北販売㈱	〃　宮城野区萩野町3—1—8	983	(022)284　0437

(3) 東京支部 27

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
㈱エービーシー商会	東京都千代田区永田町2—12—14	100	(03)3507　7240
オート化学工業㈱	〃　港区西新橋2—23—1　第3東洋海事ビル	105	(03)3437　3482
カネボウ・エヌエスシー㈱	〃　千代田区平河町1—3—13　菱進平河町ビル	102	(03)3221　2384
コニシ㈱	〃　台東区台東4—28—11　第一勧銀渋沢ビル	110	(03)5688　2280
サンスター技研㈱	〃　港区六本木6—2—31　東日ビル	106	(03)5410　1711
サンライズメイセイ㈱	横浜市神奈川区三枚町299—5	221	(045)383　4651
シャープ化学工業㈱	東京都江東区東陽5—26—1　小川ビル	135	(03)3649　8103
昭石化工㈱	〃　渋谷区代々木1—11—2	151	(03)3320　2005
信越化学工業㈱	〃　千代田区神田鍛冶町3—6—7　フジトシビル	101	(03)3256　3651
世界長㈱	〃　豊島区要町2—25—7	171	(03)5995　3010
セメダイン㈱	〃　品川区東五反田4—5—9	141	(03)3442　1341
テイパ化工㈱	〃　港区新橋6—10—3　遠江ビル	105	(03)3431　9357
東京ハマタイト㈱	〃　港区芝浦2—13—7　宇徳田町ビル	108	(03)3769　3111
㈱東郊産業	埼玉県大宮市東大宮1—30—14	330	(0486)85　6272
東芝シリコーン㈱	東京都港区六本木6—2—31　東日ビル	106	(03)3479　3501
東レチオコール㈱	千葉県浦安市美浜1—8—1　東レビル	279	(0473)50　6151
日興化学工業㈱	東京都江東区白河4—9—5	135	(03)3642　7155
日東電工㈱	〃　千代田区麹町5—7—2　第31森ビル	101	(03)3295　4441
日東ポリマー工業㈱	〃　千代田区外神田2—2—17　共同ビル	101	(03)3255　6338
日本シーカ㈱	〃　大田区大森北2—4—18　東京建物大森ビル	143	(03)3767　9821
早川ゴム㈱	〃　江東区佐賀1—16—10	135	(03)3642　9430

日立化成ポリマー㈱	〃　千代田区内神田1—13—7　四国ビル	101	(03)3294　4501
保土谷建材工業㈱	〃　港区浜松町1—18—14　スバックスビル	105	(03)3437　9471
三星産業㈱	〃　足立区宮城1—20—15	120	(03)3912　3441

(4) 名古屋支部　17

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
カネボウ・エヌエスシー㈱	名古屋市中村区名駅4—17—19　鐘紡ビル	450	(052)583　8606
コニシ㈱	〃　中区栄5—28—12　興亜火災名古屋ビル	460	(052)262　8173
サンスター技研㈱	〃　千種区萱場町2—4—7　サンスタービル	464	(052)722　6815
三洋工業㈱	〃　緑区鳴海町字母呂後26	458	(052)623　0061
サンライズメイセイ㈱	〃　名東区一社3—90　チサンビル202号	465	(052)703　2061
昭石化工㈱	〃　中区丸の内1—17—19　長銀ビル	460	(052)231　6568
信越化学工業㈱	〃　中村区名駅4—27—23　名古屋三井ビル東館4F	450	(052)581　6511
世界長㈱	〃　東区矢田町8—20	461	(052)722　3301
セメダイン㈱	〃　千種区井上町34	464	(052)781　3166
テイパ化工㈱	大阪市東淀川区下新庄3—11—28	533	(06) 328　1118
㈱東郊産業	岐阜県可児郡御嵩町前沢字日蔭前4475	505-01	(0574)67　0110
東芝シリコーン㈱建材営業部	名古屋市中区錦3—6—29　サンハウス7F	460	
日本シーカ㈱	〃　千種区内山3—10—17　今池セントラルビル	464	(052)733　7353
㈱服部商店	〃　中区丸の内2—18—1	460	(052)221　9461
日立化成ポリマー㈱	〃　中村区名駅南1—24—21　名古屋三井ビル別館5F	450	(052)581　2967
保土谷建材工業㈱	〃　中区錦1—17—13　名興ビル	460	(052)231　7225
横浜ゴム㈱	〃　中区錦1—17—13　名興ビル3F	460	(052)231　4321

(5) 大阪支部　21

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
㈱エービーシー商会	大阪市淀川区西中島4—2—9	532	(06) 305　1181
カネボウ・エヌエスシー㈱	大阪府箕面市船場西1—6—5　カネボウ千里ビル	562	(0727)28　4701
コニシ㈱	大阪市中央区平野町2—1—2	541	(06) 228　2961
サンスター技研㈱	大阪府高槻市明田町7—1	569	(0726)84　0600
サンライズメイセイ㈱	〃　堺市浜寺石津町中1—4—7	590	(0722)44　7500
シャープ化学工業㈱	〃　堺市築港浜寺西町13—12	592	(0722)68　0321
昭石化工㈱	大阪市北区梅田2—4—9　サンケイビル	530	(06) 341　6395
信越化学工業㈱	〃　西区江戸堀1—11—14　日本火災大阪ビル	550	(06) 444　8226
世界長㈱	兵庫県西宮市津門大箇町8—39	663	(0798)26　5724
セメダイン㈱	大阪市中央区島之内1—15—14	542	(06) 251　3555
大日化成㈱	大阪府門真市末広町8—13	571	(06) 909　6755
武田薬品工業㈱	大阪市中央区道修町2—3—6	541	(06) 204　2481
テイパ化工㈱	〃　東淀川区下新庄3—11—28	533	(06) 328　1118
東芝シリコーン㈱	〃　中央区本町2—6—8　センバセントラルビル	541	(06) 251　6272
日東ポリマー工業㈱	兵庫県尼崎市大浜町2—5—1	660	(06) 418　7421
日本シーカ㈱	大阪市北区野崎町7—8　梅田パークビル	530	(06) 315　7851
㈱服部商店	京都市伏見区淀美豆町705	613	(075)631　3128
日立化成ポリマー㈱	大阪市中央区北浜3—5—29　日生日立ビル	541	(06) 202　6341
保土谷建材工業㈱	〃　中央区高麗橋4—2—7	541	(06) 203　4651
ヤマウチ㈱	〃　淀川区西中島4—3—2　新大阪丸正ビル	532	(06) 301　3336
ヨコハマゴム工業品関西販売㈱建築市場部	〃　西区京町堀1—17—16　スミトー京町堀ビル	550	(06) 446　6701

(6) 広島支部　11

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
カネボウ・エヌエスシー㈱	広島市中区舟入幸町8—11　サンケイハイム	730	(082)234　9322
コニシ㈱	〃　西区上天満町3—14　渋谷ビル	733	(082)294　8811
サンスター技研㈱	〃　西区商工センター5—15—25	733	(082)277　8444
三洋工業㈱	〃　東区曙町4—50	730	(082)261　9321

サンライズメイセイ㈱	〃　西区三篠町3—20—19　中川ビル1F	733	(082)230　0019
信越化学工業㈱	〃　中区中町7—32　日本生命広島ビル	730	(082)248　3931
世界長㈱	〃　中区江波本町15—33	730	(082)295　0371
セメダイン㈱	〃　中区鶴見町12—13　昇和ビル	730	(082)249　0941
東芝シリコーン㈱	広島市中区大手町2—7—7　小松ビル	730	(082)247　0951
㈱服部商店	京都市伏見区淀美豆町705	613	(075)631　3128
ヨコハマゴム工業品中国販売㈱	広島市西区南観音6—7—32	733	(082)233　8561

(7) 福岡支部

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
カネボウ・エヌエスシー㈱	福岡市中央区大手門3—7—9	810	(092)752　0024
コニシ㈱	〃　南区清水3—24—19	815	(092)551　1761
サンスター技研㈱	〃　博多区店屋町8—24　九勧日産ビル	812	(092)281　3581
三洋工業㈱	〃　博多区大字板付866	816	(092)581　3438
サンライズメイセイ㈱	福岡県宗像郡福間町字長引3464　桜井ビル	811-32	(0940)43　2254
信越化学工業㈱	福岡市中央区天神1—12—20　日之出東京海上ビル	810	(092)781　2782
世界長㈱	〃　博多区博多駅東3—11—28　博多サンケイビル	812	(092)474　5582
セメダイン㈱	〃　中央区大手門1—9—22　大手門ビル	810	(092)741　7188
テイパ化工㈱	大阪市東淀川区下新庄3—11—28	533	(06) 328　1118
東芝シリコーン㈱	福岡市中央区長浜1—1—1　KBCビル8F	810	(092)781　8071
日本シーカ㈱	〃　博多区博多駅東3丁目11—14　第3ムカイビル	812	(092)472　1684
日立化成ポリマー㈱	〃　中央区天神1—14—16　三栄ビル	810	(092)712　4243
保土谷建材工業㈱	〃　中央区大名2—9—2　福岡共栄火災ビル4階	810	(092)751　3506
ヨコハマゴム工業品九州販売㈱	〃　中央区薬院1—7—4	810	(092)711　8541

2. 賛助会員

(1) 日本シーリング工業会賛助会員

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
旭化成工業㈱	東京都千代田区有楽町1—1—2　日比谷三井ビル	100	(03)3507　2957
アサヒボンド工業㈱	〃　板橋区大谷口北町3—7	173	(03)3972　4929
㈱井上製作所東京支店	〃　渋谷区渋谷3—25—10　小池ビル201	150	(03)3407　4331
㈱小野田	〃　江東区南砂2—7—5　東陽町小野田ビル	136	(03)5683　2015
化研マテリアル㈱	〃　港区西新橋3—8—1　第2鈴丸ビル	105	(03)3436　3011
鐘淵化学工業㈱	〃　港区元赤坂1—3—12　赤坂センタービル	107	(03)3479　9675
㈱菅野製作所	〃　北区志茂3—3—26	115	(03)3903　3140
光栄商事㈱	〃　練馬区上石神井1—20—6　第3光栄ビル	177	(03)3928　5811
㈱昭和丸筒	大阪市北区堂島浜1—4—19　日土地堂島ビル8F	530	(06) 345　3751
白石カルシウム㈱	〃　北区同心2—10—5	530	(06) 358　1181
白石工業㈱	東京都中央区日本橋茅場町1—11—3　岡本ビル	103	(03)3639　5066
㈱シンワ	〃　荒川区西日暮里2—24—14	116	(03)3803　1411
大進商工㈱	〃　北区東十条3—13—19	114	(03)3912　8447
㈱ダイフレックス	〃　千代田区平河町2—4—16　平河中央ビル	102	(03)3230　4311
タカビシ化学㈱	大阪市中央区平野町1—2—4	541	(06) 231　8751
㈱日本カーテンウォール工業会	東京都港区南青山5—11—2　共同ビル(南青山)	107	(03)3409　6981
日本バックアップ工業㈱	〃　中野区中央1—10—5	164	(03)3369　0215
日本ポリウレタン工業㈱	〃　港区虎ノ門1—2—8　虎ノ門琴平会館	105	(03)3508　0621
㈱日本触媒	〃　千代田区内幸町1—2—2　日比谷ダイビル	100	(03)3506　7553
野口興産㈱	〃　練馬区豊玉北2—16—1	176	(03)3994　5601
㈱野村事務所	〃　港区西新橋1—1—15　物産ビル別館	105	(03)3502　1468
日立化成工業㈱	〃　新宿区西新宿2—1—1　新宿三井ビル	163	(03)3346　3111
フヨー㈱	〃　墨田区横川4—10—9	130	(03)5608　0101
ミキスタ工業㈱	〃　中央区日本橋蠣殻町1—33—7	103	(03)3669　9471
三井東圧化学㈱	〃　千代田区霞が関3—2—5　霞が関ビル	100	(03)3592　4700

(2) 日本シーリング工業会大阪支部賛助会員

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
㈱井上製作所大阪支店	大阪市淀川区三津屋南3—6—20	532	(06) 301 2637
栄光産業㈱	〃 淀川区宮原1—18—20	532	(06) 393 2511
大阪御国商事㈱	大阪府茨木市横江2—1—12	567	(0726)34 8214
鐘淵化学工業㈱	大阪市北区中の島3—2—4 朝日新聞ビル	530	(06) 226 5331
鐘工業㈱	〃 都島区高倉町1—11—12	534	(06) 921 4231
岸田資材工業㈱	兵庫県神戸市兵庫区中道通り5—1—13	652	(078)575 2953
㈱旭栄	大阪市北区天神橋1—1—1 中塚ビル	530	(06) 354 0356
三省物産㈱	〃 中央区南船場4—1—9	542	(06) 252 5541
白石カルシウム㈱	〃 北区同心2—10—5	530	(06) 358 1181
白石工業㈱	兵庫県尼崎市元浜町4—78	660	(06) 417 3131
㈱ジャピコ	大阪市北区梅田2—4—9 サンケイビル本館	530	(06) 345 6871
竹原化学工業㈱	〃 北区曽根崎2—4—5 梅新第一生命ビル	530	(06) 366 5701
㈱野村事務所	〃 中央区南船場4—12—8 関西心斎橋ビル	542	(06) 243 0341
フヨー㈱	〃 淀川区宮原2—14—27 新大阪クリエートビル	532	(06) 395 0201
㈱前田精市商店	〃 中央区内平野町1—3—2 万所ビル	540	(06) 942 7032
三国金属工業㈱	大阪府豊中市豊南町西4—7—20	561	(06) 332 0251
㈱宮崎	大阪市中央区平野町3—4—9	541	(06) 231 5891
モリシタ化学産業㈱	〃 天王寺区勝山通り1—6—7	543	(06) 771 3929
㈱山本製作所	〃 阿倍野区松崎町2—7—10	545	(06) 623 5170
ヨコハマゴム工業品関西販売㈱第2販売部	〃 西区京町堀1—17—16 スミトー京町堀ビル	550	(06) 446 6701

日本シーリング工事業協同組合連合会の歩み

山本　勇

私たちの団体略称は，日シ工連と呼称いたします。組織形態は全国を10地区にわけ，各地区に地区団体を置き，東京の本部において総括運営いたしております。目的は傘下会員各社の技能，技術のレベルアップを目指す教育情報事業の推進と，企業力安定のための団結力の醸成にあります。

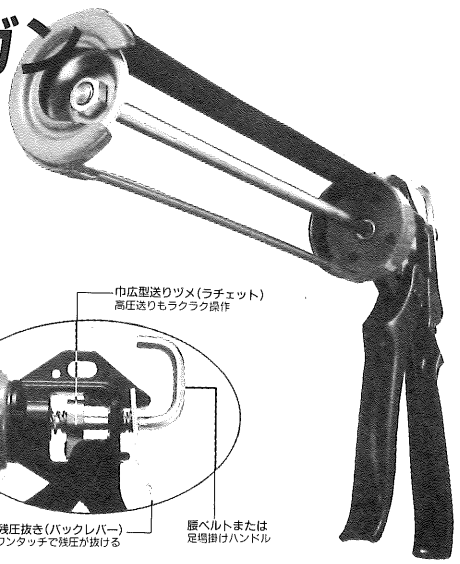
昭和44年４月に，メーカー団体である日本シーリング工業会の施工部会より，施工業者のみの独立団体を結成誕生させ，爾来現今に至るまで，各地区団体の事業協同組合への改組を指導し，平成２年３月に至り，これが法人化を遂に完了致しました。同時に本部組織を事業協同組合連合会に改組致し，組織の体制作りを完成したわけであります。今後シーリング防水の重要性を益々認識し，シーリング管理士と防水技能士の養成と確保に努力し，お得意先各位の信頼にこたえるプロ作業員の育成に邁進致す所存でございます。

（日本シーリング工事業協同組合連合会会長）

―プロ技術者にプロの工具―

強力カートリッジガン

〈ＹＣＧ-2300Ｈ型〉



▶特徴▶▶▶
①本体アルミダイガスト製で、
堅牢、高品質、耐久性抜群!!
②ラチェットは特殊鋼、肌焼入れ。
③全体重量バランスよく、疲れない。
④年配者には最適

■適用/330ccカートリッジ
■消耗部品/ピストン・ロッド別売

（発売元）日本シーリング工事業協同組合連合会

〒130 東京都墨田区亀沢1-23-1 角井ビル2F　TEL (03) 3626-7361 FAX (03) 3626-7362

日本シーリング工事業協同組合連合会

会　員　名　簿

本部・支部所在地

会　社　名	所　在　地	郵便番号	電話番号
本　部	東京都墨田区亀沢1—23—1　角井ビル２Ｆ	130	(03)3626　7361
北海道シーリング工事業協同組合	札幌市中央区北２条東10—15—28	060	(011)251　3364
東北シーリング工事業協同組合	仙台市若林区中倉3—18—16	982	(022)235　3218
東日本シーリング工事業協同組合	東京都江東区深川2—15—23　小泉ビル内	135	(03)3641　9561
静岡県シーリング工事業協同組合	静岡市西島473—1	422	(0542)83　9530
中部シーリング工事業協同組合	名古屋市中区丸の内1—2—28　吉村ビル４Ｆ	460	(052)201　7086
富山県シーリング工事業協同組合	富山市柳町4—1—9	930	(0764)33　8966
関西シーリング工事業協同組合	大阪市中央区島町2—1—5　大阪府建団連会館内	541	(06) 946　2226
中国シーリング工事業協同組合	広島市中区八丁堀1—12　キョーリンビル	730	(082)222　7578
四国シーリング工事業協同組合	松山市二番町4—1—5　愛媛県建築士会館５Ｆ	790	(0899)47　2300
九州シーリング工事業協同組合	福岡市中央区桜坂2—1—3　荒川ビル21号	810	(092)781　5660

1．北海道シーリング工事業協同組合員

会　社　名	所　在　地	郵便番号	電話番号
柏　工　建　㈱	旭川市神楽岡６条３丁目	078	(0166)65　0121
㈱片岡コーキング	札幌市西区西野９条5—8—3	063	(011)664　1488
㈱カトウシーリング工業	〃　北区屯田４条8—1—5	001	(011)772　1381
㈲技研シール工業	室蘭市水元町45—2	050	(0143)45　1851
㈱北日本コーキング	苫小牧市しらかば町2—4—5	053	(0144)73　4697
熊　谷　興　業　㈱	札幌市北区篠路９条3—5—6	002	(011)771　9381
㈱光　建　シ　ー　ル	〃　南区川沿１条2—4—7	005	(011)572　0820
㈱互建防水工業	帯広市西10条南11—2—6	080	(0155)25　5776
㈲札幌コーキング	札幌市豊平区月寒東２条20丁目	004	(011)851　3782
㈲サンコーシール	〃　北区新琴似６条14丁目	001	(011)762　2669
サ　ン　美　工　㈲	旭川市北門町20丁目	070	(0166)52　3309
㈱ス　ズ　ケ　ン　興　業	〃　東光５条6—188	078	(0166)31　8902
セ　イ　コ　ー　技　建　㈱	札幌市東区北36条東20—1—40	065	(011)783　2830
㈲第一コーキング工業	〃　白石区菊水１条２丁目	002	(011)812　9121
第　一　工　業　㈱	北見市南町1—8—33	090	(0157)23　4155
㈲大協シーリング	札幌市北区新琴似12条１丁目	001	(011)756　2377
㈲滝川シーリング	滝川市朝日町西３丁目9—7	073	(0125)24　7406
㈱タケイチ工業	札幌市北区新川593—63	001	(011)764　2884
㈱武　田　建　商	旭川市神居５条11—1—16	070	(0166)62　1140
㈱中央コーキング	札幌市豊平区西岡１条9—10—15	062	(011)854　0222
㈲トーケン工業	砂川市東２条南10—2—5	073-01	(01255)4　2843
道北シール工業　㈱	旭川市神居８条13—1—4	070	(0166)62　5088
㈲中井シール工業	札幌市厚別区厚別北２条2—10—1	004	(011)892　8868
中　田　工　業　㈱	千歳市富丘1—18—3	066	(0123)23　3960
中林産業工販　㈱	帯広市西17条北1—14	080	(0155)35　5511
㈱日　　研	札幌市豊平区平岸１条２丁目	062	(011)841　6101

函館イーシー工業㈱	函館市高松町129—29	042	(0138)59	5385
㈱馬場工業	〃 本通4—31—18	041	(0138)53	2260
㈱濱建	札幌市中央区北3条東5丁目	060	(011)261	5676
菱テイ東邦興業㈱	〃 北区篠路7条6—5—27	002	(011)772	3272
フタバ工業㈱	〃 中央区北2条東10丁目 すずかけビル	060	(011)231	0046
㈲プラスパー	〃 東区北36条東25丁目1—8	065	(011)786	6188
北星シール工業㈱	〃 白石区本通6丁目北28	003	(011)863	5226
㈲北斗美装工業	砂川市西3条北2丁目	073-01	(01255)2	2918
北洋コーキング㈱	札幌市白石区菊水上町2条3—52	003	(011)821	7947
北海道サン工業㈱	〃 中央区北2条東9丁目	060	(011)251	3648
北海道タイホー㈱	〃 東区北20条東2—15—41	065	(011)731	6351
北海防水工業㈱	旭川市新星町7—6	071	(0166)25	1854
北晄防水工業㈱	札幌市豊平区北野7条4—1—13	004	(011)882	5987
㈱山川興業	函館市榎本町14—1	042	(0138)57	1870
㈱ヤマト	札幌市豊平区美園1条6—1	062	(011)812	6347

2. 東北シーリング工事業協同組合員

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
㈱旭シーリング	宮城県志田郡鹿島台町廣長字深田4	989-41	(0229)56 3531
旭日産業㈱	仙台市青葉区下愛子字原4—1	989-31	(022)392 6122
㈱青葉エービーシー建販	〃 宮城野区小田原1丁目4—10	983	(022)257 1311
㈲遠藤シール工業	〃 太白区西多賀3—14—34	982	(022)245 2358
大島金属商事㈱	〃 宮城野区名掛丁8	980	(022)291 2288
㈲喜世シーリング商会	〃 青葉区三条町9—28	981	(022)275 0554
㈲進建シーリング工業	宮城県名取市閖上2—25—1	981-12	(022)385 2003
仙台高分子工業㈱	仙台市太白区青山2—27—9	982	(022)229 5102
トップ工業㈱	〃 若林区新寺3—4—31	980	(022)257 5023
東北化研工業㈱	〃 若林区中倉3—18—16	982	(022)236 1802
㈱日昇工業	〃 宮城野区自由ヶ丘27—16	983	(022)251 5854
㈱久光商会	〃 太白区八木山本町2—32—18	982	(022)229 6560
㈲丸伊工業所	〃 泉区南光台南2—11—10	981-31	(022)252 1971
㈱丸本工業所	〃 宮城野区扇町1—3—6	983	(022)284 6662
㈲我妻工業所	〃 太白区鈎取3—4—13	982	(022)244 5544
㈲東北シール工業	〃 太白区袋原字台93—10	982	(022)241 1269
明星エンジニアリング	宮城県黒川郡富谷町日吉台3—8—4	981-33	(022)358 4551
㈲浜建工業	仙台市泉区南光台南2—1—26	981-31	(022)252 4521
郡山シーリング㈱	福島県郡山市富久山町久保田字前田40—2	963	(0249)33 4212
㈱光信工業	〃 いわき市下荒川字剃町32—43	970	(0246)28 1200
㈱郡山医療器製作所	〃 郡山市大町2—16—17	963	(0249)32 1858
福島防水㈱	〃 鳴神1—120	963-02	(0249)51 5612
㈱氏家樹脂防水工業	〃 伊達郡桑折町大字南半田字鍛冶屋沢15	969-16	(0245)82 5056
㈲タダキシール工業	〃 福島市吉倉字谷地48—1	960	(0245)46 5222
㈲渡辺防水	〃 郡山市富田町前川原31	963	(0249)52 0553
㈲友和シール	〃 いわき市内郷高坂町立野91—1	973	(0246)27 5616
㈲泉工業	岩手県盛岡市神子田町9—26	020	(0196)51 4726
㈱小山商店	〃 〃 上堂1—19—9	020-01	(0196)46 9162
㈾小原商店	〃 〃 高松2—13—10	020-01	(0196)62 3301
㈲コークシール工業	〃 岩手郡滝沢村大字滝沢第11号地割字牧野林302—4	020-01	(0196)84 5311
㈱井村工業	青森県青森市大字大矢沢字里見502	030-01	(0177)38 5042
㈲池田防水工業	〃 八戸市新湊1—15—4	031	(0178)31 3246
㈲シーリングタナカ	〃 三沢市大字三沢字下夕沢8—8	033	(0176)57 1643
桜シーリング工業	〃 弘前市大字宮園4丁目16—13	036	(0172)35 3750
㈲栄防水工業社	〃 八戸市湊町ホロキ長根34—2	031	(0178)33 2652
㈲興伸	〃 青森市大字三内字里見86—13	030	(0177)82 5800
東北化工㈱	秋田県鹿角郡小坂町小板字上谷地48—6	017-02	(0186)29 2349
㈲環清工業	〃 湯沢市字祝田145—7	012	(0183)72 0038
㈱三國	〃 秋田市土崎港相染町中谷地36—6	011	(0188)45 7576

山形防水㈲	山形県山形市十日町１丁目1—24	990	(0236)31 2329

3. 東日本シーリング工事業協同組合員 67

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
㈱アートシーリング	東京都渋谷区東2—27—4	150	(03)3406 7535
アルファ産業㈱	〃 港区浜松町1—11—11	105	(03)3432 5735
五十嵐工業㈱	〃 葛飾区東金町5—21—5	125	(03)3608 9531
池田防水工業㈱	〃 江戸川区大杉1—8—14—202	132	(03)3655 6770
㈲石黒建材社	〃 杉並区阿佐ヶ谷北5—12—2	166	(03)3338 0905
㈱石田シール工事	新潟県新潟市下場新町20—12	950	(0252)76 5991
伊藤建材㈱	東京都台東区西浅草2—15—9	111	(03)3842 1431
井上建装㈱	〃 北区豊島2—20—13	114	(03)3919 9420
内倉工業㈱	〃 練馬区上石神井4—9—6	177	(03)3928 0386
永福産業㈱	〃 昭島市昭和町4—11—24	196	(0425)45 0053
㈱栄和シーリング工事	〃 調布市深大寺東町2—4—6	182	(0424)88 1654
㈱エヌ・エスシーリング	横浜市旭区市沢町93—2	241	(045)371 8848
木元工業㈱	埼玉県志木市下宗岡4—31—6	353	(0484)73 8851
協和シーリング工事㈱	栃木県宇都宮市若草町字宮の関2647—22	320	(0286)24 7072
㈱栗崎工業	東京都葛飾区西亀有2—56—6	124	(03)3620 4901
クニ化学防水㈱	〃 中野区中央1—51—6 クニ防水ビル	164	(03)3362 9321
クリステル工業㈱	〃 中野区弥生町2—3—10	164	(03)3372 2451
グロリー防水工業㈱	〃 江戸川区春江町2—39—1	132	(03)3678 4512
京葉シール㈱	〃 墨田区緑4—13—8	130	(03)3631 0106
光栄工業㈱	〃 練馬区上石神井1—20—5	177	(03)3928 2271
㈱工業技術研究所	〃 文京区本郷2—12—6	113	(03)3811 4421
興進工業㈱	〃 新宿区西新宿8—14—19 小林第２ビル５Ｆ	160	(03)3363 8741
山栄興業㈱	〃 目黒区下目黒2—15—4	153	(03)3496 2560
三協防水㈱	〃 千代田区内神田3—4—9 上田ビル３Ｆ	101	(03)3251 6476
三和工業㈱	千葉県市川市相ノ川1—20—20	272-01	(0473)57 5153
㈲シグマ	東京都文京区本郷2—40—13	113	(03)3814 3704
シゲル工業㈱	〃 板橋区赤塚3—24—1	175	(03)3977 6161
㈱シーエム	〃 大田区大森東3—17—3	143	(03)3763 5866
㈱ジックス	〃 渋谷区代々木1—30—1 代々木パークビル４Ｆ	151	(03)3370 0121
㈱シーラント	〃 豊島区高野台3—37—33	177	(03)5393 0831
㈲新堂	〃 杉並区荻窪5—1—14 秋山ビル201号	167	(03)3392 8621
清起工業㈱	〃 昭島市玉川町5—15—17	196	(0425)46 5311
タイガー工業㈱	〃 品川区戸越5—17—13	142	(03)3783 0151
大栄建材㈱	〃 板橋区板橋3—30—5	173	(03)3964 1901
㈱大栄興業	〃 練馬区東大泉5—41—28	178	(03)3925 3106
㈲泰成工業	長野県長野市青木島町大塚1053—3	381-22	(0262)86 4290
大東工業㈱	東京都世田谷区祖師谷5—4—1	157	(03)3326 3701
大和興業㈱	〃 渋谷区本町3—49—15 トプルーム新宿公園	151	(03)3375 3418
高萩興業㈱	〃 江戸川区西小岩5—4—11	133	(03)3650 5261
㈱タクユー	〃 新宿区新宿1—18—15	160	(03)3350 6252
タケダ工業㈱	〃 府中市新町1—45—10	183	(0423)64 0338
田代工業㈱	〃 練馬区大泉学園町5—17—23	177	(03)3925 0711
㈱第一興産	〃 新宿区西新宿8—2—20	160	(03)3363 9918
中央建材工業㈱	〃 中央区銀座7—14—3 安田松慶ビル	104	(03)3543 8106
東邦シール㈱	〃 文京区春日2—1—5	112	(03)3815 3047
㈱トーホー・テクニカ	〃 中央区新川1—5—19 茅場町第一長岡ビル２Ｆ	104	(03)3297 3861
東邦樹脂工事㈱	〃 調布市菊野台3—86—10	182	(0424)87 1587
㈱東邦レジナ	〃 練馬区中村北2—20—10	176	(03)3926 0007
㈲トミタ	〃 東久留米市下里7—7—4	203	(0424)73 9237
㈱トミヨシ商会	〃 大田区南馬込5—33—7	143	(03)3775 2203
日本ビソー㈱外装工事部	〃 杉並区方南2—4—6	168	(03)3313 1281
日本防水工業㈱	〃 練馬区富士見台4—43—5	177	(03)3998 8721
パシフィック開発建工㈱	〃 港区新橋5—14—2 鈴工ビル２Ｆ	105	(03)3437 0720

平沢工業㈱	新潟県長岡市前島町237	940-11	(0258)23 1529
ビルコン㈱	東京都北区田端2—3—18	114	(03)3823 6061
㈱藤光	〃 小平市天神町2—199—15	187	(0423)44 2811
北斗工業㈱	埼玉県上福岡市大字駒林680	356	(0492)61 2398
細田工業㈱	東京都港区芝大門2—1—8	105	(03)3432 8731
㈱マコト	〃 台東区台東1—14—7 Bビレッヂ15F	110	(03)3834 6696
㈱マサル	〃 江東区佐賀1—9—14	135	(03)3643 5911
㈱マツダパラウォータ	〃 杉並区高円寺北3—31—15	166	(03)3330 9312
武蔵工業㈱	〃 東大和市向原2—1047—4	189	(0425)64 5521
三矢興産㈱	〃 品川区戸越4—6—8	142	(03)3787 0360
㈱山形防水	〃 渋谷区幡ヶ谷2—21—1	151	(03)3377 3481
理建工業㈱	〃 墨田区太平4—22—4	130	(03)3622 4081
瀝青建材㈱	〃 千代田区神田佐久間町2—4	101	(03)3861 2706
レミントン工業㈱	埼玉県大宮市大和田町1—1500—2	330	(0486)83 0161
吉田建設工業㈱	東京都港区六本木6—9—12	106	(03)3403 0851

4. 静岡県シーリング工事業協同組合員 20

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
石渡産業㈱	沼津市神田町6—3	410	(0559)21 6061
㈲内田建工	静岡市丸子3—12—47	421-01	(0542)59 0603
㈲エーケン	〃 南379	420	(054)247 1251
大村商事㈲	榛原郡吉田町神戸3852—1	421-03	(0548)32 2486
㈲掛川シーリング工業	掛川市下垂木2002—6	436-02	(0537)24 0283
㈲三信工業	静岡市曲金1—9—53	422	(054)283 2180
㈱静岡コーキング工業	〃 西島473—1	422	(054)281 1618
㈲清水シール工業	清水市横砂西町1—12	424	(0543)63 0915
㈱シンコー工業	〃 北脇新田328—1	424	(0543)46 7859
㈲新静シーリング	静岡市敷地2—18—18	422	(054)237 2086
関シーリング工業	富士市天間1461—2	419-02	(0545)71 8518
大栄工業㈱	焼津市石脇上133—2	425	(054)327 9400
㈲ツカコシ商工	浜松市白羽町2676	430	(053)441 2273
㈱ナカムラシール	〃 市野町933—1	435	(053)433 2434
㈲中村コーキング工業	掛川市家代49—1	436-02	(0537)23 1184
㈱西村工研	静岡市広野2—5—32	421-01	(054)258 7537
㈲浜松シーリング工業	浜松市長鶴町177—1	435	(053)464 3839
不二化成品㈱清水店	清水市鳥坂327	424	(0543)45 7281
㈱ヤグチ工業㈱	富士市伝法710—7	417	(0545)71 5656
和興建材工業㈱	浜松市向宿町212	430	(053)465 1328

5. 中部シーリング工事業協同組合員 ㈱

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
㈲あいさんプルーフ	愛知県津島市南本町7—22—8	496	(0567)24 2004
愛知トヨタ興業㈱	名古屋市昭和区高辻町6—8	466	(052)882 4340
㈲朝日コーキング	〃 西区八筋町347	452	(052)502 8935
㈲市川防水	愛知県小牧市大字北外山宮ノ腰56—1	485	(0568)72 0587
㈲岩田シーリング	〃 一宮市文京2—9—11	491	(0586)71 5786
㈲ウォーター・プルーフ・エノキヤ	岐阜県益田郡下呂町小川1681—4	509-22	(05762)5 5033
㈲大久保コーキング	〃 春日井市如意申町4—16—1	486	(0568)31 8775
㈲加藤防水工業	名古屋市名東区延珠町802	465	(052)771 6691
北川防水工業所	〃 中区新栄2—48—11	460	(052)241 7628
㈲共和防水工業	〃 昭和区鶴舞2—6—2	466	(052)882 2129
㈱三栄	〃 北区志賀本通2—24	462	(052)981 2134
㈲三栄コーキング	愛知県一宮市松降1—3—11	491	(0586)24 1840
三信建材工業㈱	〃 豊橋市鴨田町52—1	440	(0532)45 8211
㈱志水化工	名古屋市西区稲生町3—37—1	451	(052)531 5295
㈱シリコーンエンジニア	〃 名東区上社3—102	465	(052)703 6181

㈱新和技建	名古屋市北区清水1—20—13	462	(052)951	9148
㈲第一防水	〃 中村区中村本町3—21	453	(052)482	1654
大信工業㈱	愛知県海部郡甚目寺町山の浦65	490-11	(052)442	5775
㈱高坂工業	名古屋市中村区五反城町4—31	453	(052)412	0857
隆志建工㈱	愛知県西春日井郡師勝町大字六ッ師500	481	(0568)21	0794
タナカ工業㈱	三重県伊勢市上地町2677—1	516	(0596)23	3111
中央建材工業㈱	名古屋市千種区高見1—6—1	464	(052)761	6181
長陽装業㈲	長野県飯田市諏訪町6—3	395	(0265)24	0378
㈱辻商会	愛知県東海市名和町後西14	476	(052)601	0071
津田硝子㈱	名古屋市天白区一ッ山1—2	468	(052)801	1195
㈱東海工事	愛知県豊橋市岩屋町字岩屋下33—13	440	(0532)62	7614
東海物産㈱	名古屋市千種区若水3—20—23	464	(052)721	2211
中村コーキング店	〃 昭和区車田町2—8	466	(052)731	5059
㈲名西商会	愛知県西春日井郡清洲町新清洲6—5—1	452	(052)409	4629
鍋林建工㈱	長野県松本市大手5—5—8	390	(0263)35	6422
日満防水工業㈱	愛知県犬山市字角池57—3	484	(0568)67	1810
㈱ノダキ	名古屋市西区名駅3—10—26	451	(052)561	4371
㈱ビルメン	〃 北区苗田町16	462	(052)901	1801
㈲フクイ	愛知県豊橋市東田町字西郷59	440	(0532)52	5156
フジ工業㈱	名古屋市北区石園町3—21	462	(052)981	0668
フルヤマズ・コーキング	愛知県一宮市北方町中島字中起27—10	493	(0586)86	5355
松村建工㈱滋賀支店	滋賀県愛知郡愛東町大字上中野字椿谷976—1	527-01	(0749)46	1277
ムラセ工業㈱	名古屋市守山区白沢町182—1	463	(052)793	0561
㈱名岐	岐阜県岐阜市籔田東2—5—12	500	(0582)73	2761
㈱明光建商	福井県武生市葛岡町8—10—1	915	(0778)23	1181
森建材商行	名古屋市西区松西町2—87	451	(052)562	1668
山新工業	岐阜県土岐市旭ヶ丘町47—34	509-54	(0572)59	4505
㈲山本コーキング	名古屋市北区浪打町1—37—53	462	(052)915	6275
㈱リノテック	〃 千種区新西2—3—6	464	(052)774	6621

6. 富山県シーリング工事業協同組合員

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
石動コーキング㈱	富山市柳町4—1—9	930	(0764)33 8966
丸協	〃 平吹町4—21	930	(0764)23 3754
北陸ビル防設㈱	〃 二口71—5	939	(0764)21 6924
日本ビルサービス㈱	砺波市三郎丸313	939-13	(0763)33 1202
サン・シーリング工業㈱	富山市飯野134	930	(0764)51 1511
㈱前田コーキング	高岡市細池533	933	(0766)21 4034
岡田コーキング工業	黒部市石田774—3	938	(0765)52 2896
堀越コーキング㈱	射水郡下村加茂3686	933-02	(0766)59 2308
西野メンテナンス工業	砺波市石丸240—8	931-13	(0763)33 2575
若林シーリング店	富山市大塚東205	930-01	(0764)36 6459

7. 関西シーリング工事業協同組合員

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
新和化工㈱	大阪府豊中市南桜塚1—2—1	560	(06) 843 0356
エマール工業㈱	大阪市住吉区我孫子西2—8—28	558	(06) 695 0751
大阪アルファ産業㈱	〃 淀川区西中島4—1—11	532	(06) 301 5235
㈱大阪シール	〃 北区天満4—11—16	530	(06) 352 2895
㈱大阪防水工業所	大阪府守口市梶町1—124—7	570	(06) 903 0016
大阪ユニロン㈱	大阪市福島区玉川2—11—21	553	(06) 448 2341
㈱勝友商会	兵庫県神戸市東灘区青木5—18—23	658	(078)411 4418
㈱京都シール	京都市山科区音羽八ノ坪町34—15	607	(075)501 1100
共立産業㈱	大阪市中央区本町4—5—2 広和ビル	541	(06) 262 5845
神戸建設㈱	兵庫県伊丹市荒牧字桑田60	664	(0727)81 5189
三大工業㈱	大阪市西区京町堀3—3—30 第2同盟ビル405号	550	(06) 443 0450

三幸物産㈱	大阪市住吉区万代3—5—9	558	(06) 671 2498
昌栄亀井㈱	兵庫県尼崎市武庫之荘3—17—11	661	(06) 431 8429
㈱大一防水工業	大阪府大東市寺川2—1—1	574	(0720)71 8951
㈱大協建材	大阪市浪速区元町1—13—7　第3カネイチビル	556	(06) 649 4105
大信防水工業㈱	兵庫県神戸市長田区西丸山町3—3—16	653	(078)642 3760
㈱東光商会	〃　〃　東灘区森北町1—5—15	658	(078)453 2212
㈱東洋防水	大阪市阿倍野区文の里2—3—15	545	(06) 621 3741
㈱中出商会	兵庫県神戸市兵庫区上沢通6—1—1	652	(078)511 4501
日建瀝青工業㈱	〃　〃　兵庫区水木通8—2—7	652	(078)576 0851
日添工業㈱	大阪市北区天満4—3—9	556	(06) 357 8088
日本化成工業㈱	大阪府吹田市南金田1—4—46	564	(06) 385 3886
白洋建材㈱	大阪市都島区本通2—15—1	534	(06) 924 2536
㈲豊栄シール	大阪府堺市奥本町1—74	591	(0722)55 0338
㈱美作	〃　守口市八雲西町4—69	570	(06) 991 0500
八尾コーキング	〃　八尾市久宝寺5—4—31	581	(0729)92 3846
㈲吉川美装商事	滋賀県大津市中央3—2—2	520	(0775)24 8289
大阪工業㈱	大阪市西区南堀江3—13—11	550	(06) 531 4814
関西シーリング工業㈱	大阪府南河内郡太子町山田2673—1	583	(07219)8 0239
山陽シール工業㈱	兵庫県姫路市八代宮前町18—15	670	(0792)97 0658
㈱特殊技研	大阪市北区末広町3—21　星和地所扇町ビル	530	(06) 315 0700
㈱関西住建	京都市伏見区石田大受町31—266	601-13	(075)571 0246
トシダ工業㈱	大阪府高槻市芝生町1—14—1	569	(0726)77 1536
ユニオン商事	大阪市西区靭本町3—1—6	550	(06) 445 0735
高橋シーリング	〃　旭区新森3—17—19	535	(06) 951 9585
山下防水建設㈱	大阪市中央区道頓堀2—3—24	542	(06) 211 0553
セキシュウ技研㈱	〃　東淀川区菅原2—11—35	533	(06) 326 1088
㈱天草シール	兵庫県神戸市東灘区田中町3—7—11	658	(078)451 0816
㈱高月商会	〃　宝塚市伊子志2—13—12	655	(0797)72 5922
大和シール工業	大阪府南河内郡太子町春日135—2	583	(0721)98 1819
八鉱シーリングコンサルタント	兵庫県神戸市須磨区妙法寺字牛の子999—28	654	(078)743 2455
ユニオン保全㈱	〃　西宮市染殿町6—12—104	662	(0798)35 8800
㈲京阪防水	大阪府堺市小阪115—13	593	(0722)77 5180
㈱泉北特殊防水	〃　〃　槇塚台2—16—24	590-01	(0722)91 4111
宝シール工業㈱	大阪市阿倍野区三明町1—10—9	545	(06) 629 0196
日栄化工㈱	兵庫県尼崎市武庫之荘本町3—19—22	661	(06) 431 0819
㈲松山工業	大阪府堺市神石市之町11—4	590	(0722)65 1200
友田工業㈱	大阪市都島区都島中通3—3—6	534	(06) 921 0331
平木工業㈱	大阪府吹田市広芝町7—26　米澤ビル第6江坂	564	(06) 337 7585

8. 中国シーリング工事業協同組合員　27

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
アイシン工業㈱	広島市西区楠木町3—6—9	733	(082)238 3883
アオケン㈱	〃　中区舟入幸町19—10	730	(082)292 3200
㈲朝日防水工業	島根県松江市上東川津町字曽田(1200-3)	690	(0852)26 3735
㈱岩本商店	広島県福山市曙町5—163—1	721	(0849)53 8798
烏城防水工業㈲	岡山県岡山市倉富494—34	703	(0862)77 0364
㈱占部防水工業	広島県福山市大門町3—254	720	(0849)45 7399
㈲エスエスシール	広島市安佐南区大町西2—30—28	731-01	(082)877 5449
㈲小野甚商店	岡山県岡山市丸の内1—13—13	700	(0862)25 4868
㈱川合防水商会	〃　倉敷市早高118—1	710	(0864)28 4611
㈱サンゼオン	広島市西区中広町3—17—16	733	(082)291 1631
㈱三洋技研広島支店	〃　西区庚午南1—3—30	733	(082)271 9317
㈲西部シーリング	山口県豊浦郡豊浦町川棚1480—68	759-63	(08377)4 3317
高橋工業㈱	広島県福山市野上町1—11—8	720	(0849)21 2570
中国特殊防水産業㈲	広島市西区中広町3—11—9	733	(082)231 9958
中国冨士化工建設㈱	〃　東区矢賀1—5—52	732	(082)284 3117
㈱ツキタニ工業	広島県安芸郡府中町本町1—11—3	735	(082)282 7019

日化工材㈱	岡山県岡山市表町2—6—21	700	(0862)25 2021
ニッテイ㈱	山口県新南陽市小市1—14—1	746	(0834)63 2532
日本シール工業㈱	広島市西区楠木町4—15—39	733	(082)238 7447
㈲肥田工業	〃 東区戸坂新町2—3—5	732	(082)229 3411
広島アルファ産業㈱	〃 西区中広町2—25—14	733	(082)293 6557
㈲フヂ防水工業	〃 佐伯区海老園2—11—17	731-51	(0829)22 9757
フジミ工業㈱	広島県安芸郡府中町大須3—7—14	735	(082)282 2201
豊永建材㈱	広島市東区中山西1—11—14	732	(082)280 1111
マルエ商工	山口県防府市大字牟礼4314—4	747	(0835)38 0273
㈱マルエス工業	広島市中区宝町8—26	730	(082)243 7474
丸福建材工業㈱	〃 中区吉島町12—18	730	(082)241 6666
㈱森本組	〃 西区中広町3—22—12	733	(082)291 2629
吉田シーリング工業	山口県徳山市大字徳山字西粟坪7862—2	745	(0834)21 7077

9. 四国シーリング工事業協同組合員 46

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
㈲日本防水三島工業所	愛媛県伊予三島市中央5—9—45	799-04	(0896)24 5174
㈲イヨ防水	〃 川之江市川之江町1128	799-01	(0896)56 4124
錦海防水㈲	〃 新居浜市西の土居町1—3—43	792	(0897)34 3333
東亜グラウト㈱新居浜四国支店	〃 〃 菊本町2—13—48	792	(0897)34 7111
マルマストリング㈱	〃 今治市共栄町4—5—2	794	(0898)32 5000
イケダ産業㈱	〃 松山市久万の台189—1	791	(0899)25 5590
マルマストリング㈱松山支店	〃 〃 問屋町3—6	791	(0899)22 2121
㈱山本商会	〃 〃 三番町7—8—1	790	(0899)31 6261
㈱日本防水松山工業所	〃 〃 石手1—3—19	790	(0899)77 0998
岩田建材㈱	〃 〃 南高井町1280—1	791-11	(0899)75 6700
大淵建工	〃 〃 谷町甲179—10	791	(0899)78 2745
松山建工㈱	〃 〃 福音寺町249—2	790	(0899)75 1590
㈲広栄商会	〃 伊予郡松前町浜781—8	791-31	(0899)84 3576
正和商事㈱	〃 松山市一番町3—3—5	790	(0899)21 8161
㈲富士防水	〃 〃 平和通り2—3—3	790	(0899)45 5401
㈲フクヤ建材	〃 宇和島市高串1—468	798	(0895)24 2280
㈱シコクビル	〃 松山市居相町450—4	790	(0899)58 1222
和研工業㈱	香川県高松市松並町683	760	(0878)66 8122
古市断熱工業㈱	〃 〃 宮脇町2—30—5	760	(0878)61 5034
大三工業㈱	〃 〃 本町1—17	760	(0878)51 6811
マルヱ工業㈲	〃 〃 福岡町2—13—22	760	(0878)21 8410
㈱日新建工	〃 丸亀市田村町525	763	(0877)24 3535
四国日東工材㈱	〃 三豊郡高瀬町大字新名1913—1	767	(0875)72 5337
四国防水工業㈱	〃 香川郡香川町大野264—1	761-17	(0878)88 3555
㈱東亜応用化工	〃 坂出市室町1—3—32	762	(0877)46 2185
新弘化建㈱	〃 善通寺市弘田町768—5	765	(0877)63 0801
㈲大石防水工業	〃 高松市屋島西町68—2	760	(0878)41 3690
㈲西部シール	〃 丸亀市三条町上村13—16	763	(0877)28 8191
㈲高分子工材	〃 高松市浜の町18—27	760	(0878)21 3010
四国ポリマー㈲	〃 綾歌郡飯山町上法軍寺326—5	762	(0877)98 3991
㈲フクシマ工業	〃 高松市香西北町54—3	761	(0878)81 3366
㈱香川シール工業所	〃 丸亀市垂水町3224—19	763	(0877)25 0171
㈲高知エバレヂン工業所	高知県高知市南川添26—11	780	(0888)84 0571
岸防水工業㈲	〃 〃 塩屋崎町2—10—35	780	(0888)32 7731
㈲高知防水センター	〃 〃 神田吉野1829	780	(0888)31 7324
朝日産業㈱	〃 〃 南の丸町2—1	780	(0888)33 2100
谷本商事㈱	〃 〃 農人町5—17	780	(0888)82 6900
古市断熱工業㈱高知営業所	〃 〃 薊野1073	780	(0888)45 0624
大三工業㈱高知支店	〃 〃 一宮東光蓮寺2635—4	780	(0888)45 4800
㈲井上吹付塗装	〃 吾川郡伊野町枝川227—3	781-21	(0888)92 4670
徳島大三工業㈱	徳島県徳島市北矢三町1—2—61	770	(0886)31 4161

㈱ミツワ建産	〃 〃	富田橋5—8	770	(0886)25 7585
徳島ゴーレックス工業㈱	〃 〃	川内町沖島612—1	771-01	(0886)65 3811
㈲中條防水工業所	〃 〃	末広5—4—25	770	(0886)23 2564
㈲斉藤防水工業	〃 〃	吉野本町6—9	770	(0886)22 2931
㈲坂口工業所	〃	板野郡藍住町逆藤39—117	771-12	(0886)92 4729

10. 九州シーリング工事業協同組合員 32

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
アイワ工業㈱	宮崎県東諸県郡高岡町大字高浜2573	880-22	(0985)82 1687
旭工業㈲	福岡県春日市若葉台西2—38—2	816	(092)573 5829
㈲岡村シーリング工事	福岡市南区清水1—8—65	815	(092)553 1881
㈲勝紘工業	宮崎県宮崎市東大宮2—27—59	880	(0985)29 8607
九州特殊工事㈱	〃 〃 博多区千代4—5—1	812	(092)611 0426
草野工業㈱	北九州市小倉北区霧ヶ丘1—5—11	802	(093)922 7631
㈲クロキ工業	鹿児島県鹿児島市下福元町6089—4	891-01	(0992)61 5361
㈱佐藤防水	〃 〃 郡元1—20—5	890	(0992)54 2704
三賀産業㈱	福岡市博多区博多駅前3—5—7 博多センタービル	812	(092)471 1355
㈲サン技研	熊本県熊本市新土河原町78—2	860	(096)322 2661
しまだ工業㈱	北九州市小倉南区大字徳吉108—4	803-02	(093)452 0220
昭和日本化成㈱	福岡市西区野方3—1—8	819	(092)812 3311
㈱神栄工業	長崎県長崎市三川町800—40	852	(0958)46 0775
シンコー化成興業㈱	福岡市城南区別府6—3—6	814	(092)821 1546
㈱新日本樹脂化工	福岡県大野城市中20—4	816	(092)503 5070
㈲須川防水工業	〃 春日市一の谷3—149—2	816	(092)501 6101
大栄㈱	北九州市小倉北区西港町61—13	803	(093)571 4581
㈲ダイシン産業	福岡市城南区別府2—13—18	814	(092)851 8722
テイパ化工九州販売㈱	〃 南区長丘5—11—20	815	(092)561 1675
㈲東亜シール	沖縄県中頭郡北谷町字吉原840	904-01	(098)936 4148
㈲成建	熊本県熊本市健軍町2622—20	862	(096)367 3631
㈲日本シーラント工業所	福岡県筑紫野市二日市658—2	818	(092)928 1417
㈲野田工業所	〃 大野城市仲畑1—9—17	816	(092)572 3859
博栄工業㈱	長崎県長崎市川平町1389—2	852	(0958)49 2232
橋口工業㈱	福岡県筑紫郡那珂川町片縄浦の原866—4	811-12	(092)952 1882
阪九産業㈱	長崎県長崎市竹の久保町11—7	852	(0958)62 3136
BJ工事㈱	沖縄県那覇市前島2—14—18 松ビル	900	(098)863 2164
福岡アルファ産業㈱	福岡市博多区博多駅前3—9—5 チサン博多ビル316号	812	(092)451 1073
南日本化成㈱	鹿児島県鹿児島市西別府町3116—53	890	(0992)82 8111
宮本産業㈱	福岡市早良区賀茂1—7—12	814	(092)862 3331
㈲睦シーリング工業	沖縄県沖縄市明道1—4—8	904-21	(098)937 9417
㈱ムトウ	福岡市早良区昭代3—2—5	814	(092)851 0111

関連会社，団体一覧表

1) バックアップ材メーカー

会社名	所在地	郵便番号	電話番号
旭化成工業㈱	東京都千代田区有楽町1—1—2　日比谷三井ビル	100	(03)3507　2957
化研マテリアル㈱	〃　港区西新橋3—8—1　第2鈴丸ビル	105	(03)3436　3011
光栄加工㈱	〃　練馬区上石神井南町18—11	177	(03)3920　2671
㈱シンワ	〃　荒川区西日暮里2—24—14	116	(03)3803　1411
積水化学工業㈱	大阪市北区西天満2—4—4　堂島関電ビル	530	(06) 365　4306
大進商工㈱	東京都北区東十条3—13—19	114	(03)3912　8447
日本バックアップ工業㈱	〃　中野区中央1—10—5	164	(03)3369　0215
野口興産㈱	〃　練馬区豊玉北2—16—1	176	(03)3994　5601
日立化成工業㈱	〃　新宿区西新宿2—1—1　新宿三井ビル	163	(03)3346　3111
フヨー㈱	〃　墨田区横川4—10—9	130	(03)5608　0101

2) 施工用具メーカー

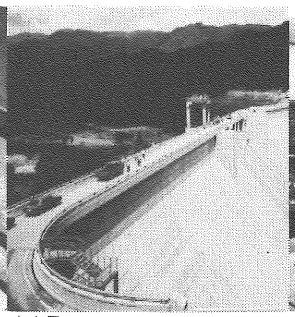
会社名	所在地	郵便番号	電話番号
エムアンドケー㈱	名古屋市緑区大高町川添51	459	(052)621　3100
㈱菅野製作所	東京都北区志茂3—3—26	115	(03)3903　3140
巴工業㈱	〃　中央区日本橋3—9—2　第二丸善ビル	103	(03)3271　4075
日本ソセー工業㈱	名古屋市南区南野1—99	457	(052)612　7321
ミキスタ工業㈱	東京都中央区日本橋蠣殻町1—33—7	103	(03)3669　9471
㈱山本製作所	大阪市阿倍野区松崎町2—7—10	545	(06) 623　5170

3) 建材関連団体

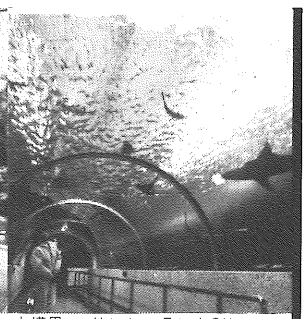
会社名	所在地	郵便番号	電話番号
㈶建材試験センター	東京都中央区日本橋小舟町1—3　太田ビル	103	(03)3664　9211
㈶化学品検査協会	大阪市天王寺区堂ヶ芝町1—6—5	543	(06) 771　5157
㈶日本建築総合試験所	大阪府吹田市藤白台5—8—1	565	(06) 872　0391
㈶日本建築センター	東京都港区虎ノ門3—2—2　第30森ビル	105	(03)3434　7161
㈶建築保全センター	〃　千代田区平河町1—7—20	102	(03)3263　0080
㈳日本建材産業協会	〃　港区新橋6—13—1　第3長谷川ビル	105	(03)3435　0571
㈳日本カーテンウォール工業会	〃　港区南青山5—11—2　共同ビル(南青山)	107	(03)3409　6981
㈳日本サッシ協会	〃　港区南青山5—11—2　共同ビル(南青山)	107	(03)3409　3441
コンクリートカーテンウォール工業会	〃　中央区日本橋2—10—2　第一ビル	103	(03)3273　6337
板硝子協会	〃　千代田区丸の内3—3—1　新東京ビル4F	100	(03)3212　8631
ALC協会	〃　千代田区神田須田町1—5　ディアマントビル	101	(03)5256　0431
日本窯業外装材協会	〃　中央区銀座7—10—8　高橋ビル9F	104	(03)3571　1359
建築ガスケット協会	〃　港区西新橋2—2—10　三喜ビル	105	(03)3501　2906
日本建築仕上材工業会	〃　千代田区神田和泉町1—6　インターナショナルビル	101	(03)3861　3996
日本外壁防水材工業会	〃　中央区八重洲2—8—5　三菱レイヨン㈱内	104	(03)3274　4621
㈳日本塗料工業会	〃　港区元赤坂1—5—26　東部ビル	107	(03)3408　7201
日本接着剤工業会	〃　千代田区内神田1—15—10　福島ビル	101	(03)3291　3303
㈳プレハブ建築協会	〃　港区芝公園3—1—38　秀和芝公園3丁目ビル	105	(03)3431　1481
㈳全国防水工事業協会	〃　千代田区岩本町2—18—14　藤井第1ビル4F	101	(03)3865　4359
アスファルトルーフィング工業会	〃　千代田区岩本町3—11—13　田島ルーフィング内	101	(03)3862　8531
合成高分子ルーフィング工業会	〃　中央区新川1—3—2　新東京ビル	104	(03)3552　8479
日本ウレタン建材工業会	〃　港区芝浦1—14—7　朝日ビル701号	105	(03)3452　7852
トーチルーフィング工業会	〃　足立区千住東2—23—4　日新工業内	120	(03)3882　2424

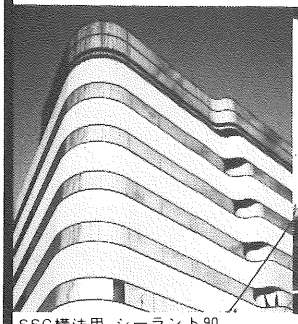
Shin-Etsu 信越シリコーン

プラスチック用 シーラント72

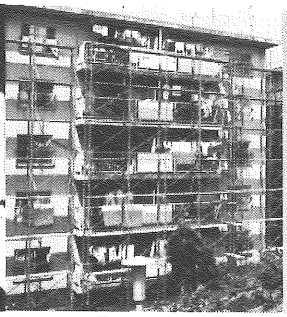

土木用 シーラント70

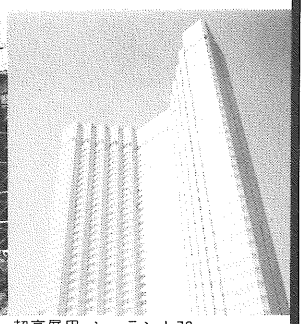
カラス用 シーラント45

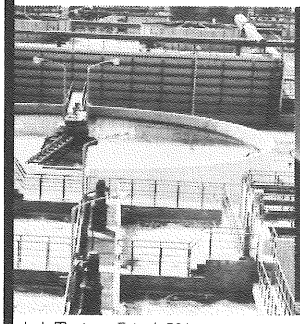

水槽用 マリンシーラントGX

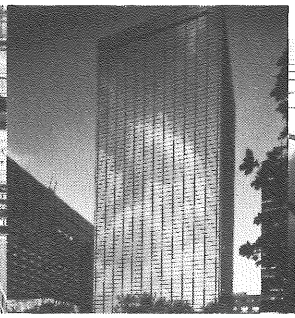

SSG構法用 シーラント90

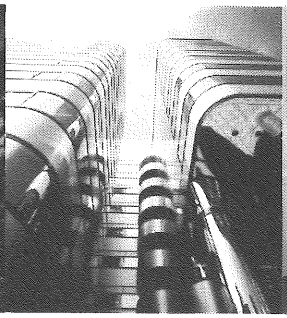
ガラス用 KE42

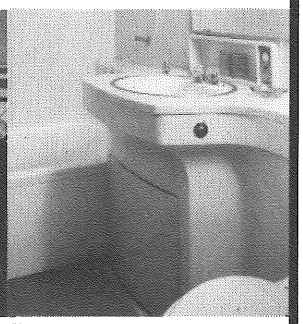

リフォーム用 シーラント79


超高層用 シーラント70


土木用 シーラント701


超高層用 シーラント70


SSG構法用 シーラント76


防カビ用 シーラント4588

信越シリコーンシーラント

耐久性能と実績。

信越シリコーンシーラントは、耐久性、耐候性、耐熱性、耐寒性などにすぐれた高性能弾性シーリング材です。ほとんどの材料とよく接着し、一般住宅、超高層ビル、土木工事、水槽などの各種目地に幅広く使われています。

信越化学工業株式会社

〒101 東京都千代田区神田鍛冶町3-6-7 フジトシビル
シリコーン事業本部 国内営業第三部 (03)3256-3651
〒100 東京都千代田区大手町2-6-1 朝日東海ビル
市場開発部 (03)3246-5191

大阪支店(06) 444-8226
名古屋支店(052)581-6515
福岡支店(092)781-2782
札幌営業所(011)221-6471
仙台営業所(022)264-2777
新潟営業所(025)247-3321
北陸営業所(0776)26-1551
長野営業所(0262)28-9104
北関東営業所(0273)63-2731
広島営業所(082)248-3931
高松営業所(0878)22-3613

●屋上防水工事
●補修，改修工事
●シーリング工事
●ライニング工事

責任施工

●防水及補修全般
結露防止・改修工事
●赤外線建物診断
●漏水現場診断・施工設計

広島県外壁補修工事業協同組合員
日本シーリング工業事団体連合会会員
全日アスファルト防水事業協同組合員
日本樹脂施工協会会員
サンスター会会員
リフリート工業会会員
TVS赤外線建物診断研究会会員
(広島県知事許可般－63第4809)

株式会社サンゼオン
〒733 広島市西区中広町３丁目17－16
TEL 082-291-1631(代)　FAX 082-291-1739

IT'S JUST SEALANT !

JIS A 5758 許可番号576247
フジチオコール
液状ポリサルファイドをベースとした２成分形のシーラントで、構造物の変位に追随し、日光、油薬品等によく耐えます。

JIS A 5758 許可番号488016
ユーゼット103
ウレタンエラストマーの特性を活して、シーラントとしての要求を満たし、且つ優れた諸性能を有する２成分形のシーラントです。

A 5758 許可番号 576247
メトリック
変成シリコーンポリマーをベースに耐熱性，耐久性は抜群，経済性や施工条件に対して許容度を高めた総合性能バランスの良さが大きな特徴のシーリング材です。

アクリルエマルションをベースにしたシーリング材で、長期にわたり柔軟性を失うことなく、その性能を十分に発揮します。
アクリルエース
JIS A 5758 許可番号580120

乾性油および不乾油などの油や石油樹脂、タルクなどを混ぜて練り合せ柔軟性のパテ状にした油性コーキング材です。
エバーシール
JIS A 5751 許可番号573101

昭和シェル石油㈱グループ
昭石化工株式会社
〒151 東京都渋谷区代々木1-11-2
TEL 03 (320)2005

■札幌出張所 TEL 011(272)2981
■仙台営業所 TEL 022(267)5319
■東京営業所 TEL 03 (320)2013
■新潟営業所 TEL 025(225)2331
■名古屋営業所 TEL 052(231)6568
■金沢事務所 TEL 0762(33)5311
■大阪営業所 TEL 06 (341)6395
■広島営業所 TEL 082(283)9226
■福岡営業所 TEL 092(291)0008

「シーリング管理士」に関する規約

（平成２年10月11日改訂）

第１条　（目　的）

この規約は日本シーリング工業会（以下工業会という）が設けた資格制度に関するものであり，水密，気密保持に関するシーリング材の重要性にかんがみ，設計・施工を通じた技術の向上に併せて，業界の地位向上を図ることを目的としたものである。

第２条　（職　務）

シーリング管理士（以下管理士という）は，現場施工能力を有し，かつ防水設計，シーリング材の性能・品質・施工法について十分な知識を活用し，シーリング工事に於て技術指導及び施工管理を行い高品質で経済的（トータルコスト）な施工を行うための指導的役割を果たす。

第３条　（管理士の認定）

シーリング管理士検定委員会（以下検定委員会という）は第２条に基づき，講習ならびに検定試験を毎年１回実施し，これを受講し試験に合格した者を工業会は管理士として認定する。

第４条　（受験資格）

受験資格者は日本シーリング工事業協同組合連合会（以下日シ工協組連という）会員会社に所属し，人格識見を有する者で，所属する会社代表者の推薦を必要とする。

管理士の受験資格条件は次の通りとする。

イ．年齢22歳以上の者

ロ．実務（シーリング工事にかかわる業務）経験年数が次の表以上の者であってそれを証明する所属会社の証明書を提出した者，ただし中学卒業者はその限りではない

学　歴		経験年数
大学卒業	普通	２年
	専門	１年
高専卒業	普通	３年
	専門	２年
短大卒業	普通	３年
	専門	２年
高校卒業	普通	５年
	専門	３年
中学卒業	普通	７年

注：専門とは建築，化学の専門課程修了者，
普通とは専門以外の課程修了者をいう。

ハ．ゴンドラ運転の特別教育修了証所持者であること

第 5 条　（資格の更改）

管理士は 4 年毎に資格の更改を行う。ただしこの間 1 年毎に所属する会社代表者の在籍証明書を提出しなければならない。更改に際しては検定委員会で定める技術向上を目的とする講習を受けなければならない。

講習に不参加であった者はその資格を停止し，次回の講習を受けその資格を復活できるものとする。資格を停止された者はシーリング管理士証明書（以下証明書という）を工業会に返却しなければならない。

原則として資格停止者が次回の講習を受けなかった場合は，その資格は取消される。

第 6 条　（証明書の返却）

管理士が所属する会社を退職する場合は，速かに証明書を工業会に返却しなければならない。

第 7 条　（証明書の再交付申請）

第 6 条により証明書を工業会に返却した者が新たに証明書の再交付を希望する場合は，改めて所属会社代表者の推薦書を付して工業会に申請することができる。

第 8 条　（証明書の再交付）

証明書再交付の申請を受けた場合，工業会は所定の審査の上再交付する。

第 9 条　（資格の取消し）

次に掲げる各項に該当する場合は管理士の資格を取り消すことができる。

1．第 2 条に定める職務の遂行が困難になった場合

2．刑罰又はこれに準ずる処罰を受けた場合

3．その他管理士の権威を著しく汚す行為があった場合

第 10 条　（その他の事項）

前各条の他，運営上必要な細部事項については別に定める。

「シーリング技術管理士」に関する規約

（平成 2 年10月11日改訂）

第 1 条　（目　的）

この規約は日本シーリング工業会（以下工業会という）が設けた資格制度に関するものであり，水密，気密保持に関するシーリング材の重要性にかんがみ，設計・施工を通じた技術の向上に併せて，業界の地位向上を図ることを目的としたものである。

第 2 条　（職　務）

シーリング技術管理士（以下技術管理士という）は，シーリング工事に関して，防水設計，シーリング材の性能・品質・施工法について十分な知識を活用し，技術指導を通し技術普及を行い，シーリング工事の品質向上に努める。

第 3 条　（技術管理士の認定）

シーリング管理士検定委員会（以下検定委員会という）は第 2 条に基づき，講習ならびに検定試験

を毎年１回実施し，これを受講し試験に合格した者を工業会は技術管理士として認定する。

第 4 条　（受験資格）

受験資格者は工業会々員会社に所属する者，および会員会社が推薦し理事会が承認した者とする。ただし施工会社に所属する者は除く。

技術管理士の受験資格は次の通りとする。

イ．年齢22歳以上の者

ロ．実務（シーリング工事にかかわる業務）経験年数が次の表以上の者であってそれを証明する所属会社の証明書を提出した者，ただし中学卒業者はその限りではない。

学歴		経験年数
大学卒業	普通	2年
	専門	1年
高専卒業	普通	3年
	専門	2年
短大卒業	普通	3年
	専門	2年
高校卒業	普通	5年
	専門	3年
中学卒業	普通	7年

注：専門とは建築，化学の専門課程修了者，
普通とは専門以外の課程修了者をいう。

第 5 条　（資格の更改）

技術管理士は 4 年毎に資格の更改を行なう。ただしこの間１年毎に所属する会社代表者の在籍証明書を提出しなければならない。更改に際しては検定委員会で定める技術向上を目的とする講習を受けなければならない。

講習に不参加であった者はその資格を停止し，次回の講習を受けその資格を復活できるものとする。資格を停止された者はシーリング技術管理士証明書（以下証明書という）を工業会に返却しなければならない。原則として資格停止者が次回の講習を受けなかった場合は，その資格は取消される。

第 6 条　（証明書の返却）

技術管理士が所属する会社を退職する場合には，速かに証明書を工業会に返却しなければならない。

第 7 条　（証明書の再交付申請）

第 6 条により証明書を工業会に返却した者が新たに証明書の再交付を希望する場合は，改めて所属会社代表者の推薦書を付して工業会に申請することができる。

第 8 条　（証明書の再交付）

証明書再交付の申請を受けた場合，工業会は所定の審査の上再交付する。

第 9 条　（禁止事項）

シーリング技術管理士はシーリング管理士不在の施工会社に名義貸しをする事を禁止する。

違反の疑いがある時には，日シ工会長，日シ工協組連会長がそれぞれ任命した者が調査し，本条に違反したことが証拠で明白となった場合には両会長名で違反者の所属会社の代表者に厳重注意すると共に違反者の資格を取消す。

第 10 条　（資格の取消し）

次に掲げる各項に該当する場合は技術管理士の資格を取消すことができる。

1．第 2 条に定める職務の遂行が困難になった場合

2．刑罰又はこれに準ずる処罰を受けた場合

3．名義貸しを行った場合

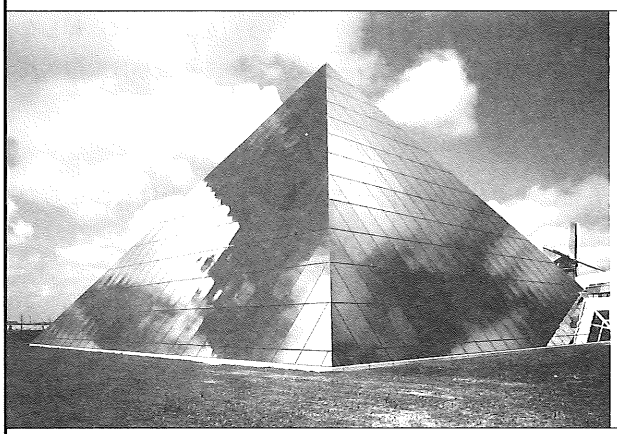
4．その他技術管理士の権威を著しく汚す行為があった場合

第 11 条　（その他の事項）

前各条の他，運営上必要な細部事項については別に定める。

シリコーンシーラント　Bayer

理想のシーリング材　バイエル合成シリコーンシーラントは、ヨーロッパのシーラント業界で最も進歩的なバイエル社の、優れた技術と豊富な経験、当社の市場に密着した技術サービスの結びつきにより造り出された製品で、使いやすさ、信頼性の面からも、シリコーンシーラントを理想のシーリング材といえるものにしました。



新品種が加わり
さらに充実した製品ラインアップ

★一般用
BO-50　（オキシム型）
AP-20　（酢酸型）
★特殊タイプ
AP-22　（超透明酢酸型）
BA-10　（低モジュラス無酢酸型）
BL-40　（アルコール型ポリカーボネート用）
★カラーシリーズ
レッドⅠ、レッドⅡ、イエロー、グリーン、ブルー

バイエル合成シリコーン株式会社

本　　社　〒108 東京都港区高輪4-10-8(京急第7ビル)
TEL 03-3280-9881
大阪営業所　〒541 大阪市東区安土町2-10(新トヤマビル)
TEL 06-266-0091

シーリング管理士名簿

北海道地区　26名

会社名	氏名
㈱片岡コーキング	片岡京子
㈱カトウシーリング工業	佐藤信彦
㈱北日本コーキング	土田武
㈲技研シール	村田渉
熊谷興業㈱	下井守　斎藤勇樹
セイコー技建㈱	川原田義行
第一工業㈱	逵本秀雄
中田工業㈱	中田敬一
中林産業工販㈱	田中達美　宮沢浩二 根本誠
函館イーシー工業㈱	安井久博　水島晴美
㈱馬場工業	馬場哲也
㈱浜建	泉川嘉教
フタバ工業㈱	山口正行
北洋コーキング㈱	小熊邦彦
北海道タイホー㈱	鳴海忠義　長尾忠幸 斉藤伸　樋口徹夫
北晄防水工業㈱	菊地薫
㈱ヤマト	小山毅芳

東北地区　30名

会社名	氏名
㈲泉工業	花村卓次
大島金属商事㈱	高橋卓孝
㈲環清工業	伊東儀一　小原康夫 黒川正男
㈲コーク・シール工業	荒川三郎
㈲興伸	工藤秀二
㈱郡山医療器製作所	安斉国紀
郡山シーリング㈱	梅津祐一
桜シーリング工業	安部賢一
㈲シーリングタナカ	高橋栄一
東北化工㈱	高橋道弘
㈲東北シール工業	岩間鉄雄　大森譲
㈱久光商会	久光雅之
㈱丸本工業所	本吉和康　目黒重信
㈱三国	伊藤真太郎　斉藤智弥 菅原春男　大滝徹 土門秀喜　川口与志彦 菅原毅
㈱我妻工業所	我妻貴司　師岡好一 塙仁志　熊川智美
㈲渡辺防水	渡辺信人　渡辺博

東日本地区　128名

会社名	氏名
㈱アートシーリング	工藤純二　佐藤勝美
アルファ産業㈱	山本勇　奏達也 宮代博　加藤由之助
㈲石黒建材社	石黒勝己
㈱石田シール工事	石田實　鈴木隆男 田中義一　鈴木芳英
木元工業㈱	神尾健　初鹿忠夫 田尻茂人
協和シーリング工事㈱	手塚透
㈱栗崎工業	栗崎堅司
クリステル工業㈱	半田直人　吉岡諒伍
京葉シール㈱	木下剛　吉田英治
光栄工業㈱	内田鴇鵡　川口正秀 鈴木和良
㈱工業技術研究所	鈴木裕二　沢賢造 小野勲
興進工業㈱	五十嵐志郎　高宮昇二 小山忠夫　大坪徳夫
山栄興業㈱	宇山広道　柏瀬謙一 鶴田正行　上田稠身 宇山広之
㈱シーエム	野本正男
シゲル工業㈱	助川準
㈱ジックス	名倉茂　松田英男 岩崎元廣
㈱シーラント	安保正則
㈱第一興産	椙江裕二
タイガー工業㈱	堀亨　田尻斌弘
大和興業㈱	斗成隆
高萩興業㈱	佐藤正則
拓友防水工業㈱	大坪政博　平間栄 飯塚安雄
大東工業㈱	有村泰治
中央建材工業㈱	渡辺昭悟
㈱トーホー・テクニカ	広瀬忠夫　戸田裕 深津富正　青山淳二 穴吹広史　本澤和雄 簗田耕一
東邦樹脂工事㈱	平山照彦
㈱トミヨシ商会	富岡勝人　富岡睦男
日本ビソー㈱	小松幹久　加藤重 朝倉康明　大谷信幸
平沢工業㈱	平沢敏男　平沢達也 勝視益明
ビルコン㈱	駒崎弘幸
㈱藤光	工藤幸男　矢野恒一郎
北斗工業㈱	高橋和彦　大関勉
㈱マサル	操上弘昌　鈴木賢一 宮川文雄　大辻勇七郎

	雪入　毅　塚本　弘
	佐藤義政　中沢文隆
	村山美二　斉藤誠一
	細谷秀雄　小峰　茂
	坪山和幸　中島一三
	苅谷　純　平野正治
	林　徳行　木村芳孝
	半野田重俊　大越清美
	村上孝行　田村良則
	狭間秀樹　塩田延明
	青山好一　操上悦郎
	根立和彦　山崎栄一郎
	大野隆弘　工藤恭裕
㈱　マツダパラウォータ	福山政隆　松田和彦
	生出　正
㈱　山　形　防　水	竹内利三
理　建　工　業　㈱	木村正一　室井幸雄
	戸張達士　関　浩士
	金山信二　林　正美
	西園克己　山本真一
	芝田俊幸　幸本和史
	野口共成　小井土英樹
	北野喜文　水上拓哉
	吉田幾夫　赤石　謙
瀝　青　建　材　㈱	今井武義　村井　真
	村上富男　山中修二

中部地区

75名

会　社　名	氏　名
愛知トヨタ工業　㈱	間瀬伸司　後藤伸一
	大崎利行
朝　日　建　物　㈱	朝倉英心
㈲　石原コーキング興業	紺谷俊志
石　渡　産　業　㈱	高村克己
石動コーキング　㈱	仁村　孝　萱原　寛
㈲　市　川　防　水	市川文則
㈲　大久保コーキング	水野久夫
大　村　商　事　㈲	大村盛雄
㈱　K　B　M	諸橋茂一　昇塚繁行
㈱　栗　　原	栗原　真　山下晴夫
	原　友次　関　博夫
	堀　忠夫　村　武和
	松代敏一
㈱　三　　栄	安藤時敬　沢田洋行
	熊沢　実　小島　進
㈲　三　信　工　業	繁田康博
三信建材工業　㈱	石田敦則
㈱　静岡コーキング工業	堀川信昭　太田宏道
	石上正秋
㈱　志　水　化　工	清水茂喜
㈱　シリコーンエンジニア	匂坂良造
㈲　シ　ン　コ　ー　工　業	新保喜美雄　田村　仁
	新保文規
㈲　新静シーリング	川口博史
㈱　高　坂　工　業	須田敏幸
㈲　ツカコシ商工	塚越　勲
津　田　硝　子　㈱	竹田正始
中　央　建　材　工　業　㈱	阿野田卓男　犬飼健一
	橋本孝由　杉田好隆
	野間　浩　馬場　弘
	恵良泰之　稲垣　晃
	甲斐　誠
㈱　東　海　工　事	勘解由信幸
㈲　中村コーキング工業	中村勝則
㈱　ナカムラシール	中村　守
㈱　日本ビルサービス	坂口　貢
㈱　ノ　ダ　キ	太田　実
㈲　浜松シーリング工業	伊藤正智
北陸ビル防設　㈱	田崎　隆
堀越コーキング　㈱	堀越飛行
㈱　ビ　ル　メ　ン	守山彰治　清水洋紀
	岡　穂一　山嵜清孝
フ　ジ　工　業　㈱	河原昇一
㈲フルヤマズ・コーキング	古山広志　山田拓史
不　二　興　業　㈱	松本　勉　平井祐一
㈱　前田コーキング	前田敏行
丸　　協	見角　弘
ムラセ工業　㈱	村瀬　守
㈲　名　西　商　会	加藤勇夫
山　新　工　業	加藤忠司
㈲　山本コーキング	高橋直史　五十住健二
	幸島健二
和興建材工業　㈱	大西康進　大石秀幸

関西地区

107名

会　社　名	氏　名
㈱　天　草　シ　ー　ル	山崎俊介　小松　博
	岩崎弘敏　岩崎泰博
	岩崎十代志　三石富夫
	赤石　一　坂元雅彦
	三村雄三
大阪アルファ産業　㈱	内田勝久
大　阪　工　業　㈱	中田安信　長棟利彦
㈱　大　阪　シ　ー　ル	阪井敏夫　薮田真信
	浅田敏明
㈱　大阪防水工業所	水口峰彦　野上條司
	佐伯忠雄　塩谷昭文
大阪ユニロン　㈱	金山満昭
㈱　勝　友　商　会	田宮貞夫
㈱　京　都　シ　ー　ル	竹田征司
共　立　産　業　㈱	木寺玄太
㈲　京　阪　防　水	蛎崎徳靖
三　幸　物　産　㈱	横谷興彦
三　大　工　業　㈱	大西利昭　小玉文士夫
	北原政史
昌　栄　亀　井　㈱	亀井一身　柳田　潔
新　和　化　工　㈱	溝渕　勇　重実俊憲
セキシュウ技研　㈱	田中秀穂
㈱　大　一　防　水　工　業	上田正義　上田三郎
宝　シ　ー　ル　㈱	上野幸二　薮田真利
㈱　大　協　建　材	安東延治　吉田　功
	上西雅司　川井一哉
	浅田政幸　小田義数
	山田耕司　西薗恒夫

	原田　敏
㈱東光商会	志水利達　和田俊治 長江誠一　早平淳一 北野裕一　新藤詔三 板倉　保　土屋　智 田口敏夫　高月春彦 宗田　彰　片山桂太郎 小笠原貴洋　中原伸二郎 豊田剛理
㈱東洋防水	谷口忠文　横道哲幸 村田康保　川畑裕之 沖浜臣人　大村幸美 畑中美佐男　石田　守 坂下公要　坂下芳春 加瀬治男　向井　正 大務　透　松室朋浩 小林英子
㈱特殊技研	西山義雄
㈱中出商会	中出紘一
日栄化工㈱	黒木俊行
日本化成工業㈱	松下　実　三谷孝一 西田賢二　山村博司 岡田城治　山下雄治 岡田誠治　小森　勝 久保欣也　大平利久 赤埴桂司　福水昭公 江藤孝明　松下公俊 本郷建夫　畑中　豊 中井清彦　松下聡寛
白洋建材㈱	井上信夫　小坂幸治
八紘シーリングコンサルタント	三木　拓　寺田盛雄
㈲豊栄シール	笹崎幹雄
㈱美作	山越章良
八尾コーキング	中元幸弘
山下防水建設㈱	渡辺光穂
ユニオン商事	杉原良一
ユニオン保全㈱	後藤晋也

中国地区　27名

会社名	氏名
アイシン工業㈱	木村道伸
アオケン㈱	月本満俊　秋山　吉 斎藤秀峰　油木孝士 江角善雄　石原洋邦
㈱岩本商店	川口智治
烏城防水㈲	原　俊之
㈱占部防水工業	内田　武　岡　和夫 楢木健史　佐無田良文
㈱サンゼオン	佐々木守　佐々木淳 梅本祐二
中国特殊防水産業㈲	海部信章
中国富士化工建設㈱	今井浩成　中光啓裕
㈱ツキタニ工業	世羅敏則
ニッテイ㈱	鈴木泰彦
広島アルファ産業㈱	狭間述史
豊永建材㈱	河野和壮
㈱マルエス工業	小野田真治　庄司洋一
丸福建材工業㈱	長島隆良　多田　泉

四国地区　26名

会社名	氏名
朝日産業㈱	小川隆三
岸防水工業㈲	小松憲二
㈲高知エバレジン工業所	中野　宏
㈲高知防水センター	神埼保之
㈲高分子工材	益田憲司　松川光男 山本武雄
㈲斎藤防水工業	坂東公夫
㈲坂口工業所	中川恵司
四国日東工材㈱	松岡直樹
㈱シコクビル	中板勇二　梶原　響
四国ポリマー㈲	森川弘已
㈲西部シール	丸浦正英
大三工業㈱	高橋講二
徳島ゴーレックス工業㈱	井川清文
徳島大三工業	塩月辰男　鵜飼弘昭 中西浩見
㈱日本防水口松山工業所	富永幸雄
㈲フクシマ工業	富井英利　福島康泰
古市断熱工業㈱	白坂吉友
マルエ工業㈲	市川利彦
㈲ミツワ建産	上野　薫　高木雄一

九州地区　24名

会社名	氏名
㈲滕紘工業	吉村滕太郎
㈲クロキ工業	黒木　徹
㈱佐藤防水	佐藤良一
昭和日本化成㈱	吉川繁満　山嶺知行 嘉村　昇
㈱新日本樹脂化工	小野賢二
㈲ダイシン産業	楢原征雄
テイパ化工九州販売㈱	青野博文　永野光章
㈲東亜シール	黒坂和豊
㈲野田工業所	諏訪憲雄
ビーゼイ工事㈱	下田敏彦
南日本化成㈱	柳橋国博　白坂和也 東　正博　川崎隆実
宮本産業㈱	宮本宣博　原山裕次
㈱ムトウ	武藤　貞　瀧本英治 朝原義隆　古川泰志
㈲睦シーリング工業	上原　勇

シーリング技術管理士名簿

680名

会社名	氏名
愛知住宅工業㈱	瀬ノ上正一
㈲アイワ工業	白地幸男
㈲アクト	村田治男
旭硝子コートアンドレジン㈱	古谷健一
アサヒボンド工業㈱	徳田精久
㈱アジア建設資材	富田則行　樋口哲也 佐藤一郎
㈱阿部塗料店	宗延徳仁
井上喜㈱	勝尾明兼　大塚昌稔 田中猛仁　古賀俊男
潮物産㈱	竹浪博
㈱エービーシー商会	芥川慎一　仁多見憲二 磯部文男　東川茂樹 泉秀樹　田島啓介 堀田一弘　小泉雅二 千葉隆一
㈱エービーシー化工	高野文夫　高橋義昭
栄光産業	町口敏之
オート化学工業㈱	高木紀英　笠原哲 塚田正博　森田栄一 伊藤彰彦　谷川邦彦 相原正伸　中川潤一 高田広行　矢口義之 鈴木博
大分YKK工業㈱	甲斐基介
奥羽YKK工業㈱	阿部鉄勝
大阪御国商事㈱	吉村和弘
近江YKK工業㈱	山田哲雄　藤井久和
オギノセメン㈱	加藤幹也
岡島トーヨーサッシ工業㈱	広瀬賢一
小野田エーエルシー㈱	服部貴久
化研マテリアル㈱	郷間隆一　泉勇太郎 斉藤栄治　熊田博幸 杉山友秀　三浦昌男
化成品通称㈱	長谷部豊
鐘工業㈱	越賀恒雄　柏木顕正
鐘淵化学工業㈱	萩原一男　藤田雅幸
カネボウ・エヌエスシー㈱	脇健答　渡辺敏幸 河端健二　下山達也 羽土浩春　福富浩司
カネボウ化成㈱	森重幸雄
関西パテ㈱	藤川直
㈲木村硝子工務店	新開基晴
共信商事㈱	古田裕康
光栄商事㈱	内田勲　増田博文 山内康隆　甲斐早苗
コニシ㈱	河端次彦　谷口雅俊 勝又賢次　小林保夫 林信義　中野信二 井谷誠　加藤昭彦
	小杉誠一　福永陽一 山崎一昭　赤松郷也 日下部悟　日向俊夫 秋山晶俊　田室浩一郎 森本武史　大山啓一 安田忠史　梅屋到 高橋敏文　飯島義仁
小林通商㈱	小林剛　遠藤研也
讃岐YKK工業㈱	轟清
㈱サム	前田敏行
三協アルミニウム工業㈱	加納保　勘坂真司
サンスター技研㈱	花田健治　榎本教良 加川順一　田村耕三 平井孝典　水野隆司 田島哲夫　市川隆吉 大中義夫　西村良雄 金長祥光　和田裕 田中美樹夫　尾茂田宏侍 野村昌弘　堀恒美 佐藤修　福元寛 原田康裕　野口伸一郎 上田政則　川上一三 猪俣節雄　多田羅晋由 井上陽介　川井亮一 平生澄男　田中愛益 木村安男　泉克幸 大浦康生　北尾孝二 前田満　寺沢宏二 秋山寿次　浜田順二 永江道法　青木茂広 金久保雄司　熊谷正治 高良龍一　梶原祥一 斉藤隆良　森田哲広 小森勇　河内順二 志賀真也　中井実 堤基徳　畑中了 加藤秀哉　高橋紀行 上里能夫　松本茂野 細川和男　清水一人 関隆規
三洋工業㈱	藤里稔　西野俊幸 小笠原利男　谷田部利夫 杉山博樹　斉藤健二 東洋　池田正博 中島芳夫　大物久夫 鈴木信久　竹本寛 浦川英明　辺田浩 土谷秀樹　宮下貢次 田中清晴　国見延也 三好陽　志賀芳勝 長尾賢　富永淳一 土嶺俊夫　庄子誠 遠藤直樹　木村光延 石岡庄厚　田向正行 豊田和弘
サンライズメイセイ㈱	中村公士　藤本亮秀 梶山武夫　荻野耕造 宅哲郎　丸山均
滋賀トーヨーサッシ工業㈱	荒巻久雄
正光建材㈲	岡田安正
昭石化工㈱	富田健一　山田明宏 山田一洋　竹田和幸 佐山滋　豊田耕二 渡辺大　加賀見修由

	大関守彦	星田　篤
	増子潔志	久田光男
	大山　隆	白倉　晋
	伊藤哲夫	浦山政成
	木村公彦	塩垣紀明
	加藤輝男	桜井喜代裕
	広川康弘	神山光司
	田村富夫	
下田通商㈱	高山雅美	北村利晃
信越化学工業㈱	河野純一	小林　勲
	坂詰功晃	増田　透
	鎚水寿博	石坂和夫
	佐藤和治	鳥屋幸男
	浅見嘉信	布施雅己
	西沢　修	里二三夫
	上田文雄	原沢健二
	横塚貞治	上野隆夫
	萩原　隆	辻　仁
	中野昭弘	藤原武則
	渡辺　博	清水正浩
	中島　剛	玉村徳男
	山口時弘	粟田和宏
㈱新和技研	高田拓佶	
㈱住ゴム産業	松本　智	
住友ウォールシステム㈱	木村　充	
㈱スリーポンド	勝野宣広	田村英明
世界長㈱	橋本剛一	中田豊隆
	松田修蔵	中村光男
	松井潤介	森本隆良
	坂口　茂	村上純一
	山崎健一	安藤政人
	田所和正	重永真二
	中村章一	本多郁夫
	松本　剛	岡林正剛
	竹島康永	
誠研工業㈱	野村勝信	
セメダイン㈱	小形考一	松田　豊
	松林日出男	峰岸清志
	後藤　均	熊谷建基
	川辺征善	川端　博
	安斉忠男	五味秀樹
	中田欽也	新村由行
	池谷勝巳	大給近尚
	辻野末次	鳥巣幸雄
	木下雅智	佐々木清信
	大友考夫	阿部祐輔
	山口　修	供田良憲
	藤原靖博	川井一郎
	杉浦條二	鈴木快典
	水野政幸	外山昭夫
	須賀佳孝	長田洋人
	直木　圭	上田達也
セントラル硝子㈱	大下淳宏	刀根定司
	小畑隆彦	西田康雄
	中村康政	
㈱大豊工業所	茄子川俊	
ダイイチ	武藤正裕	
㈱タイルメント	河合　敦	小島健市
	明石憲二	米沢富夫
	北本真一	小山田勝正
	黒田毅一	内田正三
大和ハウス工業㈱	本田純司	
㈲高倉アルミ工業	高倉健一郎	
中国YKK工業㈱	小村匡正	
テイパ化工㈱	上田　武	北野真一
	山崎保充	堀河哲雄
	関野士郎	小倉　臻
	杉中　肇	市川益己

	井口幸一	上田正行
	八友　聡	岸　憲孝
	中牟田修	高澤　進
	藤原良次	金坂康司
東海加工センター㈱	岡藤嘉彦	
東京ハマタイト㈱	河野　実	石飛俊二
	長谷川浩	羽原吉雄
	井部才輝	庄田　守
	細田新也	五十嵐稔一
	鶴野孝一	高科宏視
	馬場浩二	鈴木美明
	沖　宏明	高橋総一郎
	永野　勇	
㈱東郊産業	岸　三治	船越　力
	早川秀樹	木村英之
	山本浩一	土本高志
東芝シリコーン㈱	斉藤　修	渡辺修二
	小笠原義治	小野部盛雄
	清水千之	篠沢一義
	細川　清	大工園昭二
	高井直人	安藤秀秋
	吉川敏夫	仲野英樹
	神崎　聖	下屋敷恵治
	浜砂岩男	福島通人
	大木直也	横川　健
	山本　治	金子啓之
	大神田裕司	上野雄一
	岸上浩二	町田孝夫
	吉村純一	森田要一
	大和俊夫	安西正吉
	飯島宏義	渡辺純一郎
	松岡春光	森　勝美
	米沢正流	槙　英之
	橋爪正俊	西村圭一郎
	清水郁也	玉上　誠
	尾辻孝之	井上浩二
	飯田恭之	
㈱東北協和工商	菅原久志	
トーヨーサッシ㈱	大久保克春	金子英昭
	石井良光	渡辺和基
	菅原　昇	高村博之
	尾田幸正	長沢広章
	岡　和雄	土屋勝広
	鈴木章芳	永田浩光
	鈴木　誠	野田浩正
	泉　烈男	
東洋商事㈱	三浦　清	
東洋ビルサッシ㈱	河口達也	
東レ・ダウコーニング・シリコーン㈱	市橋弘雄	笠井慎年
	沢村直文	椎名健介
	久野二郎	広田正行
	空本　宏	吉水　毅
	山田孝男	田中孝次
	伊比輝男	小田喜幸
	米谷敏夫	木原克己
	菅沼紀之	高木忠雄
	藤井秀一	土橋善雄
	奏泉寺利春	内田広之
	岩下恵一	立岡道広
	石田忠雄	近藤秀俊
	鈴木輝幸	須原　勇
	斉藤　馨	石川秀高
	高柳邦重	森　秀之
	川村直司	谷口　哲
	島田浩貴	黒田佳伸
東レチオコール㈱	窪　正一	佐藤修二
	薮　穣	佐々木幸男
	岡村芳雄	蔵本博義
	尾崎征洋	中島　暢
	岡島光洋	
㈱トクハン	柳沼由夫	増田道夫

㈱西井塗料産業	山口良治　柴田英則
ニチハ㈱	安藤克彦
日東ポリマー工業㈱	与義守信　梅本州一 谷岡博美　吉川敏郎 梅本邦夫
日興化学工業㈱	篠田正巳　松村博 山崎信義　宍倉政男
ニッセイ技研㈱	岸原淳　川崎隆実
㈱日東	笹ノ間充　大山誠
日東化成工業㈱	紺木忠興
日東電工㈱	山口龍之助
日東電材㈱	加藤一美
日本アルミニウム建材㈱	松田忠
㈱日本板硝子東海グレージング	平安国男
日本建鉄㈱	佐々木実　沢口雅之
日本シーカ㈱	古田春喜　阿部真久 久保勝年　菊池等 松尾正人　瀬上和彦 山内誠　山下正志
野口興産㈱	野口裕二　野口秀一 迫田恭徳　赤坂喜一 舟木保雄　本村力
日立化成ポリマー㈱	山室義行　中田勝哲 竹本富夫　北川進 山中明　古新居敦 浜野幸市　立花豊松 池田勇　大園浩和 所克成　伊東秀樹 渋谷健一　立畑茂樹 浦田聡
福岡トーヨーサッシ工業㈱	塩塚慶志　菊池正紀 国崎悟
福岡YKK工業㈱	笹原信行　深堀圭介 田中昭彦
フヨー㈱	山根高志　若山修一 宮崎進　荒喜一郎 木山雅博　赤間正典 加世敏雄
平山建材㈱	小池俊哉
保土谷化学工業㈱	山崎滝通
保土谷建材工業㈱	小嶋三郎　山内節 生田正道　山下進 鈴木晴雄　角田和也 三浦洋喜
㈱前田理工	池田和広　村中等 三浦正文
前橋トーヨーサッシ工業㈱	佐々木忠
松戸トーヨーサッシ工業㈱	野口修　池田剛志
ミサワセラミックケミカル㈱	松尾一臣
㈲三河英建	太田誠
水島ゴム工業品㈱	萩原昭文
三井東圧化学㈱	長久誠治
三菱化成工業㈱	関口高正
三星産業㈱	矢島克美　黒田典秀
モリシタ化学産業㈱	宮下孝　藤本啓之 足立慎治　鳥羽啓之 岸本準
八代YKK工業㈱	福原孝司
ヤマウチ㈱	梅野雅孝　山田博 渡部高久
横浜硝子㈱	横浜芳政
横浜ゴム㈱	鎌田正徳　塩田実 森輝明　斉藤昭博 岩田克博　仲宇佐隆一 飯島俊之　大島幸雄 佐々木雅大　高橋明 森博幸　古屋博 石井伸一　芳賀康宏 小林信行　林陽
ヨコハマゴム工業品北海道販売㈱	中川仁公　大滝正己 陳岡達也　宮崎敏 草刈正幾　岡本博行 佐藤新一　佐々木雅之 大野幸保　池田明紀 中井義徳
ヨコハマゴム工業品東北販売㈱	佐藤良正　梅津卓也 小山昌明　米沢忠芳 島守嘉哉　高橋淳
ヨコハマゴム工業品中部販売㈱	高森寛　高木良知 中林秀樹　村上修 鈴木伸治　大島幹生 鈴木憲人　佐藤達彦 松浦市郎　吉良康志 安部克也　斉藤利彦
ヨコハマゴム工業品東京販売㈱	佐野英一　松居幸男
ヨコハマゴム工業品関西販売㈱	大原光良　斉藤章徳 西村龍夫　藤原利夫 萩原優　深尾正美 沖昌弘　大塚政幸 武田善史　横山雅彦 山田修司　二反田英史 正田和久　矢倉康次 米田隆典　稲井克久
ヨコハマゴム工業品中国販売㈱	井上哲二　河原和伸 吉田匡史　田辺賢二 金子哲久
ヨコハマゴム工業品九州販売㈱	渡辺英治　白藤薫 井上嘉英　山本東 野口幸信
㈱横山産業	荒尾外志夫
㈱横山商会	田原健治
吉田工業㈱	宮袋武裕　我妻道男 千原淳　在塚均 竹村正巳　山下康広 小鍛治秀明　鹿野裕市 中雅之　三井田満男 泉谷昇二　広野利昭 横谷功　石川真義 中山芳雄　小林幸男 栗木英明　伊藤卓 南保宏樹　野崎勇一 東高士　平山立夫 楠利公　原橋信二 石川勝巳　宮島俊信 久我昌澄
㈱吉田産業	熊谷隆良
㈱吉田産業青森	福津聖二　三上幸雄
㈱吉田産業久慈	下石畑信一
㈱吉田産業建材センター	下斗米勝彦　長谷川政弘
㈱吉田産業五所川原	今井秀男　玉川武
㈱吉田産業水沢	千田正志
㈱吉田産業盛岡	吉岡一男
吉田商事㈱	和多田誠
YKKアーキテクチュアルプロダクツ㈱	岡谷晃　桜井隆 斉藤俊彦

ＹＫＫ－ＡＰ㈱	三川悦且
㈱ＹＫＫ大分	秋月浩之
㈱ＹＫＫ埼玉	葉騰俊幸　増田　聡
㈱ＹＫＫ千葉	越川仁志　小川正広
㈱ＹＫＫ富山	水腰雅巳

変成シリコーン系２成分形シーリング材

ニッシーラー・MS

ポリサルファイド系２成分形シーリング材

ニッシール

ポリウレタン系２成分形シーリング材

ニッシーラー・ウレタン

ブチル系１成分形シーリング材

プレンシール

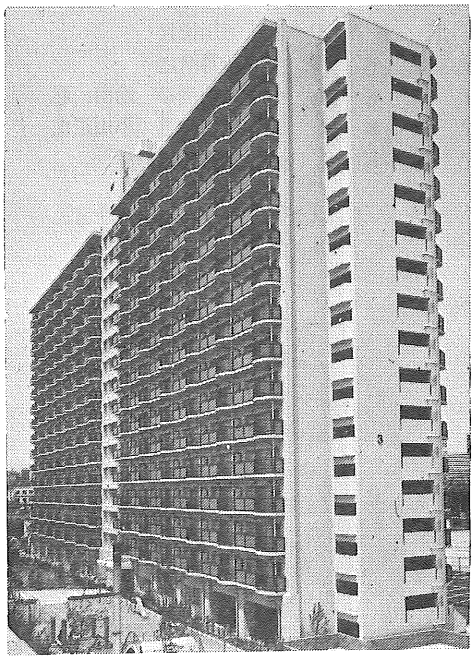
〈製造元〉

日興化学工業㈱

■〒135 東京都江東区白河４－９－５

■☎東京03（3642）7105～6・7155

●屋上防水工事
●外壁防水工事
●シーリング工事



外壁補修工事業協同組合員
全国パラテックス防水工事業協同組合員
東日本建設防水協同組合員
東日本シーリング工事業協同組合員
ゴムアスファルト防水工事業協同組合員
全日本プレハブ建築防水協会会員
全国アロンコート・アロンウォール
防水工事業協同組合員

東京都知事許可　般２第36279号

株式会社 ジックス

取締役社長　出水秀夫
東京都渋谷区代々木１－30－１
TEL 03（3370）０１２１（代）

SRシール
S70　１液変成シリコーン系シーリング材
S50　２液変成シリコーン系シーリング材
U73　１液ポリウレタン系シーリング材
U31　２液ポリウレタン系シーリング材

SR ボンド
E24　２液エポキシ系目地充填材
E27　補修用注入型２液エポキシ
（液状・グリス状・クリームペースト状）

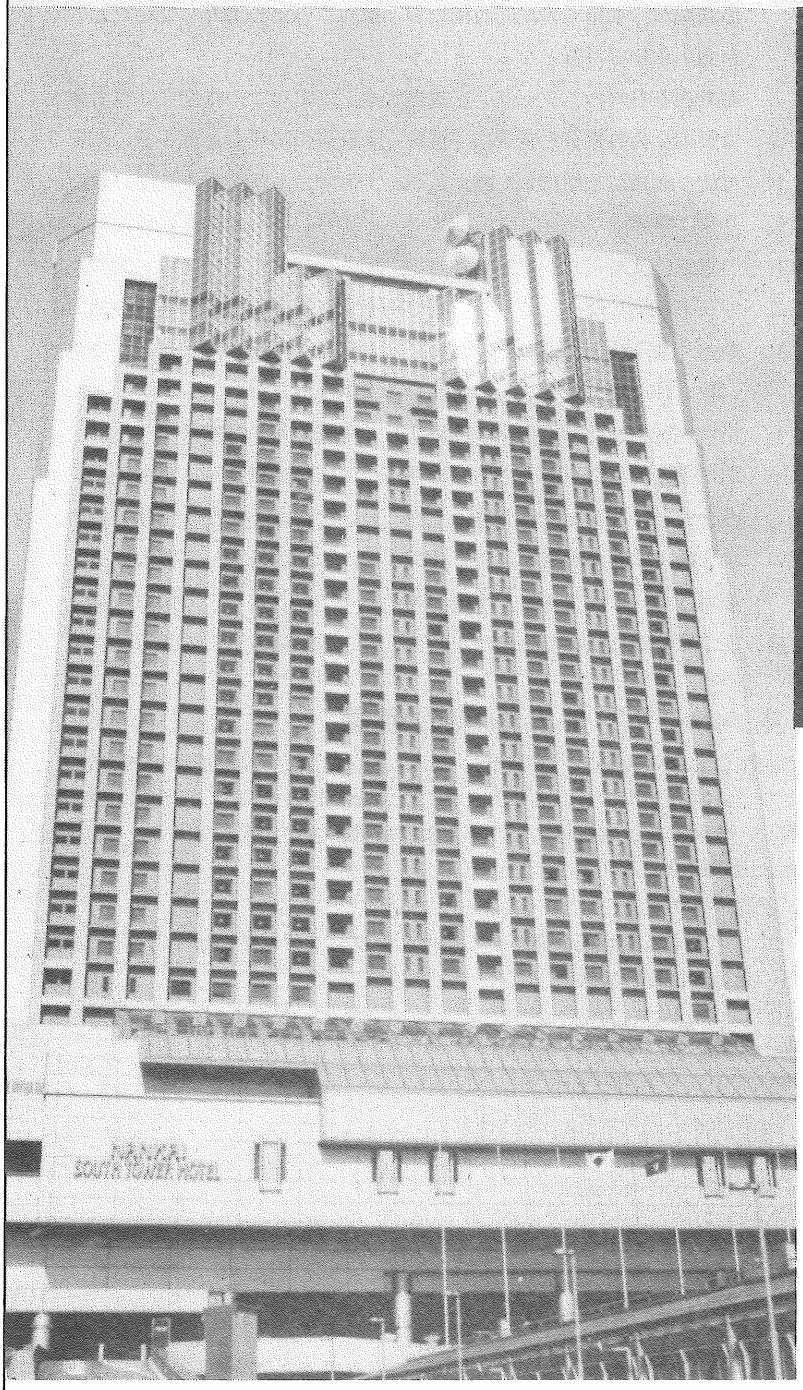
エッジシール
網入り板ガラス防錆ブチルテープ
（ガラスメーカー３社 全硝連推奨品）

JIS表示工場　第581036号（JIS・A・5758）

SUNRISE サンライズメイセイ株式会社

本社工場　〒592 堺市浜寺石津町中１丁４番７号
電話　（0722）44－7500(代)
静岡工場　〒437-14 静岡県小笠郡大東町国安字一本松２４－１６
電話　（0537）72－5700(代)
岡山工場　〒708-13 岡山県勝田郡奈義町西原505－１東山工業団地
電話　（0868）36－6000(代)
関東営業所　〒221 横浜市神奈川区三枚町２９９番地５
電話　（045）383－4651(代)
熊谷営業所　〒360 埼玉県熊谷市宮町２丁目１３２番地（林ビル）
電話　（0485）25－1822(代)
名古屋営業所　〒465 名古屋市名東区一社３丁目90番地（チサンビル202号）
電話　（052）703－2061(代)
関西営業所　〒592 堺市浜寺石津町中１丁４番７号
電話　（0722）44－7500(代)
広島営業所　〒733 広島市西区三篠町３丁目20番19号
電話　（082）230－0019
九州営業所　〒811-32 福岡県宗像郡福間町字長引3464番地（桜井ビル）
電話　（0940）43－2254(代)
サンライズUA　アメリカ合衆国オハイオ州シンシナチ北部ハミルトン
電話　（513）860－2464

SERVICE ENERGY & CREATION SECAICHO



施工品質で貢献

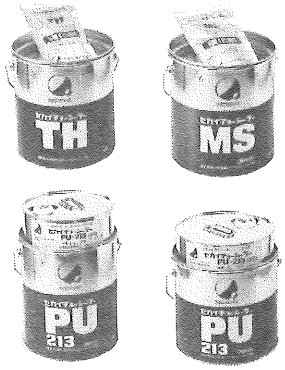
セカイチョー建築用2成分形シーリング材

セカイチョーシーラー

TH（ポリサルファイド）

MS（変成シリコーン）

PU-213（ポリウレタン）



世界長株式会社

本　社／〒663 兵庫県西宮市津門大箇町8-39 Phone(0798)26-5724(化成品事業部)
営業所／名古屋(052)722-3301　広　島(082)295-0371　福　岡(092)474-5582
東　京(03)5995-3010　前　橋(0272)23-5675　仙　台(022)295-7051
札幌連絡所(011)221-2102

シーリング 編集後記

◆2月，経済企画庁は「わが国経済は景気の減速感が広まっており，インフレなき持続可能な成長経路に移行する調整過程にある」と月例報告をまとめた。常用していた“拡大”の文字が遂に“減速”に改められ，また調整段階の表現を使用したのは昨年までの好景気に支えられた経済に，より一層のステップアップを目的とする小休憩の場を設けるためではないだろうか。

昨年後半からの水泡と帰した経済状況が，本年度の民間設備投資を減少させる材料となることは予測されるものの，シーリング業界は堅調な公共投資を背景に“持続可能な成長”を期待したい。シーリング業界は“減速”する前までの景気に支えられ3.6%増の前年伸び率を示した。

◆毎年実施しているシーリング（技）管理士試験に3名の女性合格者が誕生した。不安定な経済状況が見え隠れはするものの，男社会と言われがちな建築業界に，今年3輪の開花が実現したことは大変喜ばしいことである。土壌が不安定な時期に咲いた3輪が決して散らないよう努力していただきたい。

◆不安定なこの時期を「羅針盤なき航海の時代」と称するのだそうである。進路が定まらない航海ほど恐ろしいものはなく，こんな時期こそ学・官・材・販・工の連携を充実させ，需要家各位の活力ある意見を拝聴し，予想される荒波を乗り越えたい。

平成4年4月25日

広報委員長　小林茂之
広報副委員長　小路英敏
〃 委員　井上武夫
〃 委員　山口　修
〃 委員　菅原弘之

日本シーリング工業会の概要

性格と組織

本会はわが国における建築用，土木用シーリング工事の健全な発展と振興を計ることを目的として，昭和38年2月に設立されました。会員はわが国のシーリング材メーカーが加盟し，賛助会員は原材料メーカーおよび取扱業者が加入しており，全国に支部を有する全国的組織であります。

事業

○シーリング管理士の養成
○日本シーリング工事業協同組合連合会と連携，材料および工事に対する信頼の確保
○技術資料の収集と情報の交換
○JIS，JASSへの協力
○市場調査，需要開発に関する調査研究

発行図書

○機関誌「シーリング」(年1回)
○機関誌「シーリングニュース」(年3回)
○シーリング材ハンドブック
○シーリング管理士テキスト

シーリング
SEALING　第29号　(第25巻・第29号)

発　行／日本シーリング工業会
東京都千代田区外神田2-2-17(共同ビル)
TEL　03(3255)2841～2　FAX　03(3255)2183
編　集／日本シーリング工業会広報委員会
制作協力・広告／新　樹　社　東京都中央区銀座8-15-4 TEL 03(3542)9011(代)

平成4年4月25日印刷
平成4年4月30日発行
非売品

＜禁無断転載＞

刊行物のご案内

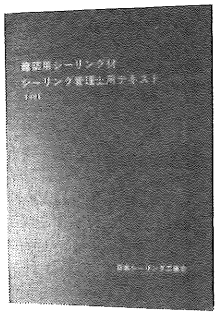
●詳細は▶日本シーリング工業会 ☎03(3255)2841～2

改定版・シーリング材ハンドブック

好評のシーリング材ハンドブックの改定版。JIS、JASS、建設省建築工事共通仕様など最新情報を随所に盛込んだシーリング材の案内書。シーリング材の特性と選び方に重点を置いた実用書として、誌面も解り易く見易い構成になっています。

頒布価格 1,000円

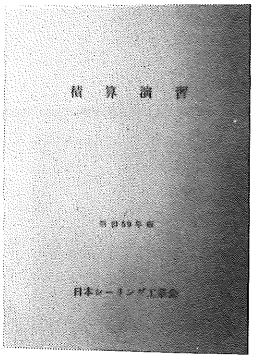
建築用シーリング材 シーリング管理士用テキスト 1991



内容も大幅に改訂。教科書サイズとなり携帯にも便利。シーリング材の適材適所の使用、適切な目地設計、正確な施工など種々の知識と技術の向上を目ざした「シーリング管理士」養成講習会の教材であり、シーリング関係者にとって貴重な参考書です。

頒布価格 4,500円

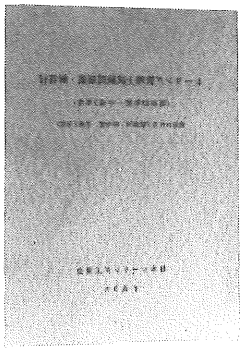
積算演習



図面から正確な目地寸法、延べ長さを拾い出し、材料費、工賃を加えた材工共の単価の算出は施工会社、シーリングメーカーおよび関係者各位にとって重要な業務です。この道のベテランが図面により一からわかり易く順序だてて解説しています。

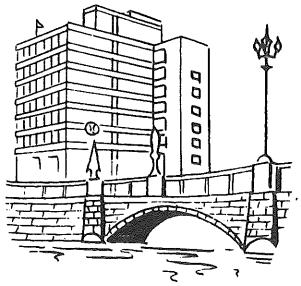
頒布価格 1,000円

シーリング管理士試験 問題集・解答付

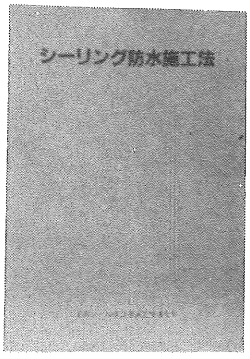


問題集として最近５年間のシーリング管理士試験問題を年度別に集約した本書は管理士・技術管理士を志す人のみならずシーリング業務に携わる方々にとって参考となるものです。

頒布価格 1,000円



シーリング防水施工法 改定版



シーリング工事の基本から実践・応用までを最新技術資料を盛込み解り易く解説した実務参考書。内容は▷建築物の基礎知識▷シーリング防水の基礎知識▷良いシーリング防水工事▷良いシーリング防水工事のためのディテールシート▷故障と補修―の構成。

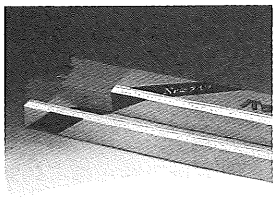
日本シーリング工事業協同組合連合会発行
東京都墨田区亀沢1-23-1 ☎03(3626)7361

頒布価格 2,500円
(消費税別途)

(送料は別途申し受けます)

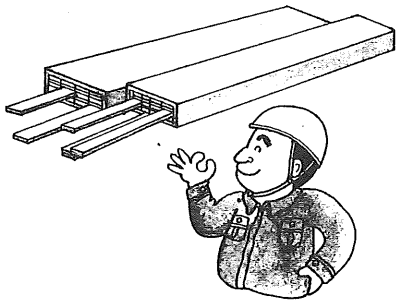
よりよいシーリング工事に一役

能率アップと精度向上を助ける商品群



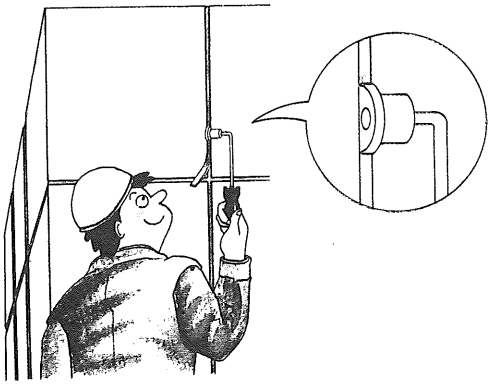
Newタイプ

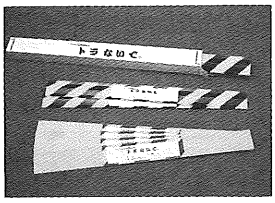
パックバッカー®



バックアップ材充填工具

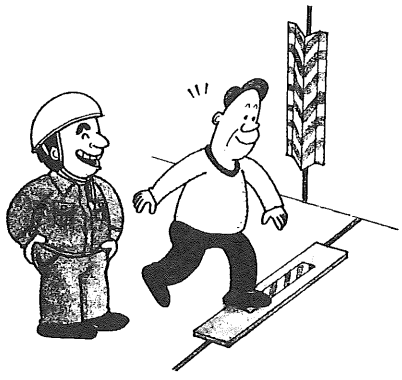
目地郎®





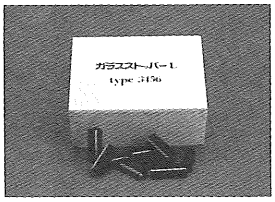
シーリング目地養生材

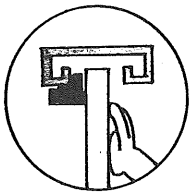
トラないで®

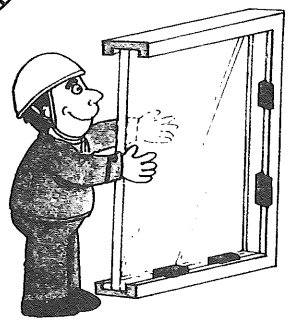


ガラス仮固定材

ガラスストッパーL







製造元 光栄加工株式会社
〒177 東京都練馬区上石神井南町18−11
☎03(3920)2671 FAX03(3928)8455

発売元 光栄商事株式会社
〒177 東京都練馬区上石神井1-20-6第3光栄ビル
☎03(3928)5811 FAX03(3928)5991

TOWARD THE FUTURE

FUYO
CORPORATION

“時代に多感”であることが、私たちの原点です。

当社フヨー(株)は、平成４年４月１日　新本社ビルにて、新たなスタートを致します。社章も一新し、時代をとらえる戦略を念頭に、時流に敏感な高感度企業として、独自の高度粘着・接着加工技術と高質化著しい高層建築に対する建材関連製品を提供しながら、弱電、自動車、コンピューター、建築等のあらゆる市場へ果敢に業務分野を拡大し、未来を見つめ、新たな価値観の創造を目指します。

これを機に、全社員一丸となって、更なる企業体質の改善・強化のための研鑽を続け、皆様のお役に立ち、そしてささやかながらも社会の進展に貢献する企業として、未来へチャレンジしていく所存です。

新生“フヨー”に、より一層のお引立てを賜ります様、心からお願い申し上げる次第です。

新しいシンボルマークは“時代に多感”をコンセプトに、フヨーのシンボルマーク“F”を６つのブロックで構成し、

◇社会動向をとらえる分析力
◇多様なニーズへの対応力
◇創意工夫に満ちた発想力
◇優れた技術・開発力
◇果敢に挑む行動力
◇時代を見極める先見力

という６つの力を表現し、また規則的に並ぶフォルムは信頼感、安心感、あらゆる面での構築性の高さを印象づけるものです。

フヨー 株式会社

新本社住所　〒130　東京都墨田区横川4-10-9
総務・経理部　TEL. 03(5608)3111　FAX. 03(5608)6432
化成品部　TEL. 03(5608)0111　FAX. 03(5608)0555
建材部　TEL. 03(5608)0101　FAX. 03(5608)6431

SUNSTAR

強くしなやかに

不動の姿勢で建っているように見える高層ビルですが、実際にはほんの少しずつ揺れ動いています。建築物に柔軟性を与え、設計の自由を支える重要なシーリング材。サンスター技研は、そのシーリング材のリーディングメーカーとして、高度化、多様化する建築業界のニーズに、たゆまぬ研究開発と確かな実績でお応えしています。

耐候力と対応力に自信あり、
サンスターのシーリング材。

サンスター技研株式会社

本　　社：大阪府高槻市明田町7番1号　TEL.0726(81)0351
東京支店：東京都港区六本木6－2－31(東京日産ビル)　TEL.03(5410)1710
名古屋支店：名古屋市千種区萱場2丁目4番7号　TEL.052(722)6815
大阪支店：大阪府高槻市明田町7番1号　TEL.0726(84)0600

建築用弾性シーリング材
ペンギンシール